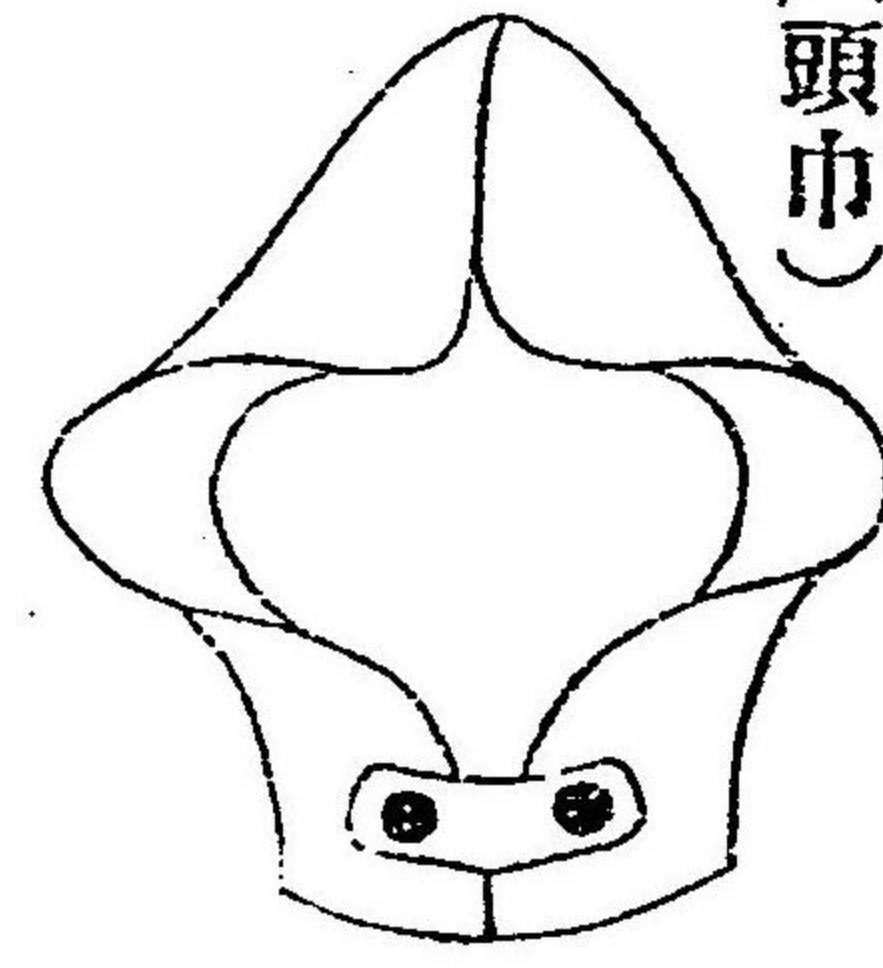
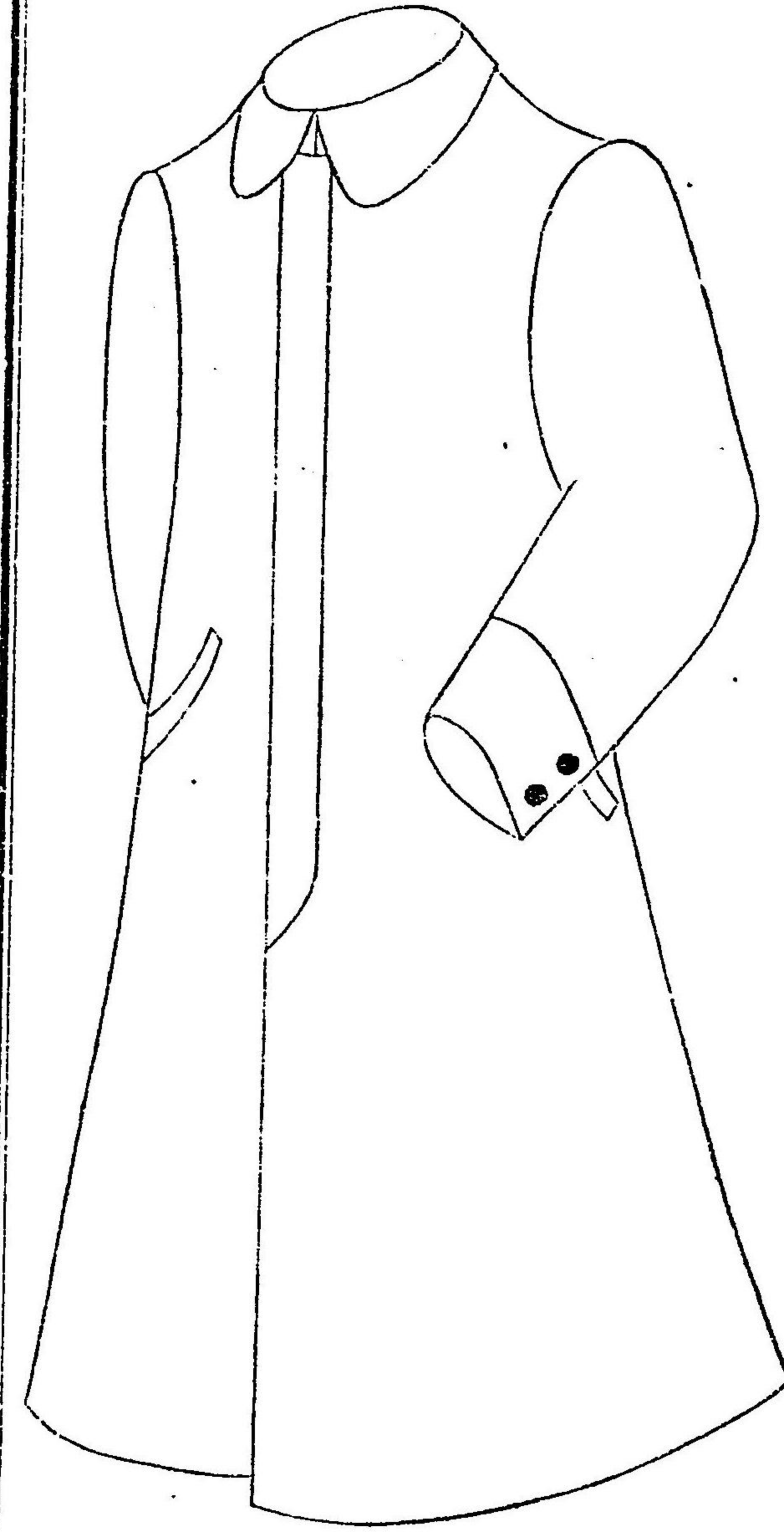


第二號圖式
外套

(頭巾)

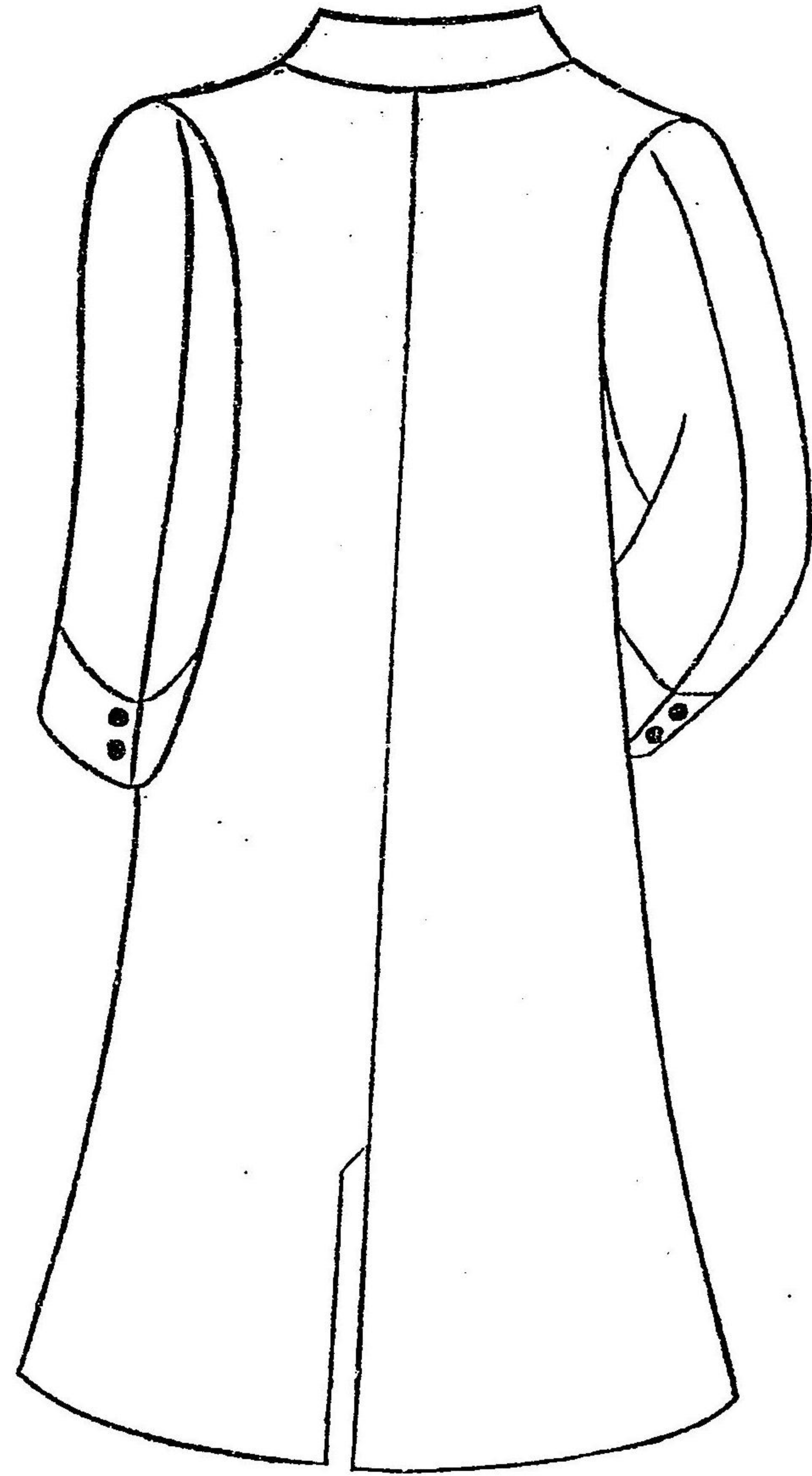


(前面)



四
(四三)

(背面)

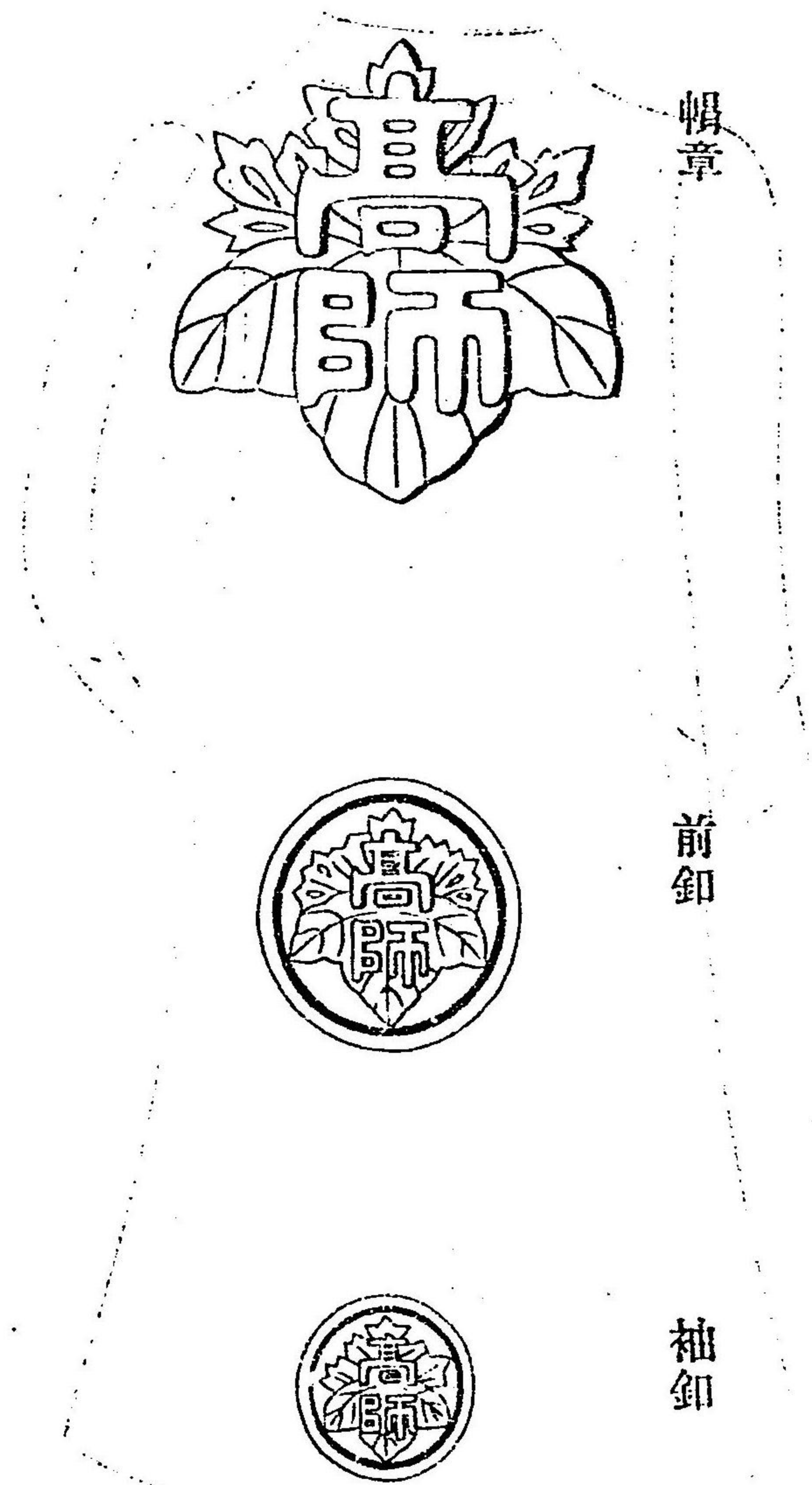


第四章 本校諸規則 第一 本校諸規則 二二 生徒服制

五

(四三)

第三號圖式



二三三 生徒服裝心得 (明治三十七年制定)

本校生徒ハ式場及ヒ會合ノ場合ニ於ケル服裝ニ關シ左ノ通り心得ヘシ

一 三大節拜賀式及ヒ卒業式ニ參列スル時ハ勿論校命ニ依リ講堂或ハ其他ノ場所ニ參集スル場合ニ校友會、大運動會、校友會大會又ハ校外ノ人士ヲ招聘シテ開催スル校友會談話會ニ參會スル時ハ必ス制服ヲ着用シ容儀ヲ正シクスヘシ

一 校長或ハ他ノ職員ト生徒トノ談話會、寄宿舍懇話會、校友會ノ各部カ本校構内ニ催ス會合及ヒ生徒ノ間ニ組織セル學會等ニ出席スル場合ニハ和服ヲ着用スルコトヲ得但此場合ニ在リテハ必ス袴ヲ着用スルモノトス

二四 生徒受業心得 (明治三十七年)

- 第一條 各部各學年(各學年ニシテ數組ニ分レタル場合ニハ各組ヲ以テ一學級トス以下做之)ニ級長一名ヲ置ク
- 第二條 級長ハ教官講師ヲ助ケテ教室ノ整理及教室内ニ於ケル生徒ノ取締又ハ學校ノ示達ヲ傳フル等ノコトニ從フヘシ
- 第三條 級長ハ每學年ノ始メニ於テ學校長之ヲ命ス
- 第四條 級長ハ當該學級ノ生徒中ニツキ級長代理者ヲ定メ届ケ出ツヘシ級長代理者ハ級長不在ノトキ其代理ヲ爲スヘシ
- 第五條 級長ハ其任務ヲ果ス爲メ他ノ生徒ヲシテ補助ヲ爲サシムルコトヲ得
- 第六條 各授業時間ノ始終ハ喇叭ヲ以テ合圖ス但午前及午後ノ最初ノ授業時間ニハ始業ノ十分前ニ用意ノ合圖ヲ爲ス
- 第七條 生徒ハ始業ノ合圖ニテ直チニ教室ニ入り座席ニ着クヘシ
- 第八條 授業始終毎ニ生徒ハ教官講師ニ向ヒテ齊シク立禮スヘシ
- 第九條 授業終リタルトキハ生徒ハ直チニ教室ヲ退クヘシ但級長ハ教室内ヲ整理シタル後

ニ於テスヘシ

第十條 生徒ハ課業時間外ニ於テ教室内ニ入ルコトヲ得ス但必要ニ依リ教官講師ノ許可ヲ得タルモノハ此限ニアラス

第十一條 級長ハ教室内ニ於ケル窓掛ノ開閉、塗板ノ拂拭、暖爐ノ取扱、机ノ配列等ニ注意スヘシ

附 則

第十二條 本規則ハ明治三十七年四月一日ヨリ施行ス

第十三條 明治三十三年七月改正教室取締内規ハ本規則施行ノ日ヨリ廢止ス

二五 生徒缺課内規

一 左ノ場合ニハ當日課業ノ全部若シクハ一部ニ缺席スルコトヲ許ス

- (イ) 校醫(外泊通學者ニアリテハ其主治醫)ノ診断ニヨリ缺課ヲ要スト認メタル場合
- (ロ) 臨時發病ノ爲メ生徒監ニ於テ課業ニ堪ヘスト認メタル場合
- (ハ) 學友ノ病氣看護ノ爲メ生徒監ニ於テ缺課ヲ要スト認メタル場合

一 寄宿舎規則第八條ニ依リ歸省ヲ許サレタルトキハ其期間缺課ヲ許スモノトス

一 父母近親ノ喪ニ丁リタル場合ニハ左ノ規定ニ從ヒ忌服ヲ受ケシム

父母

七日以内

祖父母、叔伯父母、兄弟姉妹

三日以内

忌服中ハ本人ノ請願ニヨリ歸省ヲ許可ス

但シ歸校ニ要スル日數ハ右ノ制限以外トス

一 教官若シクハ其近親死去ノ場合ニハ左ノ規定ニ從ヒ會葬セシム

(イ) 現任教授及助教死去ノ場合ニハ全校生徒ヲシテ會葬セシメ又其父母、祖父母及ヒ妻子死去ノ場合ニハ教授ヲ受ケタル學級ヨリ各一名ヲ總代トシテ會葬セシム

但シ假葬儀執行ノ場合ニハ其宅ニ就キ弔詞ヲ呈セシムルニ止ム

(ロ) 現任講師死去ノ場合ニハ教授ヲ受ケタル生徒ヲシテ悉皆會葬セシメ又其父母及ヒ妻子死去ノ場合ニハ教授ヲ受ケタル學級ヨリ各一名ヲ總代トシテ會葬セシム但書前項ニ同シ

(ハ) 退職教授助教及ヒ講師死去ノ場合ニハ教授ヲ受ケタル學級ヨリ各一名ヲ總代トシテ會葬セシム

(備考) 右三項ノ場合ト雖モ缺課届ハ差出スヘシ

一 舊師若シクハ保證人死去ノ場合ニハ本人ノ請願ニヨリ課業ヲ缺キ會葬セシムルコトアルヘシ

(備考) 前二同シ

二六 外國學生受業心得 (明治四十三年定)

第一條 外國學生中ニ總代三名ヲ置キ學校長之ヲ命ス

第二條 總代ハ外國學生ニ學校ノ示達ヲ傳フル等ノコトニ從フヘシ

第三條 外國學生ハ本校生徒ト同シク喇叭ヲ以テ報スル始業ノ合圖ニテ教室ニ入り所定ノ座席ニ着キ授業ノ始終毎ニ教官講師ニ向ヒテ齊シク立禮シ授業終リタルトキハ直ニ教室ヲ退キ課業時間外ニ於テハ特ニ教官講師ノ許可ヲ得タル場合ノ外教室ニ入ルコトヲ得ス

第四條 受業ヲ許サレタル科目ハ終了ニ至ルマテ變更スヘカラス但相當ノ理由アリテ特ニ許可ヲ得タルトキハ此限リニアラス

第五條 受業ヲ許サレタル科目ニツキテハ本校生徒ト同シク試験ヲ受クヘシ

第六條 缺席セントスルトキハ書面ヲ以テ届出ツヘシ又缺席七日以上ニ涉ルトキハ病氣ノ場合ニハ醫師ノ診斷書ヲ添フヘク事故ノ場合ニハ豫メ事由ヲ具シテ願出テ許可ヲ受クヘシ

第七條 無届缺席一箇月以上ニ及フ者ハ除籍スルコトアルヘシ

第八條 宿所ハ入學ノ際書面ヲ以テ届出テ變更ノ節ハ即日届出ツヘシ
第九條 常ニ揭示場ニ注意スヘシ

二七 修學旅行内規 (明治三十三年十二月二日定)

- 一 修學旅行ヲ命セラレントスル時ハ教務課ニ於テ其ノ生徒ノ員數、引率職員、旅行ノ目的、旅行ノ地名、日數及ヒ出發期並ニ旅費ノ支給方ヲ調査シ(庶務課、會計課ノ合議)學校長ノ決裁ヲ受クヘシ但學術研究ノ爲メ出張ヲ命セラル、場合モ總テ本内規ニ據ルモノトス
- 二 會計課ハ前項ノ合議ヲ受ケタル時ハ旅費ノ支出上差支ナキヤ否ヤヲ調査シ其ノ異議アルモノハ意見ヲ付スヘシ
- 三 教務課ハ前項ノ調査學校長ノ決裁ヲ得タル時ハ引率職員ノ兼務者ニ係ルモノハ其ノ本務ノ廳衙若シクハ學校等ヘ照會ノ上其ノ回答書類ヲ添ヘテ之ヲ(六日以上ノ旅行ニ涉ルモノハ出發ノ十日以前)庶務課ニ回付スヘシ
- 四 庶務課ハ前項調査ノ回付ヲ受ケタル時ハ本省ニ對スル伺又ハ届並ニ其ノ他必要ナル照會等ノ案ヲ起シ(教務課、舍務係ノ合議)學校長ノ決裁ヲ經ルモノトス
- 五 庶務課ハ前項伺書ニ對スル指令書ヲ得タル時ハ前合議シタル各課ヲ經テ一覽ニ供スルモノトス

- 六 教務課ハ前項供閱濟ノ上ハ其ノ旅行スヘキ學級及ヒ其ノ他必要ノ事項ヲ揭示場ニ揭示シ并ニ旅行ノ爲メニ休講スヘキ教官講師及ヒ會計課ニ之ヲ通知スヘシ
- 七 庶務課ハ五項ノ供閱終リタル時ハ學校長ノ決裁ヲ得テ其ノ旅行スヘキ職員ニ旅行ノ命令書ヲ發シ後之ヲ會計課ニ通知スルモノトス
- 八 旅行ノ命令ヲ承ケタルモノハ其ノ旅行先ニ豫メ照會等ヲ發スルノ要アル時ハ其ノ旨庶務課ニ申出ツヘキモノトス
- 九 旅行ヲ命セラレタルモノハ其ノ旅行日程ヲ作り教務課ヲ經テ一覽ニ供シ且ツ之ヲ生徒ニ示スヘシ
- 十 旅行ヲ命セラレタルモノハ旅行見込書ヲ會計課ニ出シ旅費ノ概算拂ヲ求ムルコトヲ得
- 十一 職員(連名ニテモ差支ナシ)ハ出發ノ當日又ハ前日ニ書面ヲ以テ之ヲ學校長ニ届出ツヘシ
- 十二 職員ハ旅行中各生徒ノ操行ニ注意スヘキハ勿論ナレトモ出發ヨリ歸校マテノ間ハ引率職員ニ於テ一切ノ責務ニ任スヘシ
- 十三 旅行日程ハ引率職員ニ於テ命令ヲ受ケタル日限ト地方トノ範圍内ニ於テ隨意之ヲ定

- ムルヲ得ヘシト雖モ其ノ順路ハ可成迂迴セサルヲ要ス
- 十四 旅行ヲ命セラレタルモノ中途ヨリ其ノ旅行ニ加ハル時ハ加ハリタル當日ヨリ旅費ヲ支給ス
- 十五 生徒ニシテ自己ノ都合ニ依リ一行ヲ離ル、コトハ之ヲ許サ、ルヲ法トス萬一事情止ムヲ得サルトキハ之ヲ許スコトアルヘシト雖モ一行ヲ離レタル以後ノ旅費ハ之ヲ給セス但病氣ニ依リ歸校ヲ命シタル時ハ此ノ限りニアラス
- 十六 旅行中ハ生徒ヲ解散スルコトヲ得ス但夏期等ノ休業ニ際シ歸校ヲ要セサル場合ニ於テ豫メ學校長ノ許可ヲ得タルモノハ此ノ限りニアラス
- 十七 課業ニ差支ヘサル範圍ニ於テ出發又ハ歸校ノ日限ヲ變更スルノ要アル時ハ豫メ學校長ノ許可ヲ受ケ且ツ舍務係ニ其ノ旨通知スヘシ但此ノ場合ニ於テモ日限以外ノ旅費ヲ給セス
- 十八 旅行中職員ニ於テ處決シ難キ異常ノ事變ニ遭ヒタル時ハ電報又ハ書面ヲ以テ學校長ノ指揮ヲ受クヘシ
- 十九 旅行ノ職員(連名ニテモ差支ナシ)歸校シタル時ハ書面ヲ以テ之ヲ學校長ニ届出ツヘシ

二十 職員ハ旅行ノ狀況ヲ書面(日誌)ニ認メ歸校後二週間以内ニ學校長ニ復命スヘシ尤モ生徒ニハ別ニ詳細ナル日誌ヲ作ラシメ檢閲ノ上之ヲ學校長ニ報告セシムヘシ但兵式操練若シクハ運動ノ目的ヲ以テ宿泊セサル旅行ハ此ノ限リニアラス

二十一 旅行ヲ爲シ歸校シタル時ハ慰勞トシテ其ノ翌日ノ授業及ヒ課業ハ休業トス

二十二 旅行ヲ終ヘ歸校シタル時ハ二週間以内ニ旅行日記ヲ製シテ會計課ニ出シ旅費ヲ請求シ又ハ精算ヲ遂クルモノトス

二八 高等師範學校物品會計取扱細則 (明治三十四年五月十一日文部大臣認可)

第一條 本校ニ屬スル物品ノ保管及出納ハ物品會計規則并ニ文部省直轄各部物品會計規程ニ基キ此ノ細則ニ依リ處理スベシ

第二條 物品ハ備品(普通備品、圖書、機械、標本ヲ含ム)消耗品ノ二種トシ又備品ノ各室共用ニ係ルモノヲ共用備品トシ職員各自ニ専用スルモノヲ専用備品トス但備品消耗品ノ種別ハ別表ノ範圍ニ依リ區分スヘシ

第三條 物品ノ出納命令ハ支出傳票ノ表面ニアル學校長ノ檢印又ハ其他ノ文書ヲ以テスヘシ

生産品及寄贈ニ係ル物品ハ其品名數量及見積代價ヲ付シ學校長ニ上申スヘシ

附屬中學校小學校ヘ寄附ノ圖書、機械、標本等アルトキハ當該主事委任ノ範圍ニ於テ前項ノ手續ヲナスト同時ニ會計課ニ通知シ更ニ第七條ノ手續ヲナスヘシ

第四條 會計課ニ於テ受入レタル物品ハ直ニ各出納簿ニ登記シタル後各監守者ニ配付スヘシ

第五條 前條ニ依リ會計課ニ於テ現品ヲ交付スルトキハ普通備品ニ屬スルモノハ番號ノ通

知書ヲ現品ニ添付シ監守者ニ送付スヘシ但專用品ニハ番號ノ右方ニ專用ノ二字ヲ加添スヘシ

圖書、機械、標本等ハ各監守者ニ於テ各自一定ノ番號ヲ付記スヘシ

第六條 監守者ハ各自ニ備品監守簿、消耗品受拂簿ヲ備付ケ前條ノ配付ヲ受ケタルトキ又ハ第三條第二第三兩項ノ手續ヲナシタルトキハ直ニ各相當口座ニ品名數量番號領收(納票)日付)生産寄附ノ年月日ヲ記入シ現品ト對照シ其ノ交付ニ係ルモノハ請求書ニ領收ノ印ヲ捺シ會計課ニ送付スヘシ但備品ハ其備ヘ付ケ場所ヲ備考欄内ニ摘記シ所在ヲ明カニスヘシ

第七條 監守者ハ受入保管ノ備品ニアリテハ必ス第五條ノ通知書ニ基キ洩レナク番號ヲ貼付シ消耗品ニアリテハ其ノ受拂ヒヲ明瞭ニスヘシ

第八條 物理、化學、農學、地學、動植物ノ器械標本類ニシテ番號札ヲ貼付スル能ハサルモノハ適當ノ方法ヲ設ケ各監守者ニ於テ之レカ記號ヲ付スヘシ但私有ニ屬スルモノハ一定ノ場所ヲ定メテ保管シ決シテ公物ト混同スヘカラス

第九條 監守者ノ監守又ハ取扱ニ屬スル物品ニ關シテハ文部省直轄各部物品會計規程第十三條ノ責ニ任スヘシ

第十條 備品ノ貸與ヲ請フモノアルトキハ何人ト雖モ備品貸付簿へ品名數量番號年月日氏名ヲ記シ檢印シタル上ニアラサレハ貸與スルコトヲ得ス但本文ノ手續キヲナシタルモノト雖モ復貸與ヲナスコトヲ許サス

第十一條 甲監守者ノ監守スル物品ニシテ不用ニ屬スルモ乙監守者ニ於テ必要ナルモノアルトキハ甲乙監守者ヨリ其旨會計課ニ通知シ保管ノ轉換ヲナスヘシ

第十二條 第十條ノ貸與品ニシテ亡失毀損セシ者アルトキハ直ニ借受人ヨリ現品又ハ代金ヲ以テ辨償セシムヘシ

第十三條 監守者ハ使用中ノ物品ニシテ自然ニ毀損シタルトキ其ノ修理ノ見込ミアルモノハ現品ヲ添ヘ會計課ニ申出ツヘシ

第十四條 自然ノ毀損品ニシテ修理ノ見込ナシト認ムルモノ若クハ不用トナリタル物品ハ會計課ニ返付シ監守簿ノ備考ニ其ノ理由年月日ヲ詳記スヘシ

會計課ハ修理ノ見込ナキ物品ノ返付ヲ受ケタルトキハ成規ニ依リ毀損ノ經伺ヲナシ物品出納簿ヨリ控除シ不用品ニ屬スルモノハ之ヲ審査シ尙使用ニ堪ユヘキモノハ之ヲ保存シ

向來所要ノ目的ナシト認メタルモノハ其ノ處分按テ付シ學校長ノ決裁ヲ乞フヘシ

第十五條 保管ノ物品ニシテ盜難ニ罹リタルトキハ直ニ其品名數量價格ヲ取調ヘ會計主任ヲ經由シテ學校長ニ申報スヘシ

第十六條 會計主任ハ前條ノ申報ニ接シタルトキハ始末書ヲ徴シ處分按テ具シ學校長ノ決裁ヲ乞ヒ且所轄警察署ニ届出ヲナスヘシ

第十七條 物品檢閲委員ハ物品檢閲細則ニヨリ少クモ毎年四回之レカ點檢ヲナシ其ノ手續ヲナスヘシ

(別表略ス)

二九 日誌材料報告事項内規 (明治四十一年五月二十四日定)

庶務課ニ屬スルモノ

- 一 規則ノ制定變更
- 一 制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要實施ノ年月日等
- 一 式日
- 一 卒業證書授與式及拜賀式等ノ日時并狀況等
- 一 會議
- 一 日時、重要ナル議案、決議事項ノ大要及出席者等
- 一 官報々告
- 一 報告及廣告
- 一 職員出張
- 一 目的、地方、日數及出發歸京等
- 一 校長、教官、講師及授業囑託ノ異動
- 一 休暇
- 一 暑中休暇、御用納、臨時休暇但臨時休暇ニツキテハ理由ヲ附記スルヲ要ス
- 一 學事年報
- 一 調査并報告等
- 一 本校一覽

脱稿、印刷及配付

本校職員錄

印刷及配付

一其他重要ナル事項

教務課ニ屬スルモノ

一規則ノ制定變更

制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要、實施ノ年月日等

一式日

日時、狀況、訓示訓話ノ大要及授業ニ關係ノ有無

一會議

日時、重要ナル議案、決議事項ノ大要及出席者等

一學級主任及學科主任決定變更

一每學期授業始終日時

一授業休止

休止ノ理由及日時

一講堂訓話

日時、訓話ノ大要及授業ニ關係ノ有無

一修學旅行、發火演習及遠足等

地方、日數、學級、員數、引率職員、出發歸京日時及旅行中ノ概況等

一入學試驗委員

決定ノ日及氏名

一生徒募集

方法、員數并科別等

一入學試驗

日時、受験者員數及應募者員數

一入學

入學ノ日、員數并學科別等

一試驗(入學試驗ヲ除ク)

學期學年試驗日時及日數

一生徒ノ各所參觀

日時、場所、學級及員數等

一賞罰

一身體検査

日時并授業ニ關係ノ有無

一種痘

日時、學級并授業ニ關係ノ有無

一卒業生

員數并卒業生累計等

一視察官ノ視察

日時并氏名等

一參觀人

會計課ニ屬スルモノ

- 一 每月末ニ其員數ヲ計上ス但特別ノ參觀者ニツキテハ其日時并氏名等
- 一 其他重要ナル事項
- 一 規則ノ制定變更
- 一 制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要、實施ノ年月日等
- 一 官有財産及資金ノ異動
- 一 新築、改築、移築、資金ノ増減等
- 一 營繕
- 一 大修繕等
- 一 重大ナル契約
- 一 監督官ノ檢閲
- 一 日時并氏名等
- 一 警備
- 一 重大ナル施設ノ決定變更及盜火雜井消防器使用練習等
- 一 暖室器
- 一 使用期間等
- 一 其他重要ナル事項
- 圖書館ニ屬スルモノ
- 一 規則ノ制定變更
- 一 制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要、實施ノ年月日

寄宿舎ニ屬スルモノ

- 一 規則ノ制定變更
- 一 制定又ハ變更ノ理由、内容ノ大要、實施ノ年月日等
- 一 會議
- 一 日時、重要ナル議案、決議事項ノ大要及出席者等

一 臨時閉館

臨時閉館ノ理由、日時及日限

一 蔵書

購入及受寄數并累計現在數毎月末ニ計上ス

一 閱覽者

毎月末ニ其員數ヲ計上ス

一 閱覽圖書

毎月末ニ其部冊ヲ計上ス

一 閱覽表交付

交付ノ日并職業氏名等

一 諸官公衙貸付

毎月末ニ其部冊ヲ計上ス

一 曝書

日限并閱覽ニ關係ノ有無

一 其他重要ナル事項

寄宿舎ニ屬スルモノ

- 一 規則ノ制定變更
- 一 制定又ハ變更ノ理由、内容ノ大要、實施ノ年月日等
- 一 會議
- 一 日時、重要ナル議案、決議事項ノ大要及出席者等

- 一 寄宿生徒異動
- 各寄宿舎在舎員數及學級別并異動等
- 一日課時限
- 起床、朝食、晝食、夕食、消燈等
- 一 校友會開催ノ運動會、各部々會
- 名稱、日時、場所、學級、員數、關係職員、概況及成績等
- 一 消防演習
- 日時并方法等
- 一 大掃除
- 日時并方法等
- 一 視察官ノ視察
- 日時并氏名等
- 一 參觀人
- 每月末ニ其員數ヲ計上ス但特別ノ參觀者ニツキテハ其日時并氏名
- 一 其他重要ナル事項
- 醫局ニ屬スルモノ
- 一 身體檢査(本校并附屬學校)(年一回)
- 日時并生徒健康ノ狀態等
- 一 罹病者調(月一回)
- (イ) 患者總員數

- (ロ) 生徒一日平均員數
- (ハ) 患者一日平均員數
- (ニ) 生徒百人ニツキ患者ノ比例
- (ホ) 患者一人ニツキ治療日數
- (ヘ) 入院中ノ者(員數及學級別)
- (ト) 轉地療養中ノ者(同上)
- (チ) 外泊通學中ノ者(同上)
- (リ) 其他
- 入學者身體檢査調
- (イ) 受験者數
- (ロ) 不合格者數(病類別ニ依ル)
- 一 定期及臨時清潔法施行(本校及附屬各部)
- 日時、方法并概況
- 一 種痘
- 日時、學級并其成績
- 一 校舍巡檢
- 日時及狀況
- 一 其他重要ナル事項
- 附屬中學校ニ屬スルモノ
- 一 規則ノ制定變更

制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要、實施ノ年月日等

一 式日

日時、狀況、訓示訓話ノ大要及授業ニ關係ノ有無

一 會議

日時、重要ナル議案、決議事項ノ大要及出席者等

一 學年擔任及學科主任決定變更

一 職員出張

目的、地方、日數及出發歸京等(修學旅行ヲ除ク)

一 每學期授業始終日時

一 授業時間伸縮

伸縮ノ理由并其始終時刻等

一 授業休止

休止ノ理由及日時

一 各種會合(保證人懇話會等)

名稱、日時、場所、關係學級、關係職員、概況等

一 講堂訓話

日時、訓話ノ大要及授業ニ關係ノ有無

一 修學旅行、發火演習及擬戰等

地方、日數、學級、員數、引率職員、出發歸京日時及旅行中ノ概況等

一 生徒募集

方法、員數并學級等

一 入學試驗

日時、受験者員數及應募者員數

一 入學

入學ノ日、員數并學級別等

試驗(入學試驗ヲ除ク)

一 學期、學年試驗日時及日數

一 賞罰

身體檢查

日時并授業ニ關係ノ有無

一 種痘

日時、學級并授業ニ關係ノ有無

一 卒業生

員數并卒業生累計等

一 教生指導

指導ノ始終日、學部別并員數等

一 樹陰會開催ノ運動會、各部々會

名稱、日時、場所、學級、員數、關係職員、概況及成績等

一 大掃除

日時并方法等

一 視察官ノ視察

日時并氏名等

一 參觀人

每月末ニ其員數ヲ計上ス但特別ノ參觀者ニツキテハ其日時并氏名等
一 其他重要ナル事項

附屬小學校ニ屬スルモノ

一 規則ノ制定變更

制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要、實施ノ年月日等

一 式日

日時、狀況、訓示訓話ノ大要及授業ニ關係ノ有無

一 會議

日時、重要ナル議案、決議事項ノ大要及出席者等

一 學級擔任及授業擔當決定變更

一 職員出張

目的、地方、日數及出發歸京等(修學旅行ヲ除ク)

一 每學期授業始終日時

一 授業時間伸縮

伸縮ノ理由并其始終時刻等

一 授業休止

休止ノ理由及日時

一 各種會合(學藝會、父兄談話會、溫衞會等)

名稱、日時、場所、關係學級、關係職員及概況等

一 講堂訓話

日時、訓話ノ大要及授業ニ關係ノ有無

一 運動會擬戰并遠足等

名稱、日時、場所、學級、員數、關係職員及概況等

一 兒童募集

方法、員數并學級等

一 入學試驗

日時、受験者員數及應募者員數

一 入學

入學ノ日、員數并學級別等

一 貧弱

身體検査

日時并授業ニ關係ノ有無

一 種痘

日時、學級并授業ニ關係ノ有無

一 卒業生

員數并卒業生累計等

一 教生指導

指導ノ始終日、學部別并員數等

一 大掃除

日時并方法等

- 一 視察官ノ視察
日時并氏名等
 - 一 參觀人
毎月末ニ其員數ヲ計上ス但特別ノ參觀者ニツキテハ其日時并氏名
 - 一 其他重要ナル事項
- 附屬教育博物館ニ屬スルモノ
- 一 規則ノ制定變更
制定又ハ變更ノ理由及内容ノ大要、實施ノ年月日等
 - 一 開館及閉館
毎月末ニ開館日數ヲ計上ス但臨時閉館ニツキテハ其理由、日時及日限
 - 一 圖書及列品
購入及受寄數及累計現在數毎月末ニ計上ス
 - 一 來觀者
毎月末ニ來觀者列品使用者、圖書閱覽者員數及貸付セシ圖書ノ部冊ヲ計上ス
 - 一 諸官公衙貸付
毎月末ニ其員數ヲ計上ス
 - 一 參觀人
毎月末ニ其員數ヲ計上ス但特別ノ參觀者ニツキテハ其日時及氏名等
 - 一 圖書
日限并閱覽ニ關係ノ有無
 - 一 其他重要ナル事項

(以上)

三〇 當直規則

- 第一條 本校ノ當直ハ本校ニ於テ實際事務ニ従事スル職員(兼務者ヲ含ム)ヲシテ毎日一人ツ、輪番勤務セシム
- 前項ニ該當スル職員ノ新任セラレシモノハ拜命當時ノ當直順番ノ終尾ヨリ勤務セシム但其當直七日以内ニアルトキハ七日ヲ經過セシ翌日ニ於テ之ヲ爲サシム
- 新任職員休暇日ノ當直ハ前項ニ準ス
- 第二條 當直日ヲ分チテ平日及ヒ休暇日ノ二種トス
- 第三條 當直ノ時限ハ平日ハ勤務時間後ヨリ翌日ノ勤務時間マテ休暇日ハ平日ニ於ケル勤務時間ヨリ翌日ノ勤務時間マテノ間トス
- 第四條 病氣其他ノ事故ニ因リ當直ヲ爲ス能ハサルトキハ直チニ事情ヲ具シ日限ヲ定メ届出ツヘシ
- 前項ニ依リ當直勤務ヲ缺キタル者ハ其事故去リタル翌週直チニ之ヲ補勤スヘシ但其事故連續七日以上ニ及ヒタル者ハ補勤ヲ爲スニ及ハス
- 第二項ノ缺勤者アルトキハ其補勤ヲ爲スマテ該當番ノ直次當番ヨリ順次線上ケ勤務スヘシ

本條ハ第五條ノ適用ヲ妨ケス
前各項ノ場合ニ於テ他ノ當直者ト合意ノ上當番ヲ交代シテ勤務スルコトヲ得此場合ニハ
雙方ヨリ其旨届出ツヘシ

第五條 同一ノ當直者ニシテ平日休暇日連續スル場合ニ於テハ平日、前ナルトキハ其前日
ノ當直者平日、後ナルトキハ其翌日ノ當直者ト交代スルコトヲ得但此場合ニ於テハ豫メ
交代スヘキ當直者ニ通知スヘシ

第六條 當直勤務ノ當番ハ當該職員ノ姓名ヲ記載シタル名札ヲ以テ庶務課内ニ掲示シ毎土
曜日ニ之ヲ訂正ス

前項當番ニ異動アルトキハ其當日ヨリ向一週間内ノ當番者ニハ特ニ通知スルモノトス
第七條 當直ハ左ノ事項ニ仍リ勤務スヘシ

- 一 校内ノ警備取締特ニ火ノ元ニ注意シ少クモ一回ハ各館内ヲ巡視スヘシ
 - 二 出火近火若シクハ暴風等ノ天災ニ際スルトキハ門衛及ヒ小使ヲ指揮シ之ヲ防衛ニ從事シ臨機ノ處置ヲナスヘキ
コト(非常心得参照)
- 此ノ場合ニ於テハ第一ニ 兩陛下ノ御眞影御親善ノ勅語並ニ階本ノ安全ヲ計リ次ニ校長職員並ニ校印、庶務教務
會計課等ノ書類ヲ持出サシムルコト

三 文部省及ヒ其ノ各部署並ニ本校附屬學校ニ於テ出火又ハ近火等アルトキハ速ニ人ヲ派シテ訪問救授セシムルコ
ト
本校職員居住所ニ就キテモ便宜前項ニ依ル

四 本校ニ到達シタル公文書ハ之ヲ接受シ親展需ノ外ハ開封シ其至急ヲ要スルモノハ直チニ學校長及ヒ幹事ノ決裁
ヲ得テ之ヲ處分スルカ又ハ當該主務係員ニ回送スヘシ但親展至急ノ文字アルモノハ直チニ之ヲ回送スヘキコ
ト

五 前項ノ外急ヲ要スル回送回文等ノ到達シタルトキハ之ヲ騰寫シテ原本ヲ返付又ハ順送スヘキコト
六 電話鈴ニ注意スヘキコト

七 當直中ノ事務ハ總ヘテ當直日誌ニ明記(當直者ノ姓名、月日、曜日、天候及ヒ處理ノ事件)シ接受シタル文書及
ヒ當直箱ト共ニ翌日後番又ハ庶務課ニ引繼クヘシ

第八條 當直者ハ其ノ執務時限中ニ於ケル前條各項ノ事件ニ付其責ニ任スト雖モ附屬學校
附屬東京教育博物館及ヒ舍監ノ職務ニ屬スル部分ハ此限りニアラス
第十條 當直ノ翌日ハ事務ノ差支ナキ限りハ正午ヨリ退出スルモ妨ケナシ

三一 非常心得 (明治四十四年七月改定)

第一條 本心得ニ於テ非常トハ火災、水災、震災及其他ノ事變ヲ云フ

第二條 非常ヲ認知シタル者ハ直ニ報鐘(占春園橋側)ヲ亂打シ若クハ振鈴ニ依リテ之ヲ一般ニ報スヘシ

第三條 非常ノ節ハ職員生徒及傭人ハ直ニ驅付ケ左ノ任務ニ従事スヘシ

- 一 報知
- 一 防備
- 一 運搬
- 一 警衛

第四條 報知ハ左ノ順序ニ依ルヘシ

- 一 寄宿舎
- 二 第四消防署及消防本部
- 三 林町警察署
- 四 學校長、幹事、生徒監、主事及職員

五 文部省

防備ハ消火器消火栓其他適當ノ方法ニ依ルヘシ

消火栓ノ位置(一本校表門内、一本校植物園内、一占春園橋側、一小學校前運動場、
一寄宿舎第一寮前、一寄宿舎食堂前)
運搬ハ左記ノ順序ニ依リ占春園、テニスコート附近又ハ運動場其他適當ノ場所ニ之ヲナスヘシ

- 一 御眞影及勅語謄本(幹事室内金庫)
- 二 各室内非常持出ノ印シアルモノ
- 三 圖書、機械、標本(圖書館ハ之ヲ封鎖スルコト)
- 四 其他ノ器物

警備ハ左ノ方法ニ依ルヘシ

- 一 門及其他ノ要所ニ提灯ヲ掲クルコト
- 一 職員、生徒、傭人又ハ應援者ノ外妄リニ構内ニ入ラシメサルコト
- 一 搬出品ヲ監守スルコト

第五條 職員ハ生徒及傭人ヲ指揮シテ便宜前條ノ手配ヲナスヘシ

第六條 本校生徒ハ寄宿舎非常警備規程ニ依リ配當セラレタル任務ニ從フモノトス

第七條 中學校生徒ハ運搬又ハ警備ニ從事セシムルコトアルヘシ

第八條 非常用トシテ常ニ左ノ器具ヲ備フヘシ

- 一 消火器
- 一 消火栓用具
- 一 蠟燭及提灯
- 一 梯子
- 一 其他必要ノ器具

前項ノ器具ハ會計課ニ於テ時々之ヲ検査スヘシ

第九條 本心得ノ習熟ヲ圖ル爲メ臨時之カ演習ヲ行フコトアルヘシ

第十條 本校職員ノ住宅、文部省又ハ直轄學校等ニ於テ非常アル節ハ之ニ應援セシムルコトアルヘシ

第十一條 寄宿舎附屬學校教育博物館ニ於テハ別ニ細則ヲ設クルコトヲ得

第二 寄宿舎諸規程

一 寄宿舎規則

(明治四十一年四月改正)

- 第一條 本校生徒ハ總テ寄宿舎ニ收容ス但學校ノ都合ニヨリ校外ニ寄宿セシムルコトアルヘシ
- 第二條 寄宿舎ハ之ヲ若干寮ニ分チ各寮ハ更ニ之ヲ若干室ニ分ツ
- 第三條 各寮ニ寮長副寮長各一人ヲ置キ各室ニ室長副室長各一人ヲ置ク
- 第四條 寮長ハ生徒監ノ指揮命令ニ從ヒ寮内全體ノ取締ニ任シ副寮長ハ寮長ヲ補佐シ又ハ之カ代理ヲナスヘシ
- 寮長ハ生徒監ノ指揮命令及ヒ寮長ノ指導ニ從ヒ室内全體ノ取締ニ任シ副室長ハ室長ヲ補佐シ又ハ之カ代理ヲナスベシ
- 第五條 寄宿生ハ生徒監ノ指揮命令及ヒ寮長室長ノ指導ニ從ヒ本校生徒タルノ本分ヲ全ウセンコトヲ務ムヘシ
- 第六條 受業及ヒ外出ノ際ニハ必ス制服ヲ着用スヘシ其他ニ於テハ和服ヲ着用スルコトヲ得此ノ場合ニアリテハ必ス袴ヲ用フベシ

第七條 外出就業朝起就寝等ノ時限ハ晝夜ノ長短ニヨリテ別ニ定ムル所ニヨル可シ
第八條 臨時外出歸省若シクハ外泊ハ左ノ場合ニ限り之レヲ許スコトアルヘシ

- 一 本人疾病ノトキ
- 一 父母近親ノ重病ニ罹リ又ハ死去シタルトキ
- 一 其他特ニ必要ト認ムヘキ事故アルトキ

第九條 父母近親ノ死去シタルトキ歸省セサル者ニハ舍内ニ在リテ忌服ヲ受ケシム

第十條 疾病ノトキハ校醫ノ診斷ヲ受クヘシ但不時ノ發病ニシテ醫員不在ノトキハ生徒監ニ届出テ指揮ヲ請フヘシ

第十一條 舍内ニ於テ治療シ難キ疾病ニ罹リタル者ニハ期限ヲ定メテ外泊通學轉地療養若シクハ入院ヲ命ス

第十二條 夏季休業中ハ退舍セシメ冬季休業及ヒ春季休業中ハ願ニ依リテ外泊ヲ許スコトアルベシ

第十三條 官物ヲ毀損シ若シクハ紛失シタルトキハ現品又ハ代價ヲ辨償セシムルコトアルベシ

第十四條 舍費及ヒ是費トシテ學校ニ於テ定ムル所ノ金額ヲ所定ノ期日ニ生徒監ニ納付ス

ヘシ

第十五條 炊事湯沐及ヒ日用品ニ關スル事務ハ寄宿生ノ互選セル委員ヲシテ別ニ定ムル所ノ規定ニヨリ之レヲ處理セシム

第十六條 此規則以外ニ涉ル事項ハ別ニ規定セルコトノ外總テ生徒監ノ指揮ニ從フヘシ

二 寄宿舎例規

- 第一條 寮長及ヒ副寮長ハ各寮室長ヲシテ其寮室長中ヨリ候補者ヲ推薦セシメ校長之ヲ任命スルモノトス但右ノ例ニ據リ難キトキハ校長之レヲ定ム
- 第二條 室長及ヒ副室長ハ各室員ヲシテ其室員中ノ上級生ヨリ候補者ヲ推薦セシメ校長之ヲ任命スルモノトス但シ右ノ例ニ據リ難キトキハ校長之ヲ定ム
- 第三條 寮長副寮長及ヒ室長副室長ハ毎年四月及ヒ十月ノ始ニ改任スルモノトス
- 第四條 月番寮長若干名ヲ置キ各寮長ヲシテ順次之ニ當ラシメ舍内全體ノ取締ニ任セシム
- 第五條 月番寮長事故アリテ勤務ニ服スル能ハサルトキハ其事務ハ次番ノ寮長ニ於テ臨時代理スヘキモノトス
- 第六條 月番寮長ノ任務ヲ定ムルコト左ノ如シ
 - 一 寄宿舎全體ノ風儀整頓清潔衛生等ニ注意スルコト但シ食堂及ビ飲食物ノ用違ヲナス出入商人ニ關スル事ハ炊事評議委員讀書室ニ關スル事ハ圖書委員ノ任務トス
 - 一 有朋館共同揭示場遊樂場浴場理髮場物干場履物置場共同物置場便所等ニツキ注意スルコト
 - 一 諸達命令ヲ傳達シ其施行ヲ監督スルコト
 - 一 寄宿舎ニ關スル意見并ニ重要ナル出來事ヲ生徒監ニ申告スルコト

- 一月番日誌ヲ記録整理スルコト
- 生徒監ノ許可ヲ得テ寮長會又ハ寮長會ヲ開キ其議事ヲ整理シ且其結果ヲ生徒監ニ申告スルコト
- 寮長會及ヒ寮長會ノ記録ヲ擔當スルコト
- 被服書籍及ヒ學用品等ニ關スル出入商人ニツキ注意スルコト
- 火ノ元及ヒ戸締ニ注意スルコト
- 其他臨時ノ諸件ヲ處理スルコト

第七條 寮長ノ任務ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 寮内ノ風儀整頓清潔衛生等ニ注意スルコト
- 寮所屬ノ共同物置場物干場便所等ニツキ注意スルコト
- 諸達命令ヲ傳達シ其施行ヲ監督スルコト
- 寮内ニ於ケル出來事及ヒ其寮并ニ寄宿舎ニ關スル意見ヲ生徒監ニ申告スルコト
- 生徒監ノ許可ヲ得テ其寮ノ寮長會ヲ開キ其議事ヲ整理シ其記録ヲ作り且其結果ヲ生徒監ニ申告スルコト
- 大掃除ノ節生徒監及ヒ校醫ノ檢閲ヲ受ケルコト
- 被服書籍及ヒ學用品等ニ關スル出入商人ノ風紀ニツキ注意スルコト
- 火ノ元及ヒ戸締ニ注意スルコト
- 其他寮内ニ於ケル臨時ノ諸件ヲ處理スルコト

第八條 室長ノ任務ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 寮内ノ風儀整頓清潔衛生等ニ注意スルコト
- 諸達命令ヲ傳達シ其施行ヲ監督スルコト
- 貨物品及ヒ諸備品ヲ管理シ破損品ニ關シテ相當ノ手續ヲ行ハスルコト

- 一 室内生徒ノ勤務ヲ指導監督スルコト
- 一 大掃除ノ節生徒監及ヒ校醫ノ檢閲ヲ受ケルコト
- 一 外泊生徒ノ物品ヲ保管スルコト
- 一 病人ニ關スル諸事ヲ取扱フコト
- 一 火ノ元及ヒ戸締ニ注意スルコト
- 一 室日誌ヲ擔當スルコト
- 一 其他寮内ニ於ケル臨時ノ諸件ヲ處理スルコト

第九條 室内生徒ノ席次ハ級ノ順序ニ據リ同級生ニツキテハ「いろは」順ニ據ルモノトス

第十條 年中ノ日課時限ヲ定ムルコト左ノ如シ

月	起	床	朝	食	晝	食	夕	食	默	習	消	燈
一、二、三	午前六時		自午前六時	自午前六時半	自午前十一時	自午後五時	自午後六時	自午後八時				
十、十一、十二	午前六時		自午前六時半	自午後一時	自午後六時	自午後七時	自午後八時					
四、五、六	午前五時半		自午前六時	自午後一時	自午後六時半	自午後七時半	自午後八時半					
七、八、九	午前五時半		自午前六時半	自午後一時	自午後六時半	自午後七時半	自午後八時半					

第十一條 外出時限ハ授業時間及ヒ特ニ在舎ヲ命シタル場合ノ外朝食後ヨリ午後十時迄トス

第十二條 各自ノ名札ヲ所定ノ場所ニ掲ケ在舎若シクハ外出ヲ明カニスヘシ

第十三條 外來人トノ面會ハ應接所ニ於テスヘシ

第十四條 左ノ場合ニハ願書ヲ差出シ許否ヲ俟ツベシ

- 一 寄宿舎規則第八條ニ據リ歸省若シクハ外泊セントスルトキ(同條第一項第二項ノ場合ニアリテハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘ校長宛又第三項ノ場合ニアリテハ事情ヲ詳記シ保證人連印ノ上校長宛)
- 一 歸省若シクハ外泊中豫定期限ニ歸舎シ得サルトキ(該期限前其事由ヲ證スヘキ書類ヲ添ヘ校長宛)
- 一 規定ノ時間外臨時ニ外出若シクハ外泊セントスルトキ(事情ヲ詳記シ生徒監宛)
- 一 學友ノ病氣看護ノ爲メ缺課セントスルトキ(生徒監宛)

第十五條 左ノ場合ニハ願書ヲ差出スベキモノトス

- 一 寄宿舎規則第九條ニ據リ忌服ヲ受クルトキ(校長宛)
- 一 病氣ノ爲メ缺課セントスルトキ(生徒監宛)
- 一 病室ニ入ラントスルトキ(生徒監宛)
- 一 校命ニヨリ若シクハ校長ノ許可ヲ得テ旅行若シクハ外泊セントスルトキ(行先ヲ詳記シ生徒監宛外泊中宿所ヲ轉シタル場合ニハ更ニ届出)
- 一 歸省旅行若シクハ外泊先ヨリ歸舎シタルトキ(生徒監宛)
- 一 (備考) 右二項ノ手續ハ入退舎届用紙ヲ以テ爲スヘシ
- 一 轉地療養一週間以上ニ涉ルトキ(主任醫ノ意見ヲ聞キ毎週生徒監宛病狀ヲ報告スヘシ、休學ノ場合ニアリテハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘ毎月一回校長宛其病狀ヲ報告スヘシ)
- 一 金錢其他物品ノ紛失シタルトキ(其時日、員數等ヲ詳記シ速ニ生徒監宛)
- 一 保證人變更、改姓名(戶籍謄本添付)及ヒ改印シタルトキ(校長宛)

第十六條 臨時外出若シクハ臨時外泊ノ際ハ名札ニ外出證ヲ添ヘテ門衛ニ交付シ歸校ノ節

之レヲ受ケ取り外出證ハ直チニ之レヲ生徒監ニ返納スヘシ

第十七條 學校貸與品ノ修理ヲ要スルトキハ修理申立簿ニ記入シ室長ヲ經テ舍務室ニ差出スヘシ

第十八條 各室ニ當番ヲ設ケ毎日午前八時迄ニ室内ヲ掃除スベシ又隔週室員全體ニテ大掃除ヲ行ヒ室内及ヒ周圍各部ノ清潔整頓ヲ圖ルヘシ

三 寄宿舎非常警備規程 (明治四十四年五月十日改定)

第一條 寄宿舎又ハ寄宿舎近傍ニ火災ノ起リタル場合ニハ本規程ニ依リ警備隊ヲ組織シ警戒防備ヲナスモノトス

第二條 失火ヲ認知シタルモノハ直ニ亂振鈴又ハ亂點鐘ヲ以テ非常ヲ一般ニ報スヘシ

第三條 警備隊ヲ分チテ左ノ五組トス

- 一 消 火 器 組
- 一 消 火 栓 組
- 一 運 搬 組
- 一 守 衛 組
- 一 警 報 組

第四條 警備隊ハ左ノ人員ヲ以テ組織ス

- 一 警備隊長(生徒監)一人
- 一 警備隊長補助(月番寮長二人守衛二人)四人
- 一 消火器組正副組長 各一人 組員若干人
- 一 消火栓組正副組長 各一人 組員若干人

- 一 運搬組正副組長 各一人 組員若干人
- 一 守衛組正副組長 各一人 組員若干人
- 一 警報組正副組長 各一人 組員若干人

第五條 警備隊各組ノ任務左ノ如シ

- 一 消火器組ハ消火器又ハ便宜ノ器械ヲ用キテ消防ニ従事ス
- 一 消火栓組ハ消火栓管又ハ便宜ノ器械ヲ用キテ消防ニ従事ス
- 一 運搬組ハ倉内若シクハ倉庫内ノ物品ヲ避難地(占春園及テニスコート附近)ニ運搬スルコトヲ掌ル、運搬ノ順序左ノ如シ
 - (一) 倉務室及生徒監補助室内赤丸標記アル器物
 - (二) 各室重要ノ器物
 - 一 守衛組ハ専ラ警衛ヲ掌ル
 - (一) 避難地ニ集積シタル物品ノ保管
 - (二) 校門其他構内ノ警衛
 - (三) 罹災寮舍以外各寮舍ノ警衛
 - (四) 門前其他要所ノ點火
 - (五) 障火ノ際構内ノ警衛
 - (六) 見舞人及消火應援者ノ誰何
- 一 警報組ハ專ラ報告ヲ掌ル
- (一) 非常ナ一般ニ急報スルコト
- (二) 非常ニ急報スルコト其順序左ノ如シ

生徒監、舍務掛、校長、本校幹事、第四消防署、消防本部、林町警察署
 (三) 各組間相互ノ連絡ヲ取ルコト

第六條 警備隊長ハ全隊ヲ統轄シ警備隊長補助ハ警備隊長ヲ輔佐ス各組長ハ警備隊長ノ指揮ヲ受ケテ組員ヲ指揮シ各副組長ハ組長ヲ輔佐シ又ハ之カ代理ヲナスモノトス

第七條 各組員ハ各室毎ニ室長之ヲ定メ組長副組長ハ生徒監之ヲ定ム但シ任期ハ一學年間トス

第八條 警備隊長又ハ組長ノ所在地ニハ提灯又ハ旗ヲ掲ケテ標識トス

第九條 寄宿舍近傍ニ火災ノ起リタル場合ニハ各組ノ任務ニ從ヒ消防ノ應援ヲナスヘシ但シ守衛組ハ構内ノ警衛ニ従事スルモノトス

第十條 每學期一回定期消防演習ヲ行フ但シ臨時舉行スルコトアルヘシ

第十一條 警備隊各室ノ配當人員表ハ各室ノ見易キ所ニ掲クルモノトス

四 生徒臨時外泊及臨時外出内規

一 臨時外泊ヲ許可スル場合左ノ如シ

- (イ) 市内ニ於ケル近親若シクハ保證人ノ重病ニ罹リ本人ノ看護ヲ要スル場合
- (ロ) 市内ニ於ケル近親若シクハ保證人ノ火災ニ罹リタルカ如キ焦眉ノ急ヲ救フ場合
- (ハ) 現定ノ時間若シクハ臨時ニ外出ノ際其出先キニテ病氣其他ノ故障ヲ生シ歸舍スル能ハサル場合
- (備考) (ハ)ノ場合ニ於テハ豫定ノ歸舍時限前書面、電報若シクハ電話ニテ其ノ趣ヲ生徒監ニ申出テシメ歸舍ノ後更ニ書面ヲ以テ其始末ヲ申告セシム

一 臨時外出ヲナサントスル者ハ時ヲ定メテ願ヒ出ツヘシ

- (イ) 親戚若シクハ教師保證人訪問ノ爲メ事情已ムヲ得スト認ムル場合
- (ロ) 諸學會ノ演說傍聴ノ爲メ必要ト認ムル場合

第三 圖書館規程

一 本校圖書館規則 (明治三十五年六月改正)

- 第一條 東京高等師範學校圖書館ハ本校ノ圖書ヲ貯藏スル所トス
- 第二條 教官及ヒ講師ハ公務上必要ノ場合ニ於テハ圖書館ニ入り圖書ヲ檢索スルコトヲ得
- 第三條 教官講師ハ一員二十部五十冊其ノ他ノ職員ハ一員五部二十冊ヲ限リ圖書ヲ借受スルコトヲ得
- 第四條 各學科研究室ニ於テ特ニ多數ノ參考書ヲ備ヘ置クヲ要スルトキハ學校長ノ許可ヲ得テ冊數ノ制限ヲ設ケス當該學科主任教授之レヲ借受スルコトヲ得
- 第五條 寄宿舍生徒共用ノ爲ニ特ニ圖書ヲ帶出スル必要アルトキハ學校長ノ許可ヲ得テ生徒監之レヲ借受スルコトヲ得
- 第六條 附屬學校職員共用ノ爲ニ特ニ圖書ヲ帶出スル必要アルトキハ本校ニ於テ差支ナキモノニ限リ學校長ノ許可ヲ得テ附屬學校主事之レヲ借受スルコトヲ得
- 第七條 第四條乃第六條ノ圖書ハ借受者之カ保管ノ責ニ任スヘシ
- 第八條 諸官廳ヨリ圖書ノ借受ヲ照會シ來ルトキハ差支ナキトキニ限リ之ヲ貸附スヘシ

第九條 本科生ノ教科書若シクハ参考書ニシテ本校貯藏ノモノハ本校ニ於テ差支ナキモノニ限リ受持教官講師ノ保證ニ因リ之ヲ貸附スヘシ而シテ尙ホ殘餘アルトキハ研究科、專修科及ヒ撰科生ニモ貸附スルコトアルヘシ

第十條 圖書ヲ借受セントスル者ハ自ラ圖書館ニ至リ定式ノ證書用紙ニ書名、冊數、番號、姓名、年月日ヲ詳記シ捺印シテ掛員ニ差出スヘシ

第十一條 借受シタル圖書ハ毎年七月十一日ヨリ同十五日マテニ返納スヘシ尤モ時宜ニ因リ臨時返納セシムルコトアルヘシ

第十二條 本校生ニシテ夏期休業中教科書及ヒ参考書ノ借受ヲ請フ者ハ本校ニ於テ差支ナキモノニ限リ受持教官及ヒ講師ノ保證ニ因リ一員三部二十冊ヲ限リ貸附スルコトアルヘシ但シ本條ハ東京以外ノ地ニ旅行又ハ歸省スル者ニハ之ヲ適用セス

第十三條 生徒歸省等ノ爲メ校内ニ寄宿セサルモノハ借受ノ圖書ヲ返納スヘシ

第十四條 職員ノ退職シ或ハ轉任シタル者及ヒ生徒ノ退學シタル者ハ其ノ借受セル圖書ヲ直ニ返納スヘシ卒業スヘキ生徒ハ卒業證書ヲ受クル前ニ返納スヘシ

第十五條 閱覽室ハ休業日ヲ除キ毎日午前七時三十分ヨリ午後九時マテノ間之ヲ開ク但シ臨時之ヲ閉ツルコトアルヘシ

第十六條 夏期冬期休業中ハ圖書ノ閱覽ヲ許サス

第十七條 圖書ヲ閱覽スル者ハ定式ノ證書用紙ニ書名、冊數、番號、月日、姓名ヲ詳記シテ借受シ閱覽終レハ直ニ返納スヘシ

第十八條 圖書ヲ閱覽スルコトヲ得ル者ハ當校ノ職員、生徒其ノ他學校長ノ特許ヲ得タル者ニ限ルヘシ

第十九條 學校長ヨリ圖書閱覽ノ特許ヲ得タル者ニハ定式ノ圖書閱覽票ヲ交附ス
(參考) 圖書閱覽票

裏 面 表

自明治	年	月	日
至明治	年	月	日
圖書閱覽票			
(閱覽票ヲ得ヘキ資格)			
氏	名		
東京高等師範學校之印			

一、此票ヲ交附セラレタル者ハ凡テ圖書閱覽ニ關スル規則ヲ遵守スヘシ

第四章

本校諸規則 第三 圖書館規程

本校圖書館規程

三

面

- 一、圖書ヲ閱覽セントスルトキハ此ノ票ヲ掛員ニ示スヘシ
- 一、此票ハ他人ニ轉貸スルコトヲ得ヌ又遺失シタルトキハ速ニ届出ツヘシ

第二十條 閱覽室ニ於テ閱覽スル圖書ハ帶出ノ手續ヲ經ルニ非サレハ室外ニ携出スルヲ許サス

第廿一條 本校寄宿舎ニ入舎シ居ル生徒ニハ休業日ニ一員二部十冊ヲ限リ圖書ヲ貸附スルコトアルヘシ

第廿二條 前條ノ圖書ハ休業前日午後零時半ヨリ圖書館閉鎖ノ時マテノ内ニ貸附シ休業翌日午前七時半ヨリ八時マテニ返納セシム

第廿三條 圖書筆紙墨ノ外閱覽室内ヘ携帶スルヲ許サス

第廿四條 閱覽室内ニ在リテ喫煙、音讀、談論、雜話等總テ他ノ閱覽者ノ障碍トナル舉動ヲ禁ス

第廿五條 借受シタル圖書ノ紛失シタルモノハ同一ノ書ヲ以テ之ヲ償ハシム尤モ時宜ニ依リ代金ヲ以テ償ハシムルコトアルヘシ

第廿六條 借受シタル圖書ヲ毀損或ハ汚損シタル者ハ其ノ損害ノ多少ニ準シ同一ノ書ヲ以

テ之ヲ償ハシメ或ハ之ヲ修繕セシム尤モ時宜ニ依リ代金ヲ以テ償ハシムルコトアルヘシ
第廿七條 日高文庫及ヒ福富文庫ノ圖書ハ本館貯藏ノ圖書ト同一ノ取扱ヲナス

第四 附屬學校諸規程

一 附屬學校規則 (明治四十一年四月改正)

第一章 通則

第一條 附屬學校ハ普通教育ノ方法ヲ研究シ師範生徒ヲシテ實地授業ヲ練習セシムル所トス

第二條 附屬學校ヲ分チテ中學校及ヒ小學校トス

第三條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第四條 一學年ヲ分チテ三學期トス四月一日ヨリ八月三十一日マテヲ第一學期トシ九月一日ヨリ十二月三十一日マテヲ第二學期トシ翌年一月一日ヨリ三月三十一日マテヲ第三學期トス

第五條 休業日左ノ如シ

祝 日

大 祭 日

日 曜 日

春季 四月一日ヨリ四月七日ニ至ル
 夏季 七月二十一日ヨリ八月三十一日ニ至ル
 冬季 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日ニ至ル

第六條 入學ハ每學年ノ始ヨリ三十日以内ニ於テ之ヲ許ス但シ缺員アル時ハ第二學期ノ始ヨリ十日以内ニ於テ之ヲ許スコトアルヘシ

第七條 入學ノ許可ヲ得タルモノハ保護者又ハ保證人ヨリ入學證書 第三號 一通ヲ差出スヘシ

第八條 每學期ノ終リニハ其學期內ニ於ケル生徒學業ノ成績ヲ調査シテ教育上ノ參考ニ供ス

第九條 每學年ノ終リニハ其學年內ニ於ケル生徒學業ノ成績ヲ調査シテ各學年課程ノ修了又ハ全課程ノ卒業ヲ判定ス

第十條 生徒學業ノ成績ハ美、良、可、稍可、不可ノ五等ニ分チテ之ヲ表ス

第十一條 各學年ノ課程ヲ修了セリト認めタルモノニハ修業證書 第四號 ヲ全課程ヲ卒業セリト認めタルモノニハ卒業證書 第五號 ヲ與フ

第十二條 病氣若クハ止ヲ得サル事故ニヨリ退學若クハ轉學セントスルモノハ其ノ理由ヲ

中學校學科課程及教授時數表

計	體操	唱歌	圖畫	博物	數學	地理	歷史	英語	國文	修身	科目	學年
											時數	每授週
三〇	三	一	一	二	五	二	一	七	七	一	第一學年	道德ノ要領
	兵式體操	短音唱歌	自在畫	動植物	算術及代數	日本地理	日本歷史	讀方、譯解、會話、文法、習字	國文ノ講讀、作文	道徳ノ要領	第二學年	同上
三〇	三	一	一	二	四	一	二	七	八	一	第三學年	同上
	同上	輪音唱歌	同上	同上	同上	外國地理	日本歷史	同上	同上	同上	第三學年	同上
三一	三	一	一	二	五	一	二	七	八	一	第四學年	同上
	同上	複音唱歌	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	第四學年	同上
三一	三		一	三	四	一	二	八	七	一	第五學年	同上
	同上		自在畫	自然物概論	同上	同上	西洋歷史	同上	同上	同上	第五學年	同上
三一	三				六	一	三	八	六	一	第五學年	同上
	同上				算術及代數	外國地理	東洋歷史	同上	同上	同上	第五學年	同上

中學對學科課程表

第一學年	國語、算術、常識、體育、音樂、美術	二	一	四	二
第二學年	國語、算術、常識、體育、音樂、美術	二	二	四	二
第三學年	國語、算術、常識、體育、音樂、美術	二	二	四	二
第四學年	國語、算術、常識、體育、音樂、美術	二	二	四	二
第五學年	國語、算術、常識、體育、音樂、美術	二	二	四	二

認メテ願ヒ出ツヘシ

第二章 中學校規則

第十三條 學科目ハ修身、國語及漢文、英語、歴史、地理、數學、博物、物理及化學、法制及經濟、圖畫、唱歌、體操トス但シ法制及經濟ハ當分之ヲ缺ク

第十四條 修業年限ハ五箇年トス

第十五條 生徒ノ定員ヲ三百六十名トシ之ヲ十學級ニ編制ス

第十六條 學科課程及教授時數ハ別表ノ如シ

第十七條 各學年ノ課程ノ修了又ハ全學科ノ卒業ハ平素ノ學業及試験ノ成績ヲ考査シテ之ヲ定ム但シ正當ノ事由アリテ試験ニ缺席シタル者ニ對シテハ平素ノ學業ノ成績ノミヲ考査シテ之ヲ定ムルコトアルヘシ

第十八條 試験ヲ分チテ學期試験及學年試験トシ學期試験ハ第一學期及第二學期內ニ於テ之ヲ行ヒ學年試験ハ學年末ニ於テ之ヲ行フ但シ正當ノ事由アリテ試験ニ缺席シタルモノノ爲特ニ追試験ヲ行フコトアルヘシ
試験ハ國語及漢文、英語、數學、圖畫、唱歌、體操ニツキテハ之ヲ行ハサルコトアルヘシ

第十九條 入學ヲ願フモノハ履歷書 書式第一號 尋常小學校在學中ノ學業證明書 書式第二號 ニ附籍簿本ヲ添ヘ指定ノ期日内ニ之ヲ差出スヘシ

第二十條 各學年ニ入學ヲ許スヘキモノハ相當年齡ニ達シ身體検査及入學試験ニ合格シタルモノヨリ選定ス

第一學年ノ入學試験ハ尋常小學校ヲ卒業シタルモノニ對シテハ國語、算術及英語ニ就キ尋常小學校ヲ卒業セサルモノニ對シテハ國語、算術、日本歴史、地理、理科及英語ニツキ尋常小學校卒業ノ程度ニヨリテ之ヲ行フ

第二學年以上ノ入學試験ハ前各學年ノ各學科目ニ就キ其程度ニヨリテ之ヲ行フ

第二十一條 保證人ハ東京市内若シクハ隣接町村内ニ居住シ一家ヲ成セル成年以上ノ男子ニシテ生徒ノ身上ヨリ起ル一切ノ事件ヲ引受ケ之カ監督ノ責ヲ負フニ足ルモノトス
前項ノ保證人ヲ不適當ナリト認ムルトキハ之ヲ換ヘシムルコトアルヘシ

第二十二條 保證人死亡シ若シクハ其ノ資格ヲ失フトキハ直ニ之ヲ換ヘ更ニ入學證書ヲ差出スヘシ

保證人轉居、改印等ヲナシタルトキハ直ニ届出ツヘシ
保證人一箇月以上旅行セントスルトキハ相當ノ代理者ヲ立テ届出ツヘシ

第二十三條 生徒ニ關スル願書届書等ハ總テ保證人ヨリ差出スヘシ

第二十四條 生徒病氣ノタメ長期ノ休養ヲ要スル場合ニハ三箇月以上一箇年以内ノ休學ヲ許スコトアルヘシ

第二十五條 授業料ハ一箇月金參圓トシ出席ノ有無ニ拘ラス毎月指定ノ期日ニ之ヲ徴收ス但シ八月及ヒ學校ノ都合ニヨリ全ク休業シタル月ハ授業料ヲ徴收セス休學ヲ許サレタルモノニ就キテハ全ク出席セサル月ノ授業料ヲ徴收セス

第二十六條 授業料ノ怠納二箇月以上ニ及フモノハ退學ヲ命スルコトアルヘシ
第二十七條 生徒其本分ニ背キタル行爲アルトキハ其輕重ニ從ヒテ懲戒ス

懲戒ハ訓誡、謹慎、停學トス

第二十八條 左ノ各項ノ一ニ該當スルモノハ退學ヲ命ス

- 一 性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
- 二 學力劣等ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
- 三 引續キ一箇年以上缺席シタル者
- 四 正當ノ事由ナクシテ引續キ一箇月以上缺席シタル者
- 五 出席常ナラサル者

科目	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年	
修身	二	二	二	二	二	二	
國語	八	一〇	一一	一一	八	八	
算術	四	四	五	五	五	五	
歷史					三	三	
地理	一	一	二	二	二	三	
理科					二	二	
圖畫	一	一	一	一	一	一	
手工	一	一	一	一	一	一	
唱歌	二	二	二	二	一	一	
體操	三	三	三	三	三	三	
英語					二	二	
合計	二二	二四	二七	二七	二八	二八	
第一學年	道徳ノ要旨 發音及近易ナル 假名及近易ナル 普通文ノ讀ミ方、 書キ方、綴リ方、 話シ方、綴リ方、 以下ノ數ノ唱ヘ 百以下ノ數ノ唱ヘ 方、書キ方、綴リ 以下ノ數ノ唱ヘ ニ於ケル加減乘除	道徳ノ要旨 假名、日常須知ノ 文字及近易ナル 普通文ノ讀ミ方、 書キ方、綴リ方、 話シ方、綴リ方、 以下ノ數ノ唱ヘ 千以下ノ數ノ唱ヘ 方、書キ方、綴リ 以下ノ數ノ唱ヘ 於ケル加減乘除	道徳ノ要旨 日常須知ノ文字及 近易ナル普通文 ノ讀ミ方、書キ方、 綴リ方、話シ方、 通常ノ加減乘除	道徳ノ要旨 日常須知ノ文字及 近易ナル普通文 ノ讀ミ方、書キ方、 綴リ方、話シ方、 通常ノ加減乘除及 ヒ小數ノ呼ビ方、 加減乘除	道徳ノ要旨 日常須知ノ文字及 近易ナル普通文 ノ讀ミ方、綴リ 方、書キ方、綴リ 方、話シ方、綴リ 諸小整數 日本歷史ノ大要	道徳ノ要旨 日常須知ノ文字及 近易ナル普通文 ノ讀ミ方、綴リ 方、書キ方、綴リ 方、話シ方、綴リ 方、話シ方、綴リ 日本歷史ノ大要 日本地理ノ大要	道徳ノ要旨 日常須知ノ文字及 近易ナル普通文 ノ讀ミ方、綴リ 方、書キ方、綴リ 方、話シ方、綴リ 方、話シ方、綴リ 前學年ノ續キ 及滿洲其他外國 學ノ大要

小學校第一部教科課程及教授時數表

第三章 小學校規則

第一款 通則

- 第二十九條 小學校ヲ分チテ三種トス中學校ニ連續スヘキ多級編制ノ尋常小學校ヲ第一部ト稱シ多級編制ノ尋常高等小學校ヲ第二部ト稱シ單級並ニ二部教授編制ノ尋常小學校ト尋常小學校補習科トヲ併セ置キタルモノヲ第三部ト稱ス
- 第三十條 前條第二部及第三部尋常小學校ハ男女共學トス
- 第三十一條 入學ヲ願フ者ハ履歷書第一號式一通ヲ差出スヘシ
- 第三十二條 入學ヲ願フ者ハ其修業ニ堪フルコトヲ認メタル後相當ノ學年ニ編入ス
- 第三十三條 病氣其他ノ事故ニヨリ缺課又ハ缺席シタル場合ニハ其ノ都度保護者ヨリ届出ツヘシ但シ登校後缺課シタルトキハ本人ヨリ其旨保護者ニ通知セシメ翌日中ニ保護者ヨリ承知シタル旨届ケ出ツヘシ
- 第三十四條 無届缺席一箇月ニ及フモノハ除籍スルコトアルヘシ
- 第三十五條 當校教育ノ趣旨ニ適セスト認ムルモノニハ退學ヲ命ス
- 第二款 第一部規則
- 第三十六條 教科目ハ修身、國語、算術、日本歷史、地理、理科、圖畫、手工、唱歌、體操、英語ト

年級	科目	時間	備考
第一學年	國語	二	漢字、文法、読解
	算術	二	計算、図形
	理科	二	自然、生活
	音楽	二	唱歌、楽理
第二學年	國語	二	漢字、文法、読解
	算術	二	計算、図形
	理科	二	自然、生活
	音楽	二	唱歌、楽理
第三學年	國語	二	漢字、文法、読解
	算術	二	計算、図形
	理科	二	自然、生活
	音楽	二	唱歌、楽理
第四學年	國語	二	漢字、文法、読解
	算術	二	計算、図形
	理科	二	自然、生活
	音楽	二	唱歌、楽理
第五學年	國語	二	漢字、文法、読解
	算術	二	計算、図形
	理科	二	自然、生活
	音楽	二	唱歌、楽理
第六學年	國語	二	漢字、文法、読解
	算術	二	計算、図形
	理科	二	自然、生活
	音楽	二	唱歌、楽理

新設普通科課程表

ス

第三十七條 児童ノ定員ハ二百四十名トシ各四十名ヲ以テ一學級トス

第三十八條 教科課程及教授時數ハ別表ノ如シ但シ時宜ニヨリ教授時數ヲ減スルコトアルヘシ

第三十九條 授業料ハ毎月金貳圓トシ出席ノ有無ニ拘ラス毎月指定ノ期日ニ之ヲ徴收ス但シ八月及學校ノ都合ニヨリ全ク休業シタル月ハ授業料ヲ徴收セス

第四十條 授業料ノ息納二箇月ニ及フモノニハ退學ヲ命スルコトアルヘシ

第三款 第二部規則

第四十一條 尋常小學校ノ教科目ハ修身、國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖畫、唱歌、體操、裁縫兒女、手工トス

第四十二條 高等小學校ノ教科目ハ修身、國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖畫、唱歌、體操、裁縫兒女、手工、英語トス

第四十三條 高等小學校ノ修業年限ハ三箇年トス

第四十四條 児童ノ定員ハ尋常小學校高等小學校各百四十四名トス

第四十五條 學級ノ編制ハ尋常小學校ニアリテハ第一、二學年、第三、四學年及第五、六

學年ヲ以テ各一學級トシ高等小學校ニアリテハ第一、二學年ノ男、第一、二學年ノ女及第三學年ノ男又ハ女ヲ以テ各一學級トス一學級ノ定員ハ四十八名トス

第四十六條 教科課程及教授時數ハ別表ノ如シ但シ時宜ニヨリ教授時數ヲ減スルコトアルヘシ

第四十七條 授業料ハ尋常小學校ハ之ヲ徴收セス、高等小學校ハ毎月金壹圓トシ出席ノ有無ニ拘ラス毎月指定ノ期日ニ之ヲ徴收ス但シ八月及學校ノ都合ニヨリ全ク休業シタル月ハ授業料ヲ徴收セス

第四十八條 授業料ノ怠納二箇月ニ及フモノニハ退學ヲ命スルコトアルヘシ

第四款 第三部規則

第四十九條 教科目ハ修身、國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖畫、手工、唱歌、體操、裁縫、兒

トシ尋常小學校補習科ノ教科目ハ修身、國語、算術、地理、理科トス

第五十條 尋常小學校補習科ノ修業年限ハ二箇年トス

第五十一條 児童ノ定員ハ單級ニアリテハ六十名ニ部教授ニアリテハ九十名トシ補習科ニアリテハ三十名トス

第五十二條 教科課程及教授時數ハ別表ノ如シ但シ時宜ニヨリ教授時數ヲ増減スルコトアル

第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年
修身	修身	修身	修身	修身	修身
國語	國語	國語	國語	國語	國語
算術	算術	算術	算術	算術	算術
日本歴史	日本歴史	日本歴史	日本歴史	日本歴史	日本歴史
地理	地理	地理	地理	地理	地理
理科	理科	理科	理科	理科	理科
圖畫	圖畫	圖畫	圖畫	圖畫	圖畫
手工	手工	手工	手工	手工	手工
唱歌	唱歌	唱歌	唱歌	唱歌	唱歌
體操	體操	體操	體操	體操	體操
裁縫	裁縫	裁縫	裁縫	裁縫	裁縫

小學校第二部教科課程

尋常小學校

合計	英語	手工	裁縫	體操	唱歌	圖畫	理科	地理	日本歷史	算術	國語	修身	教科目	
													年	時數每週
二二		一		四		一				四	九	二	第一學年	時數每週
		簡易ナル細工		遊戯	平易ナル單音唱歌	簡單ナル形體				於下ノ數ノ加減乘除ニ以テ	百以下ノ數ノ話シ方	發音ナル假名及ヒ	道徳ノ要旨	
二四		一		四		一				五	一	二	第二學年	時數每週
		簡易ナル細工		普通體操	平易ナル單音唱歌	簡單ナル形體				方、書キ方、百以下ノ數ノ話シ方	千以下ノ數ノ話シ方	假名、日常須知ノ文字及ヒ	道徳ノ要旨	
女二七 男二八		一	一	三	一	一				六	一三	二	第三學年	時數每週
		簡易ナル細工	類ノ縫ヒ方	普通體操	平易ナル單音唱歌	簡單ナル形體				通常ノ加減乘除	ノ讀ミ方、話シ方	日常須知ノ文字及ヒ	道徳ノ要旨	
女二七 男二八		一	一	三	二	一				六	一三	二	第四學年	時數每週
		簡易ナル細工	通方	普通體操	平易ナル單音唱歌	簡單ナル形體				ル書ヒ方、百以下ノ數ノ話シ方	ノ讀ミ方、話シ方	日常須知ノ文字及ヒ	道徳ノ要旨	

二部教科課程及教授時數表

年		學 校										
時數	教授	時數										
女 男 二七 二八	一	一	三	一	一				六	一三	二	第三學年
女 男 二七 二八	一	一	三	二	一				六	一三	二	第四學年
女 男 三〇 二八	一	二	三	二	一	二	三	四	四	一〇	二	第五學年
女 男 三〇 二八	一	二	三	二	一	二	三	四	四	一〇	二	第六學年
女 男 三一 三〇	二	女男 一 二	三	二	女男 一 二	二	二	四	八	二	二	第一學年
女 男 三一 三〇	二	女男 一 二	三	二	女男 一 二	二	三	四	八	二	二	第二學年
女 男 三一 三〇	二	女男 二 四	五	一	女男 一 二	二	二	女男 三 四	八	二	二	第三學年

高等小學校

小學校第三部教科課程及教授時數表 其ノ一 二部教授

科目	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年
修身	一	一	一	一、五	一、五	一、五
國語	七 發音、假名、及ヒ近易ナル 普通文ノ讀ミ方、 書キ方、綴リ方、 話シ方	一 假名、日常須知ノ 文字及ヒ近易ナル 普通文ノ讀ミ方、 書キ方、綴リ方、 話シ方	九 日常須知ノ文字及 ヒ近易ナル普通文 ノ讀ミ方、書キ方、 綴リ方、話シ方	一〇 日常須知ノ文字及 ヒ近易ナル普通文 ノ讀ミ方、書キ方、 綴リ方、話シ方	八 日常須知ノ文字及 ヒ普通文ノ讀ミ 方、書キ方、綴リ 方、話シ方	八 日常須知ノ文字及 ヒ普通文ノ讀ミ 方、書キ方、綴リ 方、話シ方
算術	四 百以下ノ數ノ唱ヘ方 方、書キ方、加減乘除	四 千以下ノ數ノ唱ヘ方 方、書キ方、加減乘除	四 通常ノ加減乘除	四 通常ノ加減乘除及 ヒ小數ノ呼ビ方、 加減乘除	四 階小整 等 數數數	四 步分 合 算數
日本歴史					三 日本歴史ノ大要	三 前學年ノ續キ 及滿洲其他外國地 理ノ大要
地理					三 日本地理ノ大要	三 前學年ノ續キ 及滿洲其他外國地 理ノ大要
理科					一 植物、動物、礦物及 ヒ自然ノ現象、通 常ノ物理化學上ノ 現象	一 植物、動物、礦物及 ヒ自然ノ現象、通 常ノ物理化學上ノ 現象
手工	二 簡單ナル形體 簡易ナル細工	一 簡單ナル形體 簡易ナル細工	一 簡單ナル形體 簡易ナル細工	一 簡單ナル形體 簡易ナル細工	一 簡單ナル形體 簡易ナル細工	一 簡單ナル形體 簡易ナル細工
唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一 平易ナル單音唱歌	一 平易ナル單音唱歌	一 平易ナル單音唱歌
體操	一、五 遊戯	一、五 遊戯	一、五 普通體操	一、五 普通體操	一、五 普通體操 (兵式體操(男))	一、五 普通體操 (兵式體操(男))
裁縫				三 通常ノ衣類ノ縫ヒ 方、繕ヒ方	三 通常ノ衣類ノ縫ヒ 方、繕ヒ方	三 通常ノ衣類ノ縫ヒ 方、繕ヒ方
合計	一六	一六	一八	女二 男二 九	女二 男二 四	女二 男二 四

小學校第三部教科課程及教授時數表 其ノ二 單級

科目	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年
修身	一、五 道德ノ要旨	一、五 道德ノ要旨	一、五 道德ノ要旨	一、五 道德ノ要旨	一、五 道德ノ要旨	一、五 道德ノ要旨
國語	九 發音、假名、近易ナル、普通文ノ讀ミ方、書キ方、綴リ方	一〇 假名、日常須知ノ文、字、近易ナル、普通文ノ讀ミ方、書キ方、綴リ方	一三 日常須知ノ文字及、近易ナル、普通文ノ讀ミ方、書キ方、綴リ方	一三 日常須知ノ文字及、近易ナル、普通文ノ讀ミ方、書キ方、綴リ方	一〇 日常須知ノ文字及、普通文ノ讀ミ方、綴リ方、綴リ方	一〇 日常須知ノ文字及、普通文ノ讀ミ方、綴リ方
算術	四 百以下ノ數ノ唱ヘ方、方、範圍内ニ於テ、加減乘除	五 千以下ノ數ノ唱ヘ方、方、範圍内ニ於テ、加減乘除	五 通常ノ加減乘除	五 通常ノ加減乘除、及、呼ビ方、簡易ナル	四 小數、等、數數數	四 歩分、合、數數
日本歴史					日本歴史ノ大要	前學年ノ續キ、前學年ノ續キ、地理ノ大要、他外國
地理					日本地理ノ大要	前學年ノ續キ、他外國
理科					植物、動物、礦物、自然ノ現象、物理、化學、生理、衛生、初歩	植物、動物、礦物、自然ノ現象、物理、化學、生理、衛生、初歩
手工	二 簡單ナル形體、簡易ナル細工	二 簡單ナル形體、簡易ナル細工	二 簡單ナル形體、簡易ナル細工	二 簡單ナル形體、簡易ナル細工	二 簡單ナル形體、簡易ナル細工	二 簡單ナル形體、簡易ナル細工
唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌	一、五 平易ナル單音唱歌
體操	三 遊戯	三 普通體操	三 普通體操	三 普通體操	三 普通體操、兵式體操(男)	三 普通體操、兵式體操(男)
裁縫			二 通常ノ衣類ノ縫ヒ	二 通常ノ衣類ノ縫ヒ	三 通常ノ衣類ノ縫ヒ	三 通常ノ衣類ノ縫ヒ
合計	二二	二三	女二七 男二六	女二七 男二六	女二九 男二七	女二九 男二七

書式第二號

(用紙美濃紙)

學業證明書

何府縣華士族平民

何年何月何日生

學年/科目	修身	國語	算術	日本歷史	地理	理科	圖畫	唱歌	體操	英語	總評	成績順	修了年月日
第一學年													何年何月何日修了
第二學年													同
第三學年													同
第四學年													同
第五學年													同
第六學年													何年何月何日卒業 (又ハ卒業ノ見込)

右證明候也

何年何月何日

何尋常小學校長

某印

書式第二號

(用紙美濃紙收入印紙貼付)

入學證書

何府縣華士族平民

誰何男(女)弟(姉妹)或ハ戶主

何

某

何年何月何日生

右之者今般御校附屬中學校小學校第何部校入學御許可相成候ニ就テハ本人身上ヨリ相起リ候一切ノ事件拙者引受可申仍テ證書差出候也

尙向後轉居改印等致候節ハ直ニ御届可申候也

何年何月何日

東京府何都市區何町村何番地居住

何府縣華士族平民

保證人又ハ

保證者

某印

東京高等師範學校長

何

某殿

第四章 本校諸規則

第四

附屬學校諸規程

一

附屬學校規則

一一

書式第四號

修業證書

校印

何府縣華士族平民

何

某

何年何月何日生

本校附屬中學校第何部ニ於テ第何尋常學年ノ課程ヲ終了セシメトナリ

何年何月何日

東京高等師範學校

書式第五號

卒業證書

校印

何府縣華士族平民

何

某

何年何月何日生

本校附屬中學校第何部ニ於テ第何尋常學年ノ課程ヲ終了セシメトナリ

何年何月何日

東京高等師範學校校長位勳 何

某印

第何號

附屬小學校第三部教科課程表及教授時數表

其ノ三補習科

科目	第一學年		第二學年	
	每週授時數	第一學年	每週授時數	第二學年
修身		道德ノ要旨		道德ノ要旨
國語	二	普通文ノ讀ミ方	二	普通文ノ讀ミ方
算術	二	歩合算	二	歩合算 比合算
地理	一	本邦ト關係ノ密ナル諸外國ノ地理	一	前學年ノ續キ及地理ノ補習
理科	一	工業及衛生ニ應用シタル事項	一	工業及衛生ニ應用シタル事項
合計	六		六	

備考 修身ハ隨時ニ授クルモノトス

二 主事職務規程 (明治四十一年五月定)

- 第一條 主事ハ校長ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
- 第二條 主事ハ所屬職員ノ進退ニ關スル意見ヲ校長ニ具申スルコトヲ得
- 第三條 左記ノ事項ハ主事之ヲ專行スヘシ但シ第一號、第二號及ヒ第十二號ハ其ノ都度第六號及ヒ第八號ハ月末ニ之ヲ報告スヘシ
- 一 校務整理ノ爲メ細目ヲ設クルコト
 - 二 所屬職員ニ校務ノ分掌ヲ命スルコト
 - 三 日課表ヲ定ムルコト
 - 四 臨時ニ授業時間ヲ伸縮スルコト
 - 五 修學旅行、遠足、保證人懇話會其ノ他生徒教養上必要ナル諸會合ヲ開催スルコト
 - 六 入學、轉學、退學、休學ヲ許可スルコト
 - 七 生徒ヲ賞罰スルコト但シ停學以上ノ罰ハ此ノ限リニアラス
 - 八 課程ノ終了及ヒ卒業ヲ判定スルコト
 - 九 修業證書授與式其他始業終業披露告別等ノ諸式ヲ舉行スルコト
 - 十 在學、卒業、學業成績ノ證明書及所見表ヲ與フルコト
 - 十一 參觀ヲ許可スルコト
 - 十二 圖書、器械、標品等ノ寄附ヲ受理スルコト

第四章 本校諸規則 第四 附屬學校諸規程 二 主事職務規程

第四條 前條ニ掲ケタル事項ノ外總テ校長ノ許可ヲ受ケ之ヲ施行スヘシ

第五 附屬東京教育博物館諸規程

一 附屬東京教育博物館規則

第一條 東京高等師範學校附屬東京教育博物館ハ廣ク内外ノ教育品及ヒ教育圖書ヲ蒐集陳列シテ教育ノ普及改進ニ資スルヲ以テ目的トス

第二條 東京教育博物館ニ陳列スヘキ物品ハ左ノ種類トス

學校建築

幼稚園學校建物ノ寫眞雜形及ヒ其内外各部ノ構造裝飾等ヲ示ス

雜形圖面ノ類

二 學校備品

机、椅子、塗板、溫室器、身體検査器、帳簿、寢食書等又ハ其ノ雜形圖畫ノ類

三 教授用具

幼稚園玩具及ヒ恩物、學校教科書、掛圖、地圖、示教畫、計數器、生理、動物、植物、礦物、地文、天文、地質、地理、歷史用標本及ヒ器械、物理、化學器械、藥品、商品標本、農産標本及ヒ農具、工業材料及ヒ製品標本、工具、手工用具、圖書用具、體操用具、樂器等或ハ其ノ雜形、圖畫ノ類

四 生徒成績品

幼稚園幼兒製作品、學校生徒作文、習字、圖畫、手工、裁縫等諸科ノ成績品

五 學事統計規則類

第四章 本校諸規則 第五 附屬東京教育博物館諸規程

一 附屬東京教育博物館規則

學齡就學ニ關スル諸表、幼稚園幼兒、小學校生徒男女員數並ヒニ年齡表、小學校、師範學校、中學校、高等女學校、專門學校、技藝學校、盲啞學校、各種學校生徒卒業後ノ狀況調査表、幼稚園幼兒學校生徒活力統計表並ヒニ幼稚園學校衛生ニ關スル諸表、教科用圖書ニ關スル諸表、公學費並ヒニ幼稚園學校會計ニ關スル諸表、學校教員、幼稚園保母並ヒニ學事關係職員ニ關スル諸表其他凡テ學事統計表類及ヒ幼稚園學校規則類

第三條 東京教育博物館ハ何人ニテモ無料ニテ來觀ヲ許ス

東京教育博物館來觀規則ハ別ニ之ヲ定ム

第四條 東京教育博物館ニ教育圖書閱覽所ヲ設ク

第五條 東京教育博物館ノ陳列品及ヒ圖書ハ館外ニ出スコトヲ得ス但シ東京教育博物館主

事ニ於テ教育上館外ニ出スヲ必要ト認メタルトキハ此限リニアラス

第六條 東京教育博物館ノ陳列品ヲ試用センコトヲ願出ツル者アルトキハ差支ナキモノニ限リ之ヲ許ス

第七條 東京教育博物館ハ普通教育品及ヒ圖書ニ就キ質問ヲ爲ス者アルトキ若シクハ同品ノ鑑定ヲ請フ者アルトキハ成ルヘク之レニ應スヘシ

第八條 東京教育博物館ハ官廳又ハ學校等ヨリ陳列品ノ模寫圖雛形等ノ製作及ヒ送付ヲ請フトキハ之レニ應スルコトアルヘシ但本文ノ費用ハ請求者ノ支辨トス

第九條 東京教育博物館ハ官廳、學校、法人又ハ私人ヨリ教育品又ハ教育圖書等ヲ出品セン

トスルモノアルトキハ時宜ニ依リ之レニ應スヘシ

第十條 東京教育博物館ハ時々通俗理學講談會及ヒ實業教育講談會ヲ開ク

二 主事職務假規程 (明治三十二年三月十日定)

第一條 東京高等師範學校附屬東京教育博物館主事ハ東京高等師範學校長ノ指揮ヲ承ケ所屬職員ヲ監督ス

第二條 附屬東京教育博物館主事ハ所屬職員ノ進退ニ關スル意見及ヒ事務分掌ノ學校長ニ具申スルコトヲ得

第三條 左ノ事項ハ學校長ノ許可ヲ得テ後處理スヘシ

- 一 臨時開館及ヒ閉館
- 二 例規ナキ事項ニ關シ館名又ハ主事名ヲ以テ文書ヲ發スルコト
- 三 例規ナキ重大ナル事項ヲ處理スルコト

第四條 左ノ事項ハ附屬東京教育博物館主事ニ於テ便宜處分スルコトヲ得

- 一 寄贈品ヲ受領スルコト但シ受領ノ上學校長ニ申報スヘシ
- 二 出品ヲ許否スルコト
- 三 通常ノ事項ニ關シ諸向ヘ文書往復ノコト
- 四 館務整理ノ爲メ細則ヲ設ケルコト

第四章 本校諸規則 第五 附屬東京教育博物館諸規程

二 主事職務假規程

三 出品者心得

第一條 官廳學校等ヨリ教育上參考ニ供スヘキ物品ヲ差出シ本館ニ陳列シテ公衆ニ觀覽セシメンコトヲ照會スル者アルトキハ時宜ニ由リテ承諾スヘシ又同趣意ヲ以テ人民ヨリ請願スル者アルトキハ之ニ準シテ許可スルコトアルヘシ但シ教育上特ニ必要アリト認ムルモノアルトキハ本館ヨリ其ノ出品ヲ照會又ハ依頼スルコトアルヘシ

第二條 官廳學校等ヨリスル出品ノ照會ニハ出品目錄ヲ添フヘシ又人民ヨリ出品ヲ請願スルトキハ左式ノ願書ト共ニ出品目錄ヲ差出スヘシ

出 品 願

一 今般別紙目錄ノ物品御館へ陳列致シ廣ク公衆ニ相示シ度候ニ付テハ御館御規則類ハ固ヨリ堅ク相守リ可申候間御許可相成度此段出願候也

年 月 日

住 所
姓 名
職 業
名 印

東京高等師範學校附屬東京教育博物館主事何某殿

第三條 出品運搬ノ費用ハ凡テ出品者ノ負擔トス又其ノ陳列ノ爲メニ特ニ函架等ヲ調製ス

第四章 本校諸規則 第五 附屬東京教育博物館諸規程

三 出品者心得

ル必要アルトキハ出品者之ヲ負擔スヘシ但シ第一條但書ノ場合ニ於テハ本館其ノ費用ヲ負擔スルコトアルヘシ

第四條 出品者ニハ物品預リ證ヲ交付スヘシ

第五條 出品ノ保管及ヒ取扱ニハ本館ニ於テ成ルヘク注意スヘシト雖モ自然ノ消耗缺損ハ勿論火災其他ノ災難ニ由リテ生シタル紛失損害ハ本館其ノ責ニ任セサルヘシ

第六條 出品者其ノ出品ヲ更換修繕或ヒハ撤去セントスルトキハ豫メ許可ヲ受クヘシ

四 來 觀 規 則

第一條 本規則ニ違フ者ハ何人ニテモ無料ニテ來觀スルコトヲ得

第二條 本館ハ毎年十二月二十五日ヨリ一月五日マテ及ヒ毎週月曜日ノ外毎日開館ス但シ四月中ノ月曜日及ヒ其他ノ月ノ月曜日ニシテ一日十五日又ハ祝日祭日ニ當ルトキハ特ニ開館ス

第三條 本館開閉ノ時限ハ左ノ如シ

三月ヨリ七月マテハ午前八時ニ開キ午後四時ニ閉ツ

八月中ハ午前七時ニ開キ正午十二時ニ閉ツ

九月中ハ午前八時ニ開キ午後四時ニ閉ツ

十月ヨリ二月マテハ午前九時ニ開キ午後四時ニ閉ツ

第四條 來觀者入館スルトキハ靴又ハ上草履ヲ穿ツヘク杖、傘、包物類又ハ畜類ヲ携フヘカラス

第五條 館園ノ樹木ヲ毀傷スヘカラス館内ニ在リテハ喫煙スヘカラス又喧囂粗暴ノ舉動アルヘカラス

第六條 瘋癲者若シクハ酒氣ヲ帶ヒタル者ト認ムルトキハ入館ヲ拒絕ス
 第七條 陳列品、陳列函、窓硝子等ヲ毀損スル者アルトキハ相當ノ代價ヲ償ハシム
 第八條 本館陳列ノ物品ハ差支ナキモノニ限り來觀者ノ望ニ依リ館内ニテ試用セシム
 第九條 本館所藏ノ教育圖書ハ差支ナキモノニ限り來觀者ノ望ニ依リ館内ニテ閱覽セシム
 第十條 本規則本館ノ揭示又ハ館員ノ指示ニ遵ハサル等ノ舉動アル者ハ直ニ退館セシム

第五章 職員

(明治四十四年七月十五日現在)

●校長

嘉納治五郎 兵庫

●幹事

教授 吉田彌平

●教授

物理	後藤 收 東京
數學	千本 福隆 東京
心理	元良 勇次郎 東京
國史	文學博士 三宅 米吉 和歌山
動物、生理、衛生	文學博士 理學博士 丘 淺次郎 東京

國語
 教育、心理
 鑛物、地質
 教育
 西洋史
 植物
 動物、生理
 化學
 地理
 物理
 英語
 數學、天文
 國語

東京帝國大學文科
 大學教授文學博士

萩野 由之新 湯
 大瀨 甚太郎 石川
 佐藤 傳藏 東京
 波多野 貞之助 東京
 磯田 良 東京
 小泉 又一兵 庫
 齋田 功太郎 東京
 高倉 卯三 慶京都
 龜高 德平 岡山
 山崎 直方 東京
 野田 貞福 岡山
 岡倉 由三郎 東京
 生駒 萬治三 重
 國枝 元治 北海道
 吉田 彌平 東京

國史、西洋史
 國語
 國語、言語學
 農學
 數學
 漢文
 修身
 漢文
 (外國留學中)
 東洋史、漢文
 教育
 植物
 實地授業指導
 法制經濟
 化學

兼教諭
 圖書館主幹

峯岸 米造 群馬
 松井 簡治 千葉
 保科 孝一 山形
 佐々木 祐太郎 山形
 元田 傳 東京
 兒島 獻吉 岡山
 吉田 靜致 長野
 服部 宇之吉 東京
 棚橋 源太郎 岐阜
 中村 久四郎 長野
 森岡 常藏 福井
 稻葉 彦六 茨城
 西川 順之 栃木
 中島 信虎 群馬
 和田 猪三郎 東京

東京帝國大學文科
 大學教授文學博士

文部省視學官兼文部編修

兼教諭
 兼教諭

實地授業指導

國語

(外國留學中)

教育

英語

手工

修身

普通體操

漢文

地理

英語

教育

(外國留學中)

音樂

英語

教諭 大橋 銅造 北海道

教諭 佐々木 政一 北海道

教諭 齋藤 斐章

教諭 乙竹 岩造 三重

石川 林四郎 栃木

岡山 秀吉 三重

宇野 哲人 熊本

永井 道明 茨城

林 泰輔 千葉

大關 久五郎 東京

鹽谷 榮 東京

佐々木 吉三郎 宮城

山内 繁雄 山形

山田 源一郎 東京

教諭 神保 格

東京帝國大學文科大學助教授

英語
數學

●助教授

上條 辰藏 長野

阿部 八代太郎 岡山

兼教諭 佐々木 秀一 青森

兼教諭 光藤 泰次郎 岡山

兼助教諭訓導 渡邊 半次郎 千葉

兼教諭 津崎 亥九生 熊本

兼教諭 可兒 德敏 熊本

兼教諭訓導 阿部 七五三吉 大分

兼助教諭 板倉 贊治 愛知

山本 慶治 兵庫

福田 源藏 熊本

英語

普通體操

普通體操

手工

圖畫

●助手

植物
圖畫

福山 惟吉 熊本
平木 政次 東京

●講 師 (囑託日付順)

修身、社會學

文學博士 遠藤 隆吉 群馬

英語

ジョン、トラムブル、スギフト 米國

圖畫

小山 正太郎 新潟

漢文(時文)

青柳 篤恒 東京

英語

佐久間 信恭 靜岡

國語

三矢 重松 山形

英語

オーガスタス、ウツト 米國

學校衛生

醫學博士 三宅 秀東 東京

修身

有馬 祐政 福井

手工

上原 六四郎 埼玉

柔道

横山 作次郎 東京

兵式體操

陸軍歩兵少佐 千原 秀三郎 東京
ツイルリアム、イー、ラキソン、スキート 英國

生理、衛生

醫學博士 大澤 謙二 愛知

柔道

山下 義韶 東京

劍道

高野 佐三郎 埼玉

獨語

高木 敏雄 熊本

哲學

藤井 健治郎 山形

普通體操

坪井 玄道 東京

氣象

吉田 得一 愛知

教育

教務課長事務取扱兼庶務課長事務取扱

山松 鶴吉 三重

化學

廣部 一 千葉

漢文

法貴 慶次郎 京都

漢文

安井 小太郎 富時

心理

蠣瀬 彦藏 大分

●囑託 (囑託日付順)

劍道	木村 敷秀
劍道	星名 誠新
動物學副手	內田 茂德
物理學副手	小河 雅男
外國學生指導	赤松 又次郎
兵式體操	陸軍歩兵少尉 井狩 新助
地理學副手	山田 誠藏
柔道	高橋 數良
農學副手	吉名 喜市
物理學副手	宮澤 佳治
化學副手	宮内 喜忠
礦物學及地質學副手	新帶國太郎
柔道	村田 林太郎

化學副手
手工副手
兵式體操
柔道
圖書目錄編纂ニ關スル調査

●評議委員

陸軍歩兵中尉	川島 堰一郎
教授	後藤 牧太
教授	千本 福隆
教授文學博士	三宅 米吉
教授理學博士	丘 淺次郎
教授	大瀬 甚太郎
教授	佐藤 傳藏
教授理學博士	齋田 功太郎
教授	山崎 直方

●學級主任

教授 岡倉由三郎
 教授 松井簡治
 生徒監 峯岸米造
 附屬中學校主事 波多野貞之助
 附屬小學校主事 佐々木吉三郎
 幹事 吉田彌平

專攻科 教授文學博士 服部宇之吉
 研究科 教授 大瀬甚太郎
 本科第三學年國語漢文部 教授 松井簡治
 英語部 教授 岡倉由三郎
 地理歴史部 教授 山崎直方
 數物化學部(數學物理ヲ主トスルモノ) 教授 後藤收
 同(物理化學ヲ主トスルモノ) 教授 野田貞

同 博物學部 教授理學博士 齋田功太郎
 本科第二學年國語漢文部 教授 兒島獻吉郎
 英語部 教授 峯岸米造
 地理歴史部 教授 磯田良
 數物化學部(數學物理ヲ主トスルモノ) 教授 阿部八代太郎
 同(物理化學ヲ主トスルモノ) 教授 龜高德平
 博物學部 教授 佐藤傳藏
 本科第一學年國語漢文部 教授 吉田彌平
 英語部 教授 鹽谷榮
 地理歴史部 教授文學博士 三宅米吉
 數物化學部(數學物理ヲ主トスルモノ) 教授 吉田靜致
 同(物理化學ヲ主トスルモノ) 教授 和田猪三郎
 博物學部 教授理學博士 丘淺次郎
 豫科(甲) 教授 林泰輔
 同(乙) 教授 上條辰藏

第五章 職員

同 (丙)
 文科兼修體操專修科第三學年
 文科兼修體操專修科第一學年
 圖畫手工專修科第一學年
 外國學生

●學科主任

修身
 教育學、心理學
 國語及言語學
 漢文
 英語
 歷史
 地理
 物理學、天文、氣象

教授 千本 福隆
 教授 永井 道明
 講師 千原 秀三
 講師 小山 正太郎
 教授 和田 猪三郎

教授 吉田 靜致
 教授 大瀨 甚六郎
 教授 松井 簡治
 教授 林 泰輔
 教授 岡倉 由三郎
 教授文學博士 三宅 米吉
 教授 山崎 直方
 教授 後藤 牧太

化學
 數學、簿記
 動物學、生理學及衛生
 植物學
 礦物學及地質學
 農學
 哲學、論理學
 法制經濟
 手工
 圖畫
 音樂
 體操

●生徒監

教授理學博士 龜 高德平
 教授 千本 福隆
 教授理學博士 丘 淺次郎
 教授理學博士 齋田 功太郎
 教授 佐藤 傳藏
 教授 佐々木 祐太郎
 教授 吉田 靜致
 教授 中島 信虎
 講師 上原 六四郎
 講師 小山 正太郎
 教授 山田 源一郎
 教授 永井 道明
 教授 峯岸 米造

●書記

會計課長、會計主任
物品會計官吏、收入官吏

教務課

會計課

寄宿舍

庶務課、官報、告主任
外國學生指導

教務課

●雇

圖書館

會計課

教務課

圖書館

寄宿舍

野村 寬一 媛
加藤 清忠 富山
大島 儀十郎 茨城
湯本 喜一郎 群馬
上岡 團司 栃木
村上 平治 岩手

赤松 又次郎 北海道
河曲 祐七郎 東京
水落 昭家 新潟
正木 時義 東京
中村 勝彌 群馬

●醫局

會計課
庶務課
會計課
圖書館
寄宿舍
會計課
庶務課
教務課及植物學教室

校醫(醫務主任)
校醫補助
校醫副手

逸見 祐三 埼玉
白鷺 實晴 富城
林 惣太 埼玉
鈴木 正智 東京
齋藤 健次郎 茨城
內山 藤次郎 新潟
平野 幸平 長崎
伊藤 芳夫 岐阜

西 郷 棟長 野
小峰 茂之 東京
阿部 傳五郎 長野

●附屬中學校

●主事

教授 波多野 貞之助

●教諭

教授 峰岸 米造

教授 稻葉 彦六

教授 西川 順之

兼教授 大橋 銅造 滋賀

兼教授 大關 久五郎 青森

兼教授 黑田 稔長 崎

兼教授 齋藤 斐章 岩手

樋口 長市 長野

(外國留學中)
(外國留學中)

(清國政府應聘中)

●助教諭

訓導 田村 虎藏 東京

兼教授 神保 格 東京

助教諭 佐々木 秀一

篠田 錦策 岐阜

助教諭 津崎 亥九 生

助教諭 可兒 德

關本 幸太郎 和歌山

訓導 北垣 恭次郎

訓導 安東 壽郎

助教諭 光藤 泰次郎

宮下 丑太郎 群馬

助教諭 阿部 七五三 吉

兼訓導 倉林 源四郎 埼玉

● 講 師 (囑託日付順)

● 囑 託 (囑託日付順)

助教授 渡邊半次郎

兼訓導 伊藤長七野

兼訓導 小島鐵藏三重

兼訓導 玉井幸助新潟

助教授 諸橋徹次新潟

兼訓導 板倉贊治

兼訓導 青木常雄茨城

兼訓導 山内 篤福井

亘理章三郎兵庫

山本龜助東京

本田存東京

(兼) 星名誠

陸軍歩兵少尉 蓮見 鐸東京

門脇誠一郎鳥取

遠山 鎧治静岡

石黒 魯平愛知

上野 篤鹿兒島

(兼) 阿妻利八福島

村上邦夫

森本角藏鳥取

相澤留五郎秋田

● 雇

長谷川元三郎埼玉

遠藤八郎宮城

● 附屬小學校

● 主 事

教授 佐々木吉三郎

● 訓 導

教授 阿部 八代太郎

兼教諭 北垣 恭次郎 東京

兼教諭 田村 虎藏 東京

兼教諭 安東 壽郎 大分

助教諭 倉林 源四郎

助教授 渡邊 半次郎

朝倉 政行 東京

松田 良藏 奈良

第五章 職員

助教授兼教諭 阿部 七五三吉

後藤 胤保 茨城

水戸部 寅松 新潟

助教諭 小島 鐵藏

助教諭 玉井 孝助

相島 龜三郎 埼玉

加藤 末吉 静岡

阿部 潔宮 茨城

二宮 文右衛門 愛媛

助教諭 青木 常雄

助教諭 山内 鶯

助手 福山 惟吉

岡 千賀 衛福 岡

馬淵 冷佑 岐阜 早

梯 英雄 福岡 岡

●囑託

●附屬東京教育博物館

●主事

三三 (六四)

藍田 惠之助 京都
水田 ミツ熊 本
小林 佐源 治愛知
高橋 喜藤 治長野
本田 小一新 湯
阿 野 幸二 郎東京
肥 後 盛 熊 鹿兒島

大倉 柁次郎 岡山

教授 棚橋 源太郎

●書記

●雇

直 村 典 東京

西 郷 績 長野
内 田 民 部 滋賀
山 下 成 德 東京
横 山 藤 四 郎 宮城
太 田 資 誠 茨城

第六章 生徒

第一 本校生徒

一 本校生徒現員 (明治四十四年五月三十一日現在)

科	本				豫	科	學年別	計
	博物學部	數物化學部	地理歷史部	英語部				
	x	x	x	x		x△	第一學年	二二四 三五一
	x	x△	x	x			第二學年	二二 三三
	x	x		x			第三學年	一八 二〇
							第四學年	
	x	x△	x	x		x△	計	二二四 三五一 二二 一八 二〇 六二

△印特別學生
×印外國學生

第六章 生徒 第一 本校生徒 一 本校生徒現員

合 計	撰 科	科 修 專			專 攻 科	研 究 科	計
		計	圖 畫 手 工 科	文 科 兼 修 體 操 科			
×△ 三三五		四五	二五	二〇	一五	二七	× 二二八四
×△ 二二七	一					四	×△ 二〇二九
× 二二六	二	一九		一九			× 二九五
×△ 一〇三八	三	六四	二五	三九	一五	三四	×△ 三二八

二
(六五)

一一 道廳府縣別員數 (明治四十四年五月三十一日現在)

道府縣別	學 科 年 別			本 科	專 攻 科	研 究 科			專 修 科			撰 科	計	
	學 年 一	學 年 二	學 年 三			學 年 一	學 年 二	文 科 兼 修 體 操 科	圖 畫 手 工 科	學 年 一	學 年 二			學 年 三
茨 城	九	二	六	二									二	三六
千 葉	一	四	三	四										一六
群 馬	二	四	二	四										一六
埼 玉	一	一	一	三										一一
新 潟	七	九	二	三										二四
長 崎	三	一	一	三										四
兵 庫	六	二	三	六										三三
神 奈 川	一	一	二	四										三三
大 阪	一	二	一	五										一〇
京 都	二	一	四	二										九
東 京	一	一	二	一										五
北 海 道	二	一	一	一										五
道府縣別	九	二	六	二										三六

第六章 生徒 第一 本校生徒 二 道廳府縣別員數

(六六)

栃木	奈良	三重	愛知	静岡	山梨	滋賀	岐阜	長野	宮城	福島	巖手	青森	山形	秋田	福井
1	1	4	5	3	3	1	3	6	1	5	2	2	2	5	2
2	1	1	3	3	3	3	3	1	7	4	2	3	3	3	3
3	1	1	1	1	1	1	1	1	9	1	1	1	1	1	1
4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
13	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
18	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
23	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
24	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
26	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
29	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
30	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
31	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
32	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
33	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
34	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
35	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
36	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
37	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
38	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
39	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
40	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
41	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
42	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
43	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
44	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
45	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
46	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
47	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
48	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
49	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
50	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
51	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
52	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
53	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
54	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
55	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
56	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
57	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
58	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
59	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
60	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
61	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
62	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
63	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
64	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
65	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
66	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
67	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
68	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
69	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
70	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
71	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
72	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
73	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
74	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
75	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
76	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
77	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
78	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
79	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
80	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
81	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
82	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
83	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
84	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
85	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
86	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
87	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
88	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
89	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
90	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
91	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
93	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
94	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
95	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
96	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
97	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
98	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
99	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

石川	富山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	和歌山	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本
----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----

計	沖繩	鹿兒島	宮崎
115		1	1
118		1	
104	1		1
95		2	1
15			
12		2	
7			
11			1
12			1
12			
1			
3			
56	1	6	5

三 生 年 別 員 數 (明治四十四年五月三十一日現在)

學科	學科年別		學科	生年別	
	明治	同		明治	同
豫	27	57	57	27	計
本	3	3	3	3	第一學年
科	7	7	7	7	第二學年
專	3	3	3	3	第三學年
專攻科	3	3	3	3	第一學年
研究科					第一學年
專					第二學年
修					第三學年
撰					第一學年
科					第二學年
合					第三學年
計	57	57	57	57	計

第六章 生徒 第一 本校生徒 三 生年別員數

四 本校豫科入學志願者及入學者調查表

其一 明治四十四年度

道府縣	學部別		北海道	東京	京都	大阪	神奈川	兵庫	長崎
	志願者	入學者							
國漢部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
英語部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
地歴部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
數物部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
博物部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不明	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第六章 生徒 第一 本校生徒 四 本校豫科入學志願者及入學者調查表

第六章 生徒 第一 本校生徒 四 本校豫科入學志願者及入學者調査表 三

福井	秋田	山形	青森	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	學部別	
											其中師 他學範	其中師 他學範
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	國漢部	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	英語部	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	地歴部	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	數物部	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	博物部	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	不明	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	小計	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	合計	—

静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉	群馬	埼玉	新潟	道府縣	學部別	
											其中師 他學範	其中師 他學範
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	國漢部	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	英語部	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	地歴部	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	數物部	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	博物部	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	不明	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	小計	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	合計	—	

第六章 生徒 第一 本校生徒 四 本校理科入學志願者及入學者調査表 七

滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉	群馬	埼玉	學部別	
											其中師範	其他學範
六六	二七七	一四四	一〇三	三一九	九五	三三六	六四〇	一五三七	五四九	一七九	其中師範	其他學範
二	二	一四	三四	二		一四	七四	二	一六二	二	其中師範	其他學範
一一九	五三〇	三六九	二五三	三〇七	一九三	三三九	五五七	三三七	二二四	三〇	其中師範	其他學範
三二	一一	六二	二二	二	二	二	九	六八	一一一	七	其中師範	其他學範
五〇	一三〇	二六六	三九六	三三九	九	一一八	八三一	一一三	一五四	一一	其中師範	其他學範
二一	二	一	一三	二一	三	四	四三	二六	二八	一	其中師範	其他學範
二四四	二六	六二九	四三三	七三三	一七六	二四八	七七七	四七三	一一五	一四	其中師範	其他學範
一一	二五	四六	二六	二三八	一	九	二五	三三	四二	三一	其中師範	其他學範
一五	五三	三五五	一八三	三三九	九	一七六	三七四	一〇三	三七	一五八	其中師範	其他學範
三	一一	一三	一五	三一	一	二	一四	三二	六一	二	其中師範	其他學範
							八六	一	一	一	其中師範	其他學範
二四四	八	三六	一〇	一六六	一七	一〇七	二六六	一三六	一五七	一〇七	其中師範	其他學範
七七	一六二	一三八	一一	二二六	四三	五〇	二九	二六	一〇	三六	其中師範	其他學範
七四	九	三四九	三五〇	三〇一	七	三三	五八	三三	二二	一七	其中師範	其他學範
二四	一九	三	三三	三九	七	二五	四	三	六	一八	其中師範	其他學範

其二 自明治三十五年至明治四十四年

新潟	長崎	兵庫	神奈川	大阪	京都	東京	北海道	道府縣	學部別	
									其中師範	其他學範
五二	七四	二七	三二八	二二六	一七八	一三四	二六	其中師範	其他學範	國漢部
一一〇	一一	四五	二六	一一	三	一一	一	其中師範	其他學範	英語部
三六	一七一	一一四	四〇	二四	二六	八三	一一六	其中師範	其他學範	地歴部
二二	一一	一〇七	一一	七一	三二	一一	一一	其中師範	其他學範	數物部
四四	一三九	二六〇	一四六	二六九	八二	七九七	二一六	其中師範	其他學範	博物部
一〇		三五	三二	三二	四	二二	一	其中師範	其他學範	不明
二六	一九	四四	一一	一一	一九	八八	二四	其中師範	其他學範	小計
六	三	一一九	一一	二二	二六	五二	五	其中師範	其他學範	合計
三〇	七	一六三	二九	一四	八二	三七	四三	其中師範	其他學範	
二四	一	六五			一	一一	一	其中師範	其他學範	
					一四	三一	一	其中師範	其他學範	
二七	四三	一六	六四	八五	四八	二〇	三三	其中師範	其他學範	
一四八	六二	三三	一七	五七	七六	一八	二七	其中師範	其他學範	
三八	六	三三	一九	一九	三三	二六	六	其中師範	其他學範	
六一	八	六五	三〇	二〇	三三	一五	一〇	其中師範	其他學範	

第六章 生徒 第一 本校生徒 四 本校理科入學志願者及入學者調査表 九

高知	愛媛	香川	徳島	和歌山	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	學部	
											校別	學部
其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	國漢部	英語部
一八四	七五	八一	一一〇	二八四	三九三	一六九	二七	一八三	一〇一	四九〇	一	一
三五		二五	四	一	四一	一	七	一	二	一一四	一	一
三	二五〇	一六四	二〇九	一四七	五四六	三六四	二四六	八五	一	一一三	一	一
	二二	四二	一一一	四	三	四二	五七	二一	三	二二	一	一
一八九	二五	一八六	二六五	一九五	一五〇	二七〇	三三五	一五一	八九	二八一	一	一
一二三	一		一	一	二	三	一	一	三	一三	一	一
二二二	二六七	五二四	三三九	二八一	二八四	二八八	二三〇	一八六	二二八	一七六	一	一
四四	三	四三	二四	二四	二六	八八	五六	二一	三四	二二	一	一
二二九	三〇	八九	二〇九	二二七	一一	一一四	八九	六	九八	六九	一	一
三	二	一	一	一	二	一一二	一一	一	三二	四	一	一
											一	一
九四三	九三三	二三四	五〇六	一四〇	八八三	一七五	六七	三六四	四二六	五九九	一	一
一九五	七三	〇	一五〇	一九五	一一〇	一五五	一九七	六四	一一	一六七	一	一
一四二	二四	二六	二七	二六	二九	一六	一七	七	七	一三	一	一
二五	〇	三	一六	二	三	三	六	〇	二	二	一	一

石川	福井	秋田	山形	青森	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	道府縣	學部	
											校別	學部
其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	其中師 他學範	道府縣	國漢部	英語部
一九四	一三四	一三八	四三三	一三七	九四	一九五	一三五	五七七	一	一	一	一
二四	二	一一	三四	二	一四	三四	一	二二五	二一	一	一	一
二八	一五八	三九三	三〇〇	一一三	一〇	一七三	三〇	三〇	二五九	一	一	一
四三	五一	二七	一一	一	三	〇三	一一	九七	六四	一	一	一
一八四	一〇五	一四七	三〇〇	一〇	六九	二二六	一一六	二二	三〇	一	一	一
二	一一	六	三三	二二	二	二四	一	八八	一〇	一	一	一
三九七	四〇四	二七九	六三三	二六	二二〇	五〇三	五五〇	六八	三六	一	一	一
一一	五四	五	三九	五三	一四	一四七	二	九五	六六	一	一	一
一〇七	一九八	一四	二五七	一四三	八九	三二	一八三	三九	二九二	一	一	一
一一	三三	一	一一	一一	一	五四	一一	一九五	三一	一	一	一
一										一	一	一
八〇	九四九	七三	一四七	六四〇	二六六	一六九	一〇七	一九六	二六	一	一	一
二〇	一六〇	三〇	一一九	八九	五一	二四三	三三	四三〇	二二	一	一	一
三九	一四七	一一	二四〇	一〇八	一三	二九	一四	二八〇	一七	一	一	一
二〇	二六	三	三	一	一	四	九	八〇	三	一	一	一

道府縣	學部別		道府縣	大分	佐賀	熊本	宮崎	鹿兒島	沖繩	通計
	志願者	入學者								
國漢部	207	207	207	207	207	207	207	207	207	207
英語部	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
地歴部	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
數物部	72	72	72	72	72	72	72	72	72	72
博物部	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
不明	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
小計	176	176	176	176	176	176	176	176	176	176
合計	266	266	266	266	266	266	266	266	266	266

五 本校生徒氏名族籍 (いろいろは順) (明治四十四年五月三十一日現在)

(×印私費生)

● 専攻科修身漢文部第一學年

橋本文壽 福島、平 落合寅平 福島、平 萩原 廣長野、平 勝島林藏 富山、平
 竹林貫一 群島、平 内野台嶺 群島、平 卜部岩太郎 廣島、平 黒田傳次郎 静岡、平
 熊坂圭三 群島、平 久米卯之彦 東京、平 矢澤邦彦 長野、平 近藤正治 新潟、平
 佐藤廣治 福島、平 峰間信吉 東京、平 神逸 青森、平

● 研究科 (二箇年課程)

長谷川 榮 福島、平 ×八木壽治 鳥取、平 ×前窪勝之助 和歌山、平 ×二見延治 神奈川、平
 相澤留五郎 秋田、平 ×道房 勇 香川、平 宮澤佳治 長野、平

● 研究科 (一箇年課程)

伊藤仙藏 千葉、平 ×池袋宗行 鹿島、平 ×石井金太郎 千葉、平 ×石田理一 千葉、平
 ×石黒魯平 愛知、平 ×新帶國太郎 愛知、平 ×織田隆夫 廣島、平 ×綿貫哲雄 群馬、平
 ×渡邊彦兵 愛知、平 ×川島堰一郎 群馬、平 ×柿崎丈七 秋田、平 ×横尾惣三郎 群馬、平
 ×高山 深 長野、平 ×土田誠一 秋田、平 ×村上邦夫 熊本、平 ×村手 鼎 愛知、平
 ×上野 萬 鹿島、平 ×山際格藏 大阪、平 ×松原久安 鳥取、平 ×松田 龜吉 群馬、平

第六章 生徒 第一 本校生徒 五 本校生徒氏名族籍

子安新之助 千葉平 阿妻利八 福島士 荒木秀一 栃木平 會津龍平 奈良平
佐々木金久 高知平 島岡浩一 郡馬平 森本角藏 鳥取平

◎本科第三學年 國語漢文部

岩本義恭 長野士 井上宗助 東京士 池田哲三 茨城平 丹羽末吉 茨城士
土居胤 高知平 長德太郎 靜岡平 大野佐吉 兵庫平 河西三吉 長野士
吉岡鹿二郎 德島平 山下毅一 靜岡平 佐藤義象 大阪平 佐藤新作 長野平
坂井衛平 長野平 佐成謙太郎 滋賀士 結城權兵衛 新潟平 宮澤半介 長野平
日比生忠平 福岡平 平野孝 愛知平

◎本科第三學年 英語部

岩島榮爾 三重士 市瀬九二三 長野平 稻葉三郎 栃木平 石崎政治 千葉平
堀江佐助 島根平 岡田正種 三重平 渡邊弘 岐阜士 河村亮 岐阜平
神澤諭司 長野平 吉田庫造 埼玉平 松永茂雄 香川士 藤木房次郎 京都平
藤島保 山口平 古澤肥後男 熊本平 小椋山久作 福島平 小森丹治 福岡平
荒井清文 栃木士 相澤次郎 群馬平 目賀田廉一 千葉士 島津秀夫 長野平

◎本科第三學年 地理歴史部

二宮榮春 愛媛平 岡磯彦 大分士 垂野光久 香川士 高畑淺次郎 滋賀平
田中啓爾 福岡平 長沼亨 茨城平 山田恒治 兵庫平 松岡萬次郎 熊本平
正木貞二郎 千葉平 相原賢藏 群馬平 峰田龜太郎 靜岡平 宮本藤 茨城平

平松定太郎 愛知平

◎本科第三學年 數物化學部 (數學物理ヲ主トスルモノ)

泉清藏 京都平 吉岡時藏 京都平 高橋林吉 廣島平 永井眞夫 熊本士
六車茂 香川平 黒木長太郎 宮崎平 窪田公平 和歌山平 栗林誠之助 茨城平
山下美一 三重平 小林伊三郎 三重平 小林元次 兵庫平 小林清治 岩手平
安藤則太郎 岐阜平 平田芳亮 富山平

◎本科第三學年 數物化學部 (物理化學ヲ主トスルモノ)

稻葉繁二 栃木平 石田藤吉 佐賀平 長谷川清 山形士 豐永省三 群馬士
沼田龜之助 茨城平 渡邊繁吉 北海道平 河島英夫 京都士 櫻本竹治 岡山平
賀須井千鳥取平 吉島虎一 長崎平 村田卓爾 山形平 上野友助 群馬平
黒澤正三郎 埼玉平 山田武治 福井平 山崎孝 長野士 安間慎三 靜岡平
齋藤丈夫 秋田平 坂本善作 栃木平 隅田忠男 高知平

◎本科第三學年 博物學部

井上權治 滋賀平 鶴田定方 山梨平 黒土四郎 青森平 山口錄次 佐賀平
藤見陸次 靜岡平 江淵義一 富山平 朝倉茂 東京平 佐藤正之 新潟平
北甚一郎 石川平 美間正道 山口平 關根壺次郎 埼玉平

◎本科第二學年 國語漢文部

豐田信勝 福島平 和歌山春吉 新潟平 渡邊節治 新潟平 河内平治 栃木平
 吉田庄治 富山平 高橋健二郎 新潟平 高野久太郎 熊本平 高山直通 宮崎平
 田村二十一 新潟平 竹澤陸 石川平 土屋彌太郎 長野平 野口三千春 熊本平
 野島茂作 静岡平 前田高四郎 豊前平 松浦繁太郎 佐賀平 小林義宥 山梨平
 近藤兵庫 新潟平 荒木文三 栃木平 齋藤治作 福井平 白井繁太郎 香川平
 本橋傳治 栃木平

●本科第二學年 英語部

西村忠雄 佐賀平 西野正吉 茨城平 西牧盛雄 福島平 新里文八郎 岩手平
 本多莞爾 長崎平 本田政雄 熊本平 德王親吉 福岡平 富田義介 山口平
 小野平六 大分平 甲斐操 福島平 田村德治 秋田平 武谷成通 福岡平
 對木重信 愛知平 中島眞孝 埼玉平 山本勘助 三重平 谷島彦三郎 茨城平
 松岡文七 香川平 松本健之助 京都平 佐々田廣 秋田平 瀧口九二五 岡山平
 三浦林平 徳島平 廣田近三 大阪平 平出眞九郎 兵庫平

●本科第二學年 地理歴史部

井東豊彦 茨城平 五十嵐米八郎 新潟平 石田登 群馬平 石田恭造 島根平
 原三良 高知平 林正躬 千葉平 堀内林平 長野平 保坂 岡山平
 *星野喜代松 栃木平 豊川善暉 沖繩平 富岡貫一 兵庫平 富田 傳 福井平
 大久保留次郎 茨城平 川瀬義次 千葉平 吉岡義雄 新潟平 中川清喜 蔵 三重平
 山極二郎 長野平 木月達夫 石川平

●本科第二學年 數物化學部 (物理化學ヲ主トスルモノ)

岩下雄三 山梨平 晴山西松 岩手平 堀幸次郎 山形平 大瀧正寛 山形平
 *恩田五郎治 栃木平 *柿沼彦吉 群馬平 上山道造 栃木平 田原口益藏 福島平
 堤政助 香川平 上野市太郎 山梨平 *植松忠雄 山梨平 藤川音三郎 三重平
 會田健治 新潟平 岸野佐吉 岐阜平 清水 渚 長野平 森田新三 大阪平
 須田 暉 福島平

●本科第二學年 數物化學部 (物理化學ヲ主トスルモノ)

泉 莞示 福岡平 出射 榮岡山平 萩原右三郎 山梨平 *西山傳五郎 三重平
 沼田 實 廣島平 小川 肇 山梨平 渡邊季雄 熊本平 加藤藤吉 茨城平
 吉田彌三 福岡平 *高橋彦一 静岡平 *長畑順一郎 福岡平 村山省吾 新潟平
 谷田澤隆甫 静岡平 *山岡勘一 長野平 山本嘉一 愛知平 遠藤 輝 岡山平
 光木長之進 山口平 島田熊三郎 滋賀平 四手井次太郎 鳥取平

●本科第二學年 博物學部

原 昂 北海道平 西村 昇 福岡平 *本多彦九郎 福岡平 渡邊萬次郎 福島平
 長尾 巧 福岡平 *中山武三 千葉平 *舟橋 衛 茨城平 赤岡純一郎 長野平
 *箕浦忠愛 鳥取平 *杉山 遷 愛知平 鈴木清美 福島平

●本科第一學年 國語漢文部

第六章 生徒 第一 本校生徒 五 本校生徒氏名族籍

巖西 眞乘 滋賀、平 伊藤謙一郎 千葉、平 射手 矢貞三 大阪、平 西尾 忠造 静岡、平
 富山 忠義 兵庫、平 高橋 理八郎 岩手、平 高城 宗一 富山、平 武政 房吉 高知、平
 中野 長右衛門 廣島、平 中江 時助 岡山、平 務 登 理 作 長野、平 白 杵 東 嶼 熊本、平
 桑川 定一 栃木、平 松下 芳三郎 鳥取、平 藤田 泰之助 秋田、平 福 士 百 衛 青 森、平
 有賀 敦義 山梨、士 佐藤 鶴吉 群馬、平 岸田 興一 京都、平 宮田 和一 新潟、平
 白石 良五郎 福岡、平 四 宮 茂 徳島、士 本村 一 次 佐賀、士

●本科第一學年 英語部

井上 貫一 岡山、平 今井 三郎 兵庫、平 今西 四 寛 奈良、平 林 理 一 徳島、平
 堀 茂左衛門 滋賀、平 大西 太一 滋賀、平 奥村 卯之助 茨城、平 金 生 喜 造 福岡、平
 谷内 爲五郎 富山、平 高橋 英治 群馬、士 高 木 隆 静岡、士 佃 井 久 滿 治 大阪、平
 辻井 利世 福井、平 室 端 脩 石川、平 村 井 榮 藏 岐阜、平 村 越 庄 吉 福島、平
 鶴 澤 孝 千葉、平 白 田 徳 衛 長野、平 松 井 秀 男 福島、士 赤 水 宗 次 島 根、平
 秋 葉 隆 千葉、平 秋山 龍太郎 廣島、平 佐藤 善八郎 山形、平 守 分 敏 太 岡山、平
 鈴木 得二 岩手、平

●本科第一學年 地理歴史部

井上 正 岡山、士 石川 藤八 豊前、平 豊島 松治 愛知、士 岡田 八十一 兵庫、平
 金 栗 四 三 熊本、平 吉澤 俊一 長野、平 吉本 克己 高知、士 田 邊 領 一 廣島、平
 中林 義方 大阪、平 山根 徳太郎 大阪、平 山本 幸雄 山梨、平 牧島 金三郎 豊前、平
 藤林 文輔 山口、平 江田 一 策 大分、平 水 暮 安 水 群馬、平 木 藤 重 徳 鹿児島、士

吉川 芳洲 熊本、士 上野 菊爾 佐賀、士

●本科第一學年 數物化學部 (數學物理ヲ主トスルモノ)

市原 哲夫 徳島、平 濱田 尊 満 高知、平 橋本 三 郎 千葉、平 河合 熊太 香川、士
 吉田 一 豊 廣島、士 高井 憲夫 群馬、平 多田 源二 郎 新潟、平 中澤 伊與吉 新潟、平
 黒金 厚美 山形、士 久保 佐一 廣島、平 松岡 源市 山口、平 藤 岡 茂 兵庫、平
 福田 光治 栃木、平 荒川 寅助 山口、士 荒勝 文策 兵庫、平 北川 久五郎 北 徳島、平
 木村 脩 岐阜、平 三 上 徹 雄 青森、平 三野 龜太郎 香川、平 平田 俊太郎 香川、平

●本科第一學年 數物化學部 (物理化學ヲ主トスルモノ)

石川 清一 静岡、平 花田 英太郎 佐賀、平 本田 乙之進 山口、平 戸口 倫 策 和歌山、平
 友永 謙二 福井、平 大西 三 充 岡山、平 大谷 彦九郎 福島、平 鷲 尾 憲 治 兵庫、平
 川口 武男 神川、平 吉田 義一 徳島、平 田代 秀雄 香川、平 長 井 慶 堯 大阪、平
 中里 壽 彌 青森、士 那須 正一 和歌山、平 上田 恭平 岡山、平 山本 俊一 和歌山、平
 前田 廣 福井、平 藤原 菊 藏 秋田、平 小林 大右衛門 福岡、平 阿 藤 實 岐阜、平
 坂田 政次郎 福岡、平 坂口 五 郎 福岡、平 美川 秀 信 熊本、士 鹽 見 龜 藏 京都、平
 鈴木 貞次 福島、平

●本科第一學年 博物學部

上地 龜 義 高知、平 鶴羽 松太郎 香川、平 中泉 正 雄 茨城、平 中井 萬 藏 廣島、平
 中澤 吉之助 群馬、平 松熊 久市 福岡、平 松 本 正 廣島、平 小林 小四郎 長野、平

第六章 生徒 第一 本校生徒 五 本校生徒氏名族籍

佐藤金平 岡山、平 流石英治 山梨、平 水野彌作 長野、平 島森道義 秋田、平
清水 茂 長野、平

豫科 甲組

市川 寛 愛知、平 池田房一郎 岡山、平 細見啓太郎 兵庫、平 本多 篤 栃木、平
大久保二郎 福島、士 小野三郎 茨城、平 大關増次郎 茨城、平 金子彦二郎 新潟、平
吉田武夫 愛知、平 中川金之助 京都、平 上山熊之助 三重、平 則包末廣 香川、平
前藤信雄 新潟、士 前川喜之助 富山、平 藤江湖二 兵庫、平 福島耀三 北陸、平
小出弘隆 愛知、平 小町谷常是 長野、平 純原源助 福島、平 阿保談二 三重、士
澤田虎男 宮崎、士 佐藤石太郎 新潟、平 五月女 清 茨城、平 吉川俊清 香川、平
宮地雄吉 高知、平 島平三 富山、平 姫野 亨 大分、平
井上敬止 和歌山、平 高橋文雄 秋田、平 高橋清之助 秋田、平 武井群嗣 群馬、平
納富金作 佐賀、士 國松安治 瓦 滋賀、平 山本 義 臣 高知、平 松田俊英 山形、平
前田 茂 愛知、平 藤澤秀三郎 青森、平 江頭六郎 福岡、平 遠藤久廣 香川、平
宮川經知 熊本、士

(以上國語漢文部)

豫科 乙組

五十嵐 秀 富山、平 石垣吉四郎 秋田、平 岡本均一 熊本、平 加藤 秀 福島、平
葛西茂胤 兵庫、士 高橋 碧 香川、平 武政太郎 岡山、平 辻 崎 司 岐阜、平

(以上地理歴史部)

中原千代藏 福岡、平 宇佐見 章 愛媛、平 久保覺太郎 香川、士 窪田宗雄 長野、平
江宮 直 岐阜、士 草間國五郎 茨城、平 山大路 一 大阪、平 山崎英一 埼玉、平
藤原 茂 岡山、平 國府田國一 茨城、平 青木 義 正 富山、平 安島 毅 茨城、士
齋藤寅吉 福島、平 岸本 達 三 三重、平 三田村 一 郎 福井、平 神 英 二 青森、士
杉野芳郎 三重、平 鈴木金太郎 静岡、平

(以上英語部)

豫科 丙組

伊古美郁郎 島根、士 石口 重人 廣島、平 原田 美 馬 岡山、平 細野芳人 長野、平
星 教 宥 福島、平 富田 辨 司 兵庫、平 利 行 實 大分、平 大場信可 岐阜、士
大川房吉 秋田、平 小野 柄 平 愛媛、平 河路甲午郎 新潟、平 加藤治作 岐阜、平
加藤 鑑 石川、平 加藤木剛雄 茨城、平 片岡正之 千葉、平 柿崎兵部 秋田、士
神吉久兵衛 長崎、平 依田 操 兵庫、平 吉岡喜四郎 茨城、平 吉村英太 北陸、士
高野柳平 新潟、平 田 村 讓 和歌山、平 藤本文治 福井、平 中島盛一 熊本、平
宇多川律平 鳥取、平 梅田 常 治 京都、平 窪 世 燈 新潟、平 栗原豊太郎 静岡、平
久米可秀 徳島、士 丸山正雄 和歌山、平 正 水 修 愛知、士 増井太郎 東京、平
藤木源吾 福岡、平 兒玉 鹿 三 和歌山、平 阿部源三郎 山形、平 佐藤三郎 福岡、平
佐野熊吉 高知、平 佐々木猪之松 岡山、平 佐々木英雄 島根、平 溝口 隆 長野、士
光 安 弘 福岡、平 三木 政次 兵庫、平 廣瀬 正 雄 高知、士 平田 義 雄 静岡、士
鈴木不二雄 徳島、士

(以上數物化學部)

第六章 生徒 第一 本校生徒 五 本校生徒氏名族籍 九 (六九)

堀口時香 群馬、平
野口四郎 静岡、平
鮎澤吉廣 長野、平
關 龜 壽 茨城、平

×鳥羽 茂 長野、平
×安永 震 福岡、士
蛭峨一 耶 岐阜、平
佐々木 誠 宮城、平
清水善次 耶 長野、平

土田 茂 新潟、平
丸山八百次 耶 和歌山、平
宮城、平
村田祐助 群馬、平
×松園弘見 長野、平

(以上博物學部)

文科兼修體操專修科第三學年 (私費) (△印給費生)

△大谷武一 兵庫、平
町野泰吉 熊本、士
瀧 正 善 岡山、士
今井學治 群馬、平
中島清人 熊本、平

神山峰吉 栃木、平
藤井文藏 熊本、士
△甲佐知定 宮崎、士
平山 誠 寬 埼玉、平

△中山豐次 静岡、平
△今木一 耶 長野、平
△雜賀三省 千葉、平
△杉山通太郎 埼玉、平

木塚長次 耶 佐賀、士
岸村金次 耶 群馬、平
辻 重 高知、士

原谷四郎一 兵庫、平
中武種一 宮崎、平

山品多市 福井、平
杉浦卯三 愛知、平

池端 榮 静岡、平
山内茂太郎 愛知、平

本間 純 秋田、平
岡垣徹治 鳥取、士
武田晴夫 德島、士

橋本 寬 重 高知、平
堀北茂行 德島、平
河村順吾 岐阜、平

前田末喜 熊本、平
阿内光雄 茨城、平
關谷玉岩 愛媛、平

文科兼修體操專修科第一學年 (私費)

岡野正永 静岡、平
杉山梅吉 静岡、平

(以上英語兼修ノ部)
長沼剛造 秋田、士
野口源三 耶 埼玉、平
坂井俊三 耶 長野、平

(以上地理歴史兼修ノ部)

圖畫手工專修科第一學年 (私費)

伊藤孝英 愛知、平
大和田 勝 茨城、平
横井曹一 静岡、平
根岸瓦治 埼玉、平
山形 寬 福井、平
齋藤善治 富山、平
平井暢二 静岡、平

長谷川 規矩進 茨城、平
大村守五 岡山、平
吉岡啓三 福井、平
仲上 義雄 兵庫、平
古屋亮壽 山梨、平
溝間延輔 新潟、平

星田武一 耶 熊本、平
加藤邦造 埼玉、平
谷山 義 殺 福岡、平
仲上秋三 耶 兵庫、平
古賀 茂 福岡、平
上甲二 耶 愛媛、平

富田秀法 富山、平
加納 銀一 愛知、平
土屋 修 静岡、平
中村正元 山形、平
安東 豐作 大分、平
東本貞治 兵庫、士

科第三學年

青木千代作 静岡、平
佐藤三善 福島、平

科第二學年

川崎貞一 三重、平

特別學生

周王張黃李艾田池秦黃
宗維成廷瓦極建尙 振
瑜藩池珣楷華章同超國
同同同同同同同同同

謝羅張鄭劉濟熙劉莫焦
微崑華遙開源 作廷
年琦年斐漢逸鈞柱荃瑩
同同同同同同同同同

于梁田何陳蕭楊彭郝
振新有 志世廉
華龍奮超方肅江英增
同同同同同同同同同

胡梁謝余陳李符趙黃
元式澤 詩志湛
幅心南仁民離楷忠恩
同同同同同同同同同

馬胡彌鍾姜王薛張孫魏金陳陳姜王楊鄭唐
炳遠維正 善德仁其憲之浩錦思繼茂 鎮
雙惠祺標棋基煥輔昌章錄年章敏貞杰贊樂
同同同同同同同同同同同同同同同同同

鄧吳歐賈馬曾劉林蔣薛謝吳李唐賀曾舒戴
會則陽冠通維兆拱維价家笏廷國廣翰翰
緒范經瑞標群廉燕辰植僧嶺山秩恩潤祥香
同同同同同同同同同同同同同同同同同

鄧程賈吳李許李王張鄧林馬孫張符謝舒會
晉時觀清厚陳壽本萃春 鼎遐之繼
功釐仁林本琦檢彭劍英桐芳炳挺升齡邊障
同同同同同同同同同同同同同同同同同

王司韓葉何祁王秦張李楊王步陳吳尹趙孫
其銜定炳禮祖光耀遠 若 以映景子家
澗飲生壽賢雄蘇震陸盤莖蒞峻瑛鴻忠珍瑗
同同同同同同同同同同同同同同同同同

外國學生

鄭大敏朝鮮

金亨培

權永壽

第二 附屬學校生徒及兒童 (明治四十四年五月一日現在)

(×印聽講終了生)

通	附屬學校												部									
	別																					
	學級數																					
	男女別																					
計	第一尋常科		第二尋常科		第三尋常科		高等科		尋常補習科		高等補習科		合計	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年	合計	創立以來	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女	男	女	畢業生
計	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
計	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

第六章 生徒 第二 附屬學校生徒及兒童 附屬學校生徒及兒童 (七〇)

國語	英語	漢文	算術	理科	文部	博物	英語部	國語漢文部	地理歷史部	植物化學部	國語專修科	漢文專修科	英語專修科	數學專修科	小專師範學科	中專師範學科	師範學科取調員	理科專科、理科、理化數學部	文學科、文科	博物學科、博物學部	英語部	國語漢文部	地理歷史部	植物化學部	國語專修科	漢文專修科	英語專修科	數學專修科	

第七章 卒業生

第一 五十音別姓名、原籍、出身學校

卒業年月及學科一覽(括弧内ハ漢姓名)

凡 例

- 小 小學師範學科
 - 中 中學師範學科、初等中學師範學科
 - 調 師範學科取調員
 - 理 理科專科、理科、理化數學部
 - 文 文學科、文科
 - 博 博物學科、博物學部
 - 英 英語部
 - 國 國語漢文部
 - 地 地理歷史部
 - 興 植物化學部
 - 國 國語專修科
 - 漢 漢文專修科
 - 英 英語專修科
 - 數 數學專修科
-
- 手 專—手工專修科
 - 圖 手專—圖畫手工專修科
 - 體 專—體操專修科
 - 文 兼修體專—文科兼修體操專修科
 - 修 教專—修身教育專修科
 - 修 體專—修身體操專修科
 - 國 漢專—國語漢文專修科
 - 地 歷史專—地理歷史專修科
 - 物 化學專—物理學化學專修科
 - 動 植物專—動物學植物學專修科
 - 農 地專—農學地學專修科
 - 農 植專—農業植物專修科
 - 撰 撰科
 - 研 研究科
 - 研 究生—東京高等師範學校研究生徒

(了)の部

姓 名 原籍	出身學校	卒業年月及學科
天野 俊(靜岡)		六〇七小
荒野文雄(千葉)		六〇七小
秋山四郎(東京)		七〇一小
阿保友一(三重)		七〇六小
足立利庸(岡山)		八〇一〇小
荒瀬(河野)一造(廣島)		九〇四小
天邦三郎(岡山)		九〇四小
阿部五郎(岩手)		一〇〇三小
荒木 威(茨城)		一〇〇七小
有賀 盈重(長野)		一〇〇七小
相羽(石川)文治(福岡)		一〇〇七小
上井(安西) 鼎(東京)		一〇〇七小
青野 尹階(北海道)		一一〇七中
朝夷 六郎(神奈川)		一一〇七中
安藤(惠秀) 殿石(新潟)		一一〇七小
相場大崎(正寛)(新潟)		一一〇七小
安積 五郎(福島)		一一〇七小

姓 名 原籍

姓 名 原籍	出身學校	卒業年月及學科
足助 重藤(東京)		一三〇七小
青山正夫(鶴平)(岐阜)		一五〇七中
淺井得次郎(大阪)		一六〇一二中
阿部 忠亮(秋田)		一七〇六體傳
淺田(竹井)新太郎(東京)		一八〇三中
秋 虎太郎(東京)		一八〇三體傳
相原榮太郎(神奈川)		一八〇三體傳
安藤辰次郎(茨城)		一八〇七中
秋庭千五百(埼玉)		一八〇七體傳
秋野 太郎(長野)		一八〇七體傳
相澤英二郎(東京)		一九〇二小
赤見 録太郎(熊本)		一九〇六體傳
秋吉 基治(熊本)		一九〇六體傳
相 川 憲(千葉)		一九〇六體傳
安藤 利平(宮崎)		一九〇六體傳
會田 由義(東京)		一九〇七小
阿部 武夫(福岡)		二〇〇七體傳
荒尾 千藏(京都)		二〇〇七體傳
安部志摩治(大分)		二一〇四中

第七章 卒業生 五十音別 (ア)の部

安藤 喜一郎(岐阜)	富山師	二二〇四中
安達 常正(富山)	京都師	二二〇四理
安藤 季雄(京都)	鹿兒島師	二二〇四理
阿多(三木原)廣介(鹿兒島)	岡山師	二二〇四文
赤木 萬次郎(岡山)	熊本師	二二〇四文
秋鹿 見橋(靜岡)	群馬師	二二〇四文
荒木 竹次郎(熊本)	群馬師	二二〇四文
有 阪 幾造(群馬)	群馬師	二二〇四文
天野(大川)茂雄(群馬)	群馬師	二二〇四文
足立 喜六(群馬)	群馬師	二二〇四文
瀧美 銳太郎(群馬)	群馬師	二二〇四理
甘利 文太郎(山梨)	山梨師	二二〇四理
新井 長三郎(群馬)	私立東京物	二二〇四理
愛甲 平一郎(鹿兒島)	鹿兒島師	二二〇四理
有 永 眞人(福岡)	大分豊津中	二二〇四理
秋庭 鈺一郎(新潟)	新潟師	二二〇四理
安東 伊三次郎(岐阜)	岐阜師	二二〇四理
赤田 開太(東京)	私立明治學院	二二〇四理
赤沼 滿次郎(長野)	長野師	二二〇四理
野木 安治(千葉)	千葉中	二二〇四理
赤木 愛太郎(岡山)	岡山師	二二〇四理

熱田 眞吉(千葉)	千葉師	三三〇三理
阿部 秀夫(大分)	大分中	三三〇三理
蘆澤 織江(香川)	香川師	三三〇三理
阿部 清吉(新潟)	青森一中	三三〇三理
荒井 庸夫(青森)	青森一中	三三〇三理
阿知 波小三郎(愛知)	愛知師	三三〇三理
阿部 七五三(大分)	大分師	三三〇三理
新垣 牛一(沖繩)	沖繩師	三三〇三理
秋山 鐵太郎(長野)	東京師	三三〇三理
旭 藤吉(兵庫)	立鳳鳴義塾	三三〇三理
兩宮 新七(山梨)	山梨師	三三〇三理
新井 儀藏(群馬)	群馬師	三三〇三理
秋山 進三(東京)	京都師	三三〇三理
熱海 安吉(宮城)	宮城師	三三〇三理
阿部 常次(兵庫)	兵庫師	三三〇三理
有元 久五郎(岡山)	岡山師	三三〇三理
安藤 善四郎(和歌山)	和歌山師	三三〇三理
安藤 房吉(愛知)	愛知師	三三〇三理
荒井 常一(長野)	長野師	三三〇三理
荒尾 洪基(高知)	高知海南中	三三〇三理
秋田 友作(北海道)	北海道師	三三〇三理

安東(渡邊)善郎(大分)	三七ノ三數物	麻生重直(福岡)	福岡修猷館	三九ノ三數專
荒古勝之助(廣島)	廣島師	厚見萬司(徳島)	徳島師	四〇ノ三撰
安藤秋三郎(愛知)	愛知師	青木秀次郎(千葉)	千葉師	四〇ノ三撰
秋山龍太郎(福岡)	佐賀一中	天笠義人(群馬)	群馬太田中	四〇ノ八國漢
安藤虎次郎(岡山)	岡山師	會津常治(長野)	長野師	四一ノ三撰
安藤基平(熊本)	熊本清々中	安藤文郎(關右衛門)(福島)	福島安積中	四一ノ三撰
東新吉(兵庫)	兵庫師	秋山四磨(東京)	東京一中	四一ノ三地歴
阿部興作(群馬)	群馬師	淺田重教(茨城)	茨城水戸中	四一ノ三地歴
有光一(福岡)	福岡師	阿部榮之助(長野)	長野師	四一ノ三地歴
大岩(阿久津)榮吾(栃木)	福島師	有髙(福岡)	福岡師	四一ノ三地歴
明石重雄(福島)	奈良師	荒井幸之(福島)	福島師	四一ノ三國手專
東辰藏(奈良)	奈良師	有堀市三郎(京都)	京都師	四一ノ三撰
安藤秋士(廣島)	廣島師	相澤成一郎(秋田)	秋田師	四一ノ三撰
荒木六郎(島根)	島根一中	有坂新助(群馬)	群馬師	四二ノ三撰
赤澤竹治郎(奈良)	奈良師	蘆部元一(長野)	長野飯田中	四二ノ三撰
近江二作(富山)	奈良師	赤松芳太郎(兵庫)	兵庫師	四二ノ三撰
有吉半祐(福岡)	福島師	阿部文設(大分)	大分師	四二ノ三撰
阿部八代太郎(岡山)	岡山中	新崎盛茂(沖繩)	沖繩中	四二ノ三撰
栗野信一(茨城)	茨城師	秋葉馬治(福島)	福島師	四三ノ三撰
秋山兵三郎(群馬)	群馬師	足立芳之助(京都)	京都三中	四三ノ三撰
青戸研吉(島根)	群馬一中	相澤留五郎(秋田)	秋田横手中	四三ノ三撰

安部金之助(山形)	山形師	岩原勝雄(廣島)	八ノ一小
青木常雄(茨城)	茨城龍ヶ崎中	飯田健三郎(東京)	八ノ一小
青地忠三(滋賀)	滋賀二中	生駒恭人(兵庫)	八ノ七小
秋山眞造(栃木)	栃木師	池上齋治(岡山)	八ノ七小
青山新一(岐阜)	岐阜師	井上敬證(滋賀)	八ノ七小
會澤龍平(奈良)	奈良師	石田英壽(福島)	九ノ一〇小
淺沼喬彦(東京)	東京師	伊藤有隣(栃木)	九ノ一〇小
荒木秀一(栃木)	群馬高崎中	石川(相羽)文治(福岡)	一〇ノ三小
天澤高太郎(新潟)	新潟高田師	泉(岳野)吉之助(茨城)	一〇ノ三小
朝香四郎(群馬)	群馬師	伊藤政良(東京)	一〇ノ七小
淺田正樹(新潟)	新潟高田師	今井金吾(滋賀)	一〇ノ七小
青樹信(愛知)	愛知一師	岩橋元柔(京都)	一〇ノ一〇小
赤沼覺郎(長野)	長野師	伊藤雅夫(全愛)(愛知)	一一ノ二小
阿妻利八(福島)	福島師	伊藤貞勝(新潟)	一一ノ七中
荒川信吉(栃木)	栃木中	伊村則久(京都)	一一ノ七中
蘆田五郎(京都)	京都師	茨城正收(北海道)	一一ノ二中
有方新治(兵庫)	兵庫姫路師	岩崎直英(石川)	一一ノ二小
阿部三郎(群馬)	群馬師	庵崎亮慶(北海道)	一一ノ二小
		稻垣一(新潟)	一一ノ五中
		猪狩勝直(宮崎)	一一ノ七中

(イ井の部)

第七章 卒業生 五十音別 (イ井の部)

伊藤(高山)直道(長野)	一三〇二小	稻垣伊三郎(埼玉)	一九〇三體傳
井上小四郎(長野)	一三〇二小	岩佐直(徳島)	一九〇三體傳
石原欣造(岐阜)	一五〇二中	岩澤夏太郎(埼玉)	一九〇三體傳
猪子鐸太郎(兵庫)	一五〇二中	茨城鹿二(福井)	一九〇三體傳
石田彌三郎(石川)	一五〇七體傳	石川祐吉(茨城)	一九〇六體傳
伊藤萬吉(千葉)	一六〇七調	石原虎次郎(栃木)	一九〇六體傳
今福辰藏(宮城)	一六〇七調	一色十郎(静岡)	一九〇六體傳
井口久敏(石川)	一七〇六體傳	稻葉勝三郎(福島)	一九〇六體傳
石井益(丑之助)(千葉)	一八〇三中	池田昌久(神奈川)	一九〇七小
石井要(要吉)(千葉)	一八〇三中	石原爲純(熊太郎)(三重)	一九〇七小
石黒梅太郎(愛知)	一八〇三體傳	伊藤永司(長野)	一九〇七小
伊藤鐵雄(栃木)	一八〇三體傳	稻垣乙丙(長野)	一九〇七小
今泉祐善(源一郎)(宮城)	一八〇七中	石川正作(三重)	一九〇一〇小
池田常五郎(埼玉)	一八〇七體傳	岩村松太郎(大阪)	一九〇二四小
石定次郎(東京)	一八〇七體傳	(石田)中村爲邦(山口)	二〇〇二四中
伊藤龍次郎(佐賀)	一八〇七體傳	井芹經平(熊本)	二一〇四中
井上太郎(東京)	一八〇七體傳	岩崎春次郎(岡山)	二一〇四中
石田性一(山口)	一九〇三體傳	稻枝俊太郎(石川)	二二〇四中
磯部利作(福島)	一九〇三體傳	岩谷英太郎(北海道)	二二〇四中

石井信五郎(群馬)	二二〇四博	磯貝泰助(長野)	二二〇三理
一條龜次郎(島根)	二二〇四博	今村榮一(長崎)	二二〇三理
伊藤徳定(高知)	二二〇四博	伊藤源作(静岡)	二二〇三理
市橋虎之助(京都)	二四〇四文	井澤長十郎(愛媛)	二二〇三理
生駒萬治(三重)	二五〇四理	猪股延太郎(新潟)	二二〇三理
伊藤義彦(義三郎)(山口)	二五〇四理	稻垣隆太郎(高知)	二二〇二數專
石丸關次(福岡)	二六〇三博	飯平禮(佐野)(鹿兒島)	二二〇二數專
泉英七(佐賀)	二七〇三文	市川源三(長野)	二二〇三理
石松豊作(福島)	二八〇三理	伊藤宮茂長(新潟)	二二〇三理
井田竹治(京都)	二八〇三理	石野又吉(石川)	二二〇三理
猪飼政太郎(愛知)	二九〇三理	一谷源八郎(山形)	二二〇三理
稻垣芳之助(滋賀)	元ノ二國漢專	岩崎雄吉(山形)	二二〇三理
石場健夫(松岡竹次郎)(東京)	元ノ二國漢專	石渡石松(千葉)	二二〇三理
石川竹三郎(埼玉)	二九〇二國專	市古由太郎(愛知)	二二〇三理
岩垂憲徳(長野)	二九〇二漢專	出田猛(熊本)	二二〇三理
稻葉常楠(三重)	三一〇三文	石川祐助(秋田)	二二〇三理
稻葉彦六(茨城)	三一〇三文	五十嵐勝藏(山形)	二二〇三理
磯部精一(東京)	三一〇三英專	稻垣藤二(京都)	二二〇三理
石井國次(茨城)	三一〇三英專	井野民(宮崎)	二二〇三理
今村孝次(大分)	三一〇三英專	飯塚昇(長野)	二二〇三理

第七章 卒業生 五十音別 (イキの部)

石渡省吾(千葉)	千葉師	三四ノ三文
石川 弘(和歌山)	和歌山中	三四ノ三地歴
石原定孝(京都)	京都師	三四ノ四數物
生田 潔(熊本)	山梨中	三四ノ三博
池田耕介(山下喜八)(熊本)		三四ノ三博
今井松五郎(宮崎)		三四ノ三體專
伊庭菊次郎(京都)	福岡志社	三四ノ三撰
今泉(持徳)重晃(岡山)		三四ノ三撰
伊東 武(福島)	福島師	三五ノ三文
五十嵐 長之丞(新潟)	新潟師	三五ノ三地歴
岩佐(高島)茅夫(徳島)	徳島中	三五ノ三物化專
飯島 正(富山)	富山師	三五ノ三動植專
猪狩亥三郎(宮城)	宮城師	三五ノ三動植專
井澤九一(愛媛)	愛媛師	三五ノ三動植專
井上 敬道(京都)	京都師	三五ノ三動植專
石川(鳥羽)耕治(長野)	長野師	三六ノ三地歴
糸賀國次郎(山梨)	山梨師	三六ノ三數物
伊東 榮三(山形)	山形中	三六ノ三英專
飯田勇次郎(奈良)	奈良師	三六ノ三英專
稻生 政次(愛知)	愛知師	三六ノ三數專
犬上 茂喬(和歌山)	和歌山師	三六ノ三數專
伊藤保三郎(静岡)	静岡師	三七ノ三國漢
井上 宣將(和歌山)	和歌山師	三七ノ三國漢
井上 桂(秋田)	秋田師	三七ノ三國漢
井野次郎(群馬)	群馬師	三七ノ三國漢
石塚常彦(山形)	山形師	三七ノ三地歴
井深次郎(長野)	長野師	三七ノ三地歴
池上文磨(長野)	長野師	三七ノ三數物
板倉安平(新潟)	新潟師	三七ノ三博
伊藤 峻(千葉)	千葉師	三七ノ三國漢專
伊藤 昌府(山形)	山形中	三七ノ三英專
(伊東)高橋春道(高知)		三七ノ三英專
石崎 重藏(千葉)	千葉師	三八ノ三英
伊藤 長七(長野)	長野師	三八ノ三英
石井善七(大分)	大分師	三八ノ三英
石川平司(青森)	青森一中	三八ノ三地歴
伊藤 清一(愛知)	愛知師	三八ノ三地歴
市島賢次郎(新潟)		三八ノ三地歴專
岩本 浩(福岡)	福岡師	三八ノ三物化專
石村保三郎(山梨)		三九ノ三英
市毛金太郎(茨城)	茨城師	三九ノ三英

岩崎(小島)長思(長野)	長野師	三九ノ三地歴
板垣四十六郎(高知)	高知一中	三九ノ三數物
磯 矢 讓(大分)	大分梓築中	三九ノ三數物
伊藤輔三郎(兵庫)	兵庫柏原中	三九ノ三數物
伊藤(石塚)勉治(新潟)	新潟佐渡中	三九ノ三數物
今泉淺之丞(埼玉)	埼玉中	三九ノ三數物
石川 文平(千葉)	茨城北中	三九ノ三博
伊藤左武郎(福井)	福井武生中	三九ノ三博
伊藤又三郎(岐阜)	岐阜東濃中	三九ノ三博
今堀友市(大阪)	大阪師	三九ノ三博
今村 豐明(福岡)	福岡師	三九ノ三修數專
今井 嘉橋(埼玉)	埼玉師	三九ノ三修數專
池本 靜太(山口)	山口岩國中	三九ノ三英專
伊藤 善吉(宮城)	宮城師	三九ノ三英專
市川 鏡太郎(愛知)	愛知一師	三九ノ三數專
飯河 道雄(福島)	福島會津中	三九ノ三數專
伊藤 春吉(山形)	山形師	四〇ノ三國漢
(岩崎)中村東二郎(三重)	東京高師附中	四〇ノ三英
今村(増澤)源太郎(福井)	福井武生中	四〇ノ三英
(井上)下位春吉(福岡)		四〇ノ三英
石原 健二(岡山)	岡山師	四〇ノ三英
池上庄治郎(長野)	長野師	四〇ノ三地歴
井上 一(宮崎)	宮崎師	四〇ノ三地歴
井上嘉三郎(愛知)	愛知師	四〇ノ三地歴
岩城 純一(岡山)	岡山一中	四〇ノ三數物
飯塚 傳吉(若手)	群馬安中、中	四〇ノ三數物
茨木 一(京都)	京都師	四〇ノ三博
稻垣 茂一(香川)	香川師	四一ノ三國漢
井上國太郎(山形)	山形師	四一ノ三國漢
井澤 修(長野)	長野上田中	四一ノ三英
井上庄三(福岡)	福岡師	四一ノ三地歴
石谷辰次郎(和歌山)	和歌山師	四一ノ三國手專
板倉 健治(愛知)	愛知師	四一ノ三國手專
一木 鐵彦(茨城)	茨城水戸中	四一ノ三國手專
岩本 重藏(熊本)	熊本師	四一ノ三撰
岩 鶴 貞三(和歌山)	和歌山師	四二ノ三國漢
池袋 宗行(鹿児島)	鹿児島師	四二ノ三英
伊藤 格(兵庫)	兵庫姫路師	四二ノ三英
伊東勇太郎(長崎)	長崎中	四二ノ三英
池田 京治(福岡)	福岡師	四二ノ三地歴
石畑 良一(廣島)	廣島師	四二ノ三地歴
伊藤 千平(廣島)	廣島師	四二ノ三數物

第七章 卒業生 五十音別 (イ平の部)

磯田四郎(群馬) 群馬前橋中 四二ノ三博
 市原真次(長野) 長野諏訪中 四二ノ三博
 入江保(香川) 香川師 四三ノ三國漢
 伊井松藏(埼玉) 埼玉師 四三ノ三國漢
 生田五郎(兵庫) 御影師 四三ノ三英
 石川頼彦(香川) 香川三豐中 四三ノ三英
 五十嵐一(福島) 福島會津中 四三ノ三英
 伊藤豐之(石川) 富山師 四三ノ三地歴
 五十嵐卯太郎(新潟) 新潟師 四三ノ三地歴
 池岡直孝(鳥取) 鳥取師 四三ノ三地歴
 岩本茂一(山口) 山口師 四三ノ三地歴
 岩村俊雄(高知) 高知師 四三ノ三地歴
 石井金太郎(千葉) 千葉安房中 四四ノ三英
 石田理一(千葉) 千葉安房中 四四ノ三英
 石黒魯平(愛知) 愛知一師 四四ノ三英
 石井午二(静岡) 静岡師 四四ノ三地歴
 石原幸之助(廣島) 廣島師 四四ノ三地歴
 井上滋次郎(富山) 富山師 四四ノ三地歴
 飯島仁作(神奈川) 東京開成中 四四ノ三英
 岩田千之(岐阜) 岐阜師 四四ノ三地歴
 伊藤仙藏(千葉) 千葉師 四四ノ三地歴

坂垣(常松)繁樹(島根) 島根師 四三ノ三國手專
 鷗壽巳十(山形) 六ノ七小
 内海共之(兵庫) 七ノ一小
 植松(上野)彰(千葉) 七ノ六小
 上村要二(石川) 八ノ七小
 内山行貫(石川) 八ノ一〇小
 梅田寛(島根) 九ノ一〇小
 上領義實(岩手) 九ノ一〇小
 上井(安西)鼎(東京) 一〇ノ七小
 上原關次郎(神奈川) 一一ノ七小
 宇野六三郎(大阪) 一四ノ七小
 上村傳之助(東京) 一六ノ二小
 宇賀晴樹(高知) 一六ノ七調
 植竹源太郎(東京) 一六ノ一二中
 宇津忠雄(熊本) 一六ノ一二中
 梅村次修(東京) 一七ノ四小
 植村善作(埼玉) 一七ノ六體傳
 上田福太郎(東京) 一八ノ七體傳
 白井魁太郎(三重) 一九ノ三體傳
 上田義男(富山) 一九ノ六體傳

上田吉次郎(和歌山) 一九ノ七小
 宇川信三(長野) 一九ノ七小
 内田熊太郎(静岡) 一九ノ七小
 上田芳之助(高知) 高知師 一九ノ一〇小
 宇田三郎(福島) 福島師 二〇ノ七體傳
 植松真次郎(山梨) 長野師 二八ノ三埋
 梅田與三(岐阜) 岐阜師 二九ノ三撰
 内田慶三(山形) 山形師 二九ノ一二國漢專
 上田稔(熊本) 熊本師 二九ノ一二國漢專
 上野紀士(和歌山) 和歌山師 二九ノ一二國漢專
 内野維文(熊本) 熊本師 三二ノ三英
 浦野市松(長野) 長野師 三二ノ三英
 上原甚六(長野) 長野師 三二ノ三地歴專
 植野慶四郎(山口) 山口師 三二ノ三地歴專
 宇川久衛(福島) 福島會津中 三二ノ一二數專
 上田又次郎(滋賀) 滋賀師 三三ノ三理
 宇田四郎(福島) 福島師 三三ノ三國專
 内田勇助(山口) 山口師 三三ノ三英專
 浦順平(熊本) 熊本師 三三ノ三英專
 白井勝三(長野) 熊本師 三四ノ三博

宇都宮 夙(大分) 大分師 三四ノ三手專
 上野 巽(宮城) 日本體育會 三四ノ三體專
 上田代吉(岐阜) 岐阜中 三五ノ三國漢
 鷗洞鎮藏(愛知) 愛知一中 三五ノ三博
 上野 岐治(岡山) 岡山師 三六ノ三英專
 上田 覺治(岡山) 岡山師 三六ノ三英專
 白井精一(福井) 福井小濱中 三七ノ三國漢專
 卜部岩太郎(廣島) 廣島師 三七ノ三國漢專
 上野伊兵衛(和歌山) 和歌山師 三七ノ三英專
 上田久吉(大阪) 大阪師 三八ノ三英
 裏川寅藏(和歌山) 和歌山師 三八ノ三地歴專
 上野源造(福岡) 福岡師 三八ノ三地歴專
 内野政玄(福岡) 福岡師 三八ノ三地歴專
 上佳 葆(兵庫) 兵庫師 三八ノ三地歴專
 上野直記(福島) 福島師 三八ノ三地歴專
 浮田辰平(岡山) 岡山中 三九ノ三英
 牛島顯二(岐阜) 岐阜中 三九ノ三英
 上田芳郎(三重) 三重一中 三九ノ三博
 内田勇作(京都) 京都師 三九ノ三英專
 梅村 藪(静岡) 静岡中 三九ノ三英專
 上原精一(長野) 長野上田中 四〇ノ三地歴

第七章 卒業生 五十音別 (ウの部)

内田英一(長野)	長野松本中	四〇ノ三數物	植村 眞男(和歌山)	和歌山中	四四ノ三數物
内田 興八(徳島)	徳島市	四〇ノ三三撰	梅村 好造(佐賀)	佐賀師	四四ノ三圖手專
上田 剛(大分)	大分宇佐中	四一ノ三國漢	(工)の部		
植松 大三(佐賀)	佐賀唐津中	四一ノ三國漢	遠藤 幸森(長野)		一一ノ七小
牛山 傳造(長野)	長野諏訪中	四一ノ三博	遠藤 民次郎(東京)		一七ノ四中
内野 台嶺(神奈川)	私立文館中	四二ノ三國漢	遠藤 克己(北海道)		一八ノ七體傳
梅津(武田)一(山形)	山形師	四二ノ三數物	江藤 長益(福井)		一九ノ六體傳
上江洲 由謹(沖繩)	沖繩師	四二ノ三文兼修	江尻 庸一(千葉)	千葉師	二二ノ四撰
宇古 則一(京都)	京都師	四二ノ三文兼修	江口 照造(富山)	富山師	二六ノ三博
植木 孝之助(兵庫)	兵庫柏原中	四三ノ三英	江平 林作(新潟)		二九ノ二國漢專
鶴飼 盈治(長野)	長野諏訪中	四三ノ三英	江原 義平(岡山)	岡山師	三二ノ三地歴專
内田 寛一(佐賀)	佐賀唐津中	四三ノ三地歴	江口 磯二(徳島)	徳島師	三二ノ三地歴專
宇都宮 益治(福岡)	福岡師	四三ノ三地歴	遠藤 佐久治(長野)	長野松本中	三二ノ三地歴專
上野 威(山形)	山形師	四三ノ三數物	永廣 繁松(和歌山)	和歌山中	三二ノ三地歴專
宇田 亨(三重)		四三ノ三數物	鹽治 庸二(和歌山)	和歌山中	三三ノ三理
上島 直之(三重)	三重一中	四三ノ三博	江藤 榮吉(廣島)		三六ノ三英
上田 光(大分)	大分宇佐中	四三ノ三博	江田 直治(栃木)	栃木中	三六ノ三數專
梅本 八郎(兵庫)	兵庫柏原中	四三ノ三博	蝦名 文司(青森)	青森一中	三六ノ三數專
上野 芳男(岩手)	岩手一關中	四四ノ三英	(永廣)水谷久吉(和歌山)		三九ノ三國漢
上野 篤(鹿児島)	鹿児島一中	四四ノ三英	江坂 廣雄(福井)	福井中	三九ノ三英
海野 洋(山梨)	山梨師	四四ノ三數物			

江原 玄治(群馬)	群馬前橋中	四〇ノ三國漢	小黒 伯藏(山形)		一〇ノ七小
遠藤 正雄(石川)	石川一中	四二ノ三英	大澤 正巳(栃木)		一〇ノ七小
榎本 秋治(東京)	東京師	四二ノ三文兼修	小野木 金四郎(静岡)		一〇ノ七小
江見 豊治(岡山)	岡山師	四四ノ三數物	大島 正從(栃木)		一〇ノ一〇小
遠藤 三千次(群馬)	群馬前橋中	四四ノ三撰	尾古 謙藏(兵庫)		一〇ノ一〇小
(オ、ウ)の部					
太田 勉(山梨)		七ノ六小	岳野 吉之助(茨城)		一〇ノ三小
緒方 益井(東京)		八ノ一〇小	岡崎 實桃(高知)		一一ノ二小
大澤 行(千葉)		八ノ一〇小	岡(中村) 齊(福井)		一一ノ七小
太田 忠恕(岩手)		八ノ一〇小	岡田 元熙(埼玉)		一一ノ七小
大内 確爾(岡山)		八ノ七小	小川 鏡三郎(東京)		一一ノ七小
小倉 庫二(千葉)		八ノ七小	奥田(奥川)教信(新潟)		一一ノ二中
尾崎 孫次郎(山形)		八ノ七小	大川 平路(埼玉)		一一ノ二小
大野 徳孝(三重)		八ノ一〇小	奥村 清(東京)		一一ノ二小
岡村 増太郎(徳島)		八ノ一〇小	大橋 勇次郎(長野)		一一ノ二小
萩島 光亨(千葉)		八ノ一〇小	尾崎 多逸(静岡)		一一ノ五中
大瀧 修三(東京)		九ノ四小	大島 多計比古(孝二)(石川)		一一ノ七中
大東 重善(茨城)		九ノ一〇小	小原 安治(鳥取)		一一ノ七中
大島 一雄(岡山)		一〇ノ三小	岡田 重彦(左登彌)(山形)		一一ノ七小
			太田 政徳(山形)		一一ノ七小

第七章 卒業生 五十音別 (エ、オ、ウ)の部 一三 (七二)

大崎(相場)正寛(新潟) 一三〇二小
 小川 飯太郎(岐阜) 一三〇七小
 太田 保一郎(長崎) 一四〇七小
 岡 五郎(東京) 一五〇二中
 岡 任(福井) 一六〇二小
 太田 鶴雄(長野) 一六〇二小
 大村芳樹(力蔵)(静岡) 一六〇二小
 大村忠次郎(岡山) 一六〇二中
 大和田 胤修(秋田) 一七〇六體傳
 小濱 宗介(鹿児島) 一八〇三中
 大久保 高明(愛媛) 一八〇三中
 大井 民吾(青森) 一八〇三中
 岡野 健蔵(秋田) 一八〇三體傳
 小澤 銀十郎(長野) 一八〇三體傳
 小野 義倫(東京) 一八〇三體傳
 大浦 大禮次(茨城) 一八〇三體傳
 越智 直(千葉) 一八〇七中
 大内 諫(愛知) 一八〇七體傳
 大澤 彌治(埼玉) 一九〇二小

(尾形)孫富源次郎(千葉) 一九〇二小
 大島 奎五郎(埼玉) 一九〇三體傳
 折井 松若(長野) 一九〇三體傳
 岡田 太五郎(東京) 一九〇六體傳
 岡田 小一郎(福井) 一九〇六體傳
 小野 欽太郎(石川) 一九〇六體傳
 太田 國直(静岡) 一九〇六體傳
 岡(牧)辰次郎(岡山) 一九〇七小
 大久保 介壽(福井) 二〇〇四中
 大野 千畝(岐阜) 二〇〇四中
 岡崎 直孝(大分) 二〇〇七體傳
 岡田好博(龜藏)(東京) 二二〇四中
 小野 正路(沖繩) 兵庫姫路中
 大橋 唯雄(茨城) 茨城中
 岡本 常次郎(和歌山) 和歌山師
 落合(小林)初太郎(茨城) 栃木師
 大田 義弼(山口) 山口師
 大江 嶺吉(長野) 長野中
 奥山 章次郎(石川) 石川師

緒方 喜三(佐賀) 長野師 二五〇四理
 尾河 鐵太郎(兵庫) 兵庫師 二五〇四理
 大石 誠一(京都) 京都師 二六〇三博
 大久保 周八(徳島) 徳島師 二六〇三博
 大塚 蕭(佐賀) 佐賀師 二六〇三博
 (小濱)尾留川安彦(秋田) 秋田師 二七〇三文
 大戸 榮吉(山形) 山形師 二八〇三文
 大須賀 鐵雄(京都) 京都師 二九〇三理
 大森 英夫(英三郎)(愛媛) 愛媛師 二九〇三博
 太田 忠恕(岩手) 東京師 元ノ一二國漢專
 大川(天野)茂雄(静岡) 元ノ一二國漢專
 萩原 忠作(山梨) 山梨師 三〇〇三文
 大石 和太郎(京都) 東京師 三一〇三文
 落合 寅平(福島) 福島師 三一〇三文
 (大塚)中根鷲三郎(埼玉) 三一〇三文
 大泉 重藏(宮城) 弘東京物理 三一〇三文
 大江 安之介(茨城) 茨城師 三一〇三文
 及川 三右衛門(宮城) 宮城師 三一〇三文
 尾形 保五郎(山形) 山形師 三一〇三文
 尾崎 爲榮(茨城) 茨城中 三一〇三文

鬼倉 政吉(福島) 岡修徳館中 三一〇三英專
 小野 精二郎(山梨) 山梨中 三一〇三英專
 織田 勝馬(高知) 高知師 三一〇三文
 乙 竹 岩造(三重) 三重中 三一〇三文
 大橋 銅造(滋賀) 滋賀師 三一〇三文
 岡村 瓦馬(高知) 高知中 三一〇三文
 小倉 鉦次(石川) 石川師 三一〇三文
 小幡 勇治(岐阜) 岐阜師 三一〇三文
 大島 鎮治(富山) 富山師 三一〇三文
 岡村 民二(廣島) 廣島師 三一〇三地理專
 置 鹽 隆親(兵庫) 姫路中 三一〇三地理專
 小田内 通敏(秋田) 秋田師 三一〇三地理專
 大森 實(福岡) 岡修徳館中 三一〇三地理專
 (大野)唐木歌吉(長野) 三一〇三地理專
 岡田 藤十郎(愛知) 愛知師 三一〇二數專
 奥田 良樹(富山) 富山師 三一〇二數專
 大塚 裕雄(埼玉) 宮城中 三一〇二數專
 奥 源次(京都) 京城中 三一〇三文
 太田 藤一郎(静岡) 静岡師 三一〇三文
 (大澤)京刈敬治(宮城) 三一〇三理

大坪好三(大分)	大分師	三三ノ三國專	大島隆吉(岩手)	盛岡中	三六ノ三英專
大友喜一(岩手)	岩手師	三三ノ三國專	翁長良彦(沖繩)	沖繩師	三六ノ三英專
奥田清(京都)	京都師	三三ノ三英專	小野(菅谷)政泰(東京)	東京一中	三六ノ三英專
尾崎甫助(群馬)	群馬師	三三ノ三英專	大倉啓太郎(福岡)	福岡師	三六ノ三英專
小野圭治郎(福島)	福島師	三三ノ三英專	奥寺龍溪(青森)	青森二中	三七ノ三英
小川正行(茨城)	茨城師	三四ノ三文	小倉十藏(岐阜)	岐阜大垣中	三七ノ三英
大境鴻藏(山形)	山形米澤中	三四ノ三地歴	大森貞次郎(奈良)	奈良師	三七ノ三英
大關久五郎(青森)	青森師	三四ノ三地歴	小田寅之助(福島)	福島師	三七ノ三英
大津源三郎(山形)	山形師	三四ノ三地歴	太田原泰輔(岡山)	岡山師	三七ノ三英
奥山新治郎(山梨)	山梨師	三四ノ三地歴	大西祐八(愛媛)	愛媛師	三七ノ三英
大島弘公(熊本)	熊本師	三四ノ三地歴	小川二郎(新潟)	新潟師	三七ノ三英
岡部時次郎(栃木)	栃木師	三四ノ三地歴	小田辰次郎(廣島)	廣島師	三七ノ三英
奥平覺治(兵庫)	兵庫師	三五ノ三文	落合儀那(福岡)	福岡師	三七ノ三英
大墨榮太郎(石川)	石川師	三五ノ三數物	小倉才太郎(鹿児島)	鹿児島師	三七ノ三英
小田(近藤)四十一(長崎)	長崎師	三五ノ三博	大岩(阿久津)榮吾(栃木)	栃木師	三八ノ三地歴
落合保(茨城)	私明治義會中	三五ノ三物化專	小形留吉(山形)	山形師	三八ノ三地歴
大澤善太郎(山形)	山形師	三五ノ三物化專	大野實(福島)	千葉師	三八ノ三地歴
大井一(青森)	私早稻田中	三五ノ三農地專	尾形勝綱(熊本)	熊本師	三八ノ三地歴
岡本(福岡)作次郎(奈良)	奈良師	三六ノ三國漢專	大内亥之次郎(福島)	福島師	三八ノ三地歴
大島秀鏡(山形)	山形米澤師	三六ノ三國漢專			
岡野章太(岡山)	岡山師	三六ノ三英專			

大田岩之助(山口)	山口師	三八ノ三地歴專	萩阪進治(兵庫)	私鳳鳴義塾	四〇ノ三國漢
岡田重作(愛知)	愛知師	三八ノ三地歴專	萩原擴(長野)	長野師	四〇ノ三國漢
岡崎義雄(高知)	高知一中	三九ノ三國漢	尾崎楠馬(高知)	高知師	四〇ノ三國漢
小田島省三(秋田)	秋田師	三九ノ三地歴	大島庄之助(新潟)	新潟師	四〇ノ三國漢
大江武男(東京)	私日本中	三九ノ三地歴	(尾崎)田中寛一(岡山)		四〇ノ三英
太田代順郎(岩手)	岩手師	四〇ノ三地歴	大谷徳馬(高知)	高知師	四〇ノ三地歴
大塚曾一郎(大分)	大分竹田中	三九ノ三地歴	岡本永一(兵庫)	兵庫龍野中	四〇ノ三數物
大野秀太郎(愛知)	愛知四中	三九ノ三地歴	太茂野直二(石川)	石川師	四〇ノ三博
小山田(久保澤)寛(青森)	青森二中	三九ノ三地歴	岡崎常太郎(岡山)	岡山師	四〇ノ三博
奥津修平(神奈川)	神奈川一中	三九ノ三數物	小野機太郎(群馬)	群馬師	四一ノ三國漢
大西菊(大阪)	大阪一中	三九ノ三數物	大出正篤(長野)	長野松本中	四一ノ三國漢
尾阪昇(青森)	青森市	三九ノ三數物	大石市太郎(静岡)	静岡師	四一ノ三國漢
大浦倉之助(徳島)	徳島師	三九ノ三數物	太田光次(山口)	山口豊浦中	四一ノ三國漢
大智(木下)剛三郎(岡山)	岡山師	三九ノ三數物	太田匡一(長野)	長野松本中	四一ノ三國漢
小田鶴次郎(岡山)	岡山師	三九ノ三英專	織田隆夫(廣島)	廣島忠海中	四一ノ三英
小沼興(茨城)	私日本中	三九ノ三英專	大久保省二(岩手)	北海道師	四一ノ三英
岡田忠(長野)	長野松本中	三九ノ三數專	大野純一(北海道)	北海道師	四一ノ三數物
大竹清五郎(新潟)	新潟長岡中	三九ノ三數專	大森乙五郎(東京)		四一ノ三數物
大槻良三(大阪)	大坂天王寺中	三九ノ三數專	大内一二(福島)	福島相馬中	四一ノ三國手專
奥村幸衛(徳島)	徳島師	三九ノ三撰	小野久七(大分)	大分師	四二ノ三撰

岡村英敏(鳥取)	岡田英策(東京)	大野清吉(群馬)	大野寅吉(兵庫)	沖正次(石川)	大森邦夫(兵庫)	岡篤郎(京都)	小此木半平(群馬)	尾鍋武雄(三重)	太田順治(兵庫)	大木祐二(兵庫)	小島久太郎(宮城)	及川久太郎(宮城)	岡野梅吉(鳥取)	小畑富記(熊本)	岡井秋治(三重)	太田武雄(千葉)	奥野庸太郎(鳥取)	沖垣誠一(北海道)	落合秀保(山口)	(大森)柴山健三(京都)	
鳥取師	東京中	群馬安中	姫路師	東京中	姫路師	京都師	高崎中	三重師	姫路師	兵庫柏原中	茨城水戸中	宮城師	鳥取師	熊本師	日本中	千葉成東中	鳥取二中	北海道札幌中	山口豊浦中	四ノ三撰	
四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	四三ノ三英	
小田島徹二(秋田)	岡田良治(東京)	大塚平(千葉)	太田喜八郎(山形)	太田章一(廣島)	大地義治(福島)	大河原欽吾(群馬)	萩野素助(神奈川)	大森元幸(富山)	大塚良治(埼玉)	小野市郎(佐賀)	大久保鹿次郎(三重)	大倉正三郎(三重)	岡田良一(栃木)	岡健壽(栃木)	小野三郎(千葉)	緒方純三郎(福岡)	小島三郎(埼玉)	大倉延次郎(岡山)	小倉隆藏(岐阜)	小田島徹二(秋田)	秋田師
四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴	四三ノ三地歴

一八 (七二)

金子尙政(東京)	門脇端造(鳥取)	樞木寛則(埼玉)	神矢肅一(兵庫)	唐橋信吉(東京)	河野(荒瀬)一造(廣島)	龜岡長次郎(群馬)	河野通萬(長野)	幸田熊次郎(鳥根)	柏木義圓(新潟)	加藤忠三郎(東京)	神戶禎吉(高知)	柏倉一憲(東京)	加藤駒吉(三重)	川崎猪太郎(廣島)	龜里包福(静岡)	川名萬松(宮崎)	片岡英儀(新潟)				
六ノ七小	七ノ一小	八ノ一小	八ノ七小	八ノ七小	九ノ四小	一〇ノ一〇小	一一ノ二小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小	一一ノ七小				
川名萬松(宮崎)	加藤智光(東京)	川西菊太郎(群馬)	河原柳太郎(鳥根)	川名庸謹(宮崎)	龜井義六(埼玉)	加藤清間(東京)	川島慶之丞(群馬)	川瀬修之(東京)	糟谷貞助(東京)	假谷虎樟(和歌山)	梶原宇之作(山梨)	梶塚敬次郎(群馬)	龜井新之助(東京)	龜谷大定(東京)	河村寛三(鈴木昌三郎)(石川)	春日井清美(長野)	勝田松太郎(鳥根)	海鹽錦衛(廣島)	香原彌太郎(岡山)	川名萬松(宮崎)	加藤智光(東京)
一七ノ六中	一七ノ六體傳	一七ノ六體傳	一七ノ六體傳	一七ノ七小	一七ノ七中	一八ノ三體傳	一八ノ七體傳	一八ノ七體傳	一九ノ三體傳	一九ノ三體傳	一九ノ三體傳	一九ノ六體傳	一九ノ六體傳	一九ノ六體傳	一九ノ七小	一九ノ一〇小	一九ノ一〇小	二〇ノ四中	二〇ノ七體傳	川名萬松(宮崎)	加藤智光(東京)

第七章 卒業生 五十音別 (カの部) 一九 (七二)

狩野 鷹力(福島)	二ノ四中	神山 頼二(岐阜)	京都中	三三ノ三理
歸山 信順(石川)	石川專門學校二ノ四中	葛西 清衛(青森)	青森師	三三ノ三國漢
川村 理助(茨城)	茨城師	柿村 重松(佐賀)	二松學會	三三ノ三漢專
川面 松衛(長野)	長野師	鹿島 浩(鹿兒島)	鹿兒島師	三三ノ三漢專
加賀谷 定治(秋田)	秋田師	門井 守次郎(東京)	德島師	三四ノ三研
川島(松浦)庄一(和歌山)	和歌山師	柏原 伊之吉(福島)	福島師	三四ノ三手專
加藤 榮藏(千葉)	千葉師	葛城 四郎(岡山)	岡山師	三四ノ三手專
簡野 道明(愛媛)	愛媛師	兼田 嘉藏(滋賀)	滋賀師	三四ノ三體專
(唐橋)錦小路在明(京都)	愛媛師	勝田 吉次郎(千葉)	千葉中	三四ノ三研修
河口 清之(群馬)	群馬師	加藤(渡邊)幾治(岐阜)	岐阜師	三五ノ三研
加藤 劍三(愛知)	私東京物理 校	河瀬 良三(神奈川)		三五ノ三研
笠原 袋二(福井)	福井中	川口 孫治郎(和歌山)	和歌山師	三五ノ三文
片山 環(高知)	高知師	鎌塚 勝治(奈良)	奈良師	三五ノ三國漢
勝又 鄭次郎(静岡)	静岡師	川口 奔雄(茨城)	茨城中	三五ノ三地歴
川上 瀧男(三重)	三重師	加藤 賢三(愛媛)	富山師	三五ノ三地歴
柿原 久保(福島)	福島師	金井 千包(長野)	長野中	三五ノ三地歴
川上(八石)幸吉(鳥取)	鳥取師	鎌田 政令(北海道)	北海道師	三五ノ三農地專
登場 今朝治(宮城)	宮城師	河野 富太郎(愛媛)	愛媛師	三六ノ三地歴
勝野 和吉(長野)	長野師	片山 馬之重(岡山)	岡山師	三六ノ三地歴
飯江(湯淺)虎五郎(東京)	埼玉師	柏木 龜藏(鳥取)	鳥取師	三六ノ三地歴
		川村 九助(鹿兒島)	鹿兒島師	三六ノ三國漢專

上村 晋(福岡)	福岡師	春日 政治(長野)	長野師	三八ノ三國漢
狩川 次平(鹿兒島)	鹿兒島師	勝島 林藏(富山)	富山師	三八ノ三國漢
合田 龜太郎(愛媛)	愛媛師	釜井 直吉(栃木)	栃木師	三八ノ三國漢
片岡 政吉(千葉)	千葉師	風早 實馬(岡山)	岡山師	三八ノ三英
上越 亨(大阪)	大阪師	片倉 景二(宮城)	宮城師	三八ノ三英
金井 久三郎(埼玉)	埼玉師	梶本 和太郎(大阪)	大阪師	三八ノ三英
河村 昌一(廣島)	廣島師	川口 徳松(和歌山)	和歌山師	三八ノ三地歴
川路 幹(山梨)	山梨中	川村 文平(岩手)	岩手師	三八ノ三地歴
春日 賢一(長野)	私順天求 立合社中	神谷 庄之助(愛知)	愛知師	三八ノ三地歴
加藤 鐵三(青森)	青森師	加知 貞一(岐阜)	岐阜師	三八ノ三地歴
河瀬 半四郎(徳島)	徳島師	加藤 源造(三重)	三重師	三八ノ三地歴
河合 絹吉(愛知)	愛知師	加藤 吉士(山形)	山形師	三八ノ三地歴
寛 守哉(群馬)	群馬中	純島 駒次(福岡)	福岡師	三八ノ三地歴
鴨志田 磯五郎(東京)	神奈川師	片桐 勝徳(岐阜)	岐阜中	三八ノ三地歴
堂島 榮(大分)		金澤 直男(茨城)	茨城水戸中	三九ノ三國漢
糟谷 美一(岐阜)	岐阜師	片山 亮爾(兵庫)	兵庫師	三九ノ三英
勝部 傳次郎(島根)	島根師	狩野 益三(埼玉)	埼玉師	三九ノ三英
金澤 光濟(静岡)	静岡中	金城 三郎(沖繩)	沖繩師	三九ノ三英
金子 直一(長野)	長野師	加藤 貞齋(東京)	東京師	三九ノ三英
片山 喜十郎(京都)	京都師	河村 省一(岐阜)	岐阜師	三九ノ三英

第七章 卒業生 五十音別 (カの部)

笠原義平(埼玉)	埼玉師	四二ノ三英專
河津彦四郎(大阪)	大阪和田中	四二ノ三英專
河津義一(大阪)	大阪和田中	四二ノ三英專
神江恒雄(熊本)	佐賀中	四二ノ三英專
上加世田成吉(鹿児島)	鹿児島師	四二ノ三英專
片山重一(兵庫)	兵庫宿原中	四三ノ三英
河西駒吉(長野)	長野師	四三ノ三英
川平朝令(沖繩)	沖繩中	四三ノ三英
金子武雄(静岡)	静岡師	四三ノ三英
金子喜一(千葉)	千葉安房中	四三ノ三英
金子光司(長野)	長野諏訪中	四三ノ三英
勝山勝之介(茨城)	茨城師	四四ノ三英
柿崎丈七(秋田)	秋田師	四四ノ三英
加藤榮五郎(福井)	福井師	四四ノ三英
河野隆(愛媛)	愛媛師	四四ノ三英
菊池資五郎(福岡)		七ノ六小
北村禮藏(神奈川)		八ノ七小

(加藤)中原三郎(福岡)	福岡習館中	三九ノ三英專
笠野俊三(和歌山)	和歌山中	三九ノ三英專
片山助(愛媛)	愛媛師	三九ノ三英專
加藤正順(福井)	福井武生中	三九ノ三英專
川合五三郎(愛知)	愛知一師	三九ノ三英專
川口文内(茨城)	東京四中	三九ノ三英專
神作(佐藤)孫吉(千葉)	山形師	四〇ノ三英
片川悦藏(静岡)	静岡師	四〇ノ三英
勝俣浩(静岡)	静岡中	四〇ノ三英
川崎市藏(千葉)	千葉師	四〇ノ三英
川崎武親(福岡)	福岡嘉穂中	四〇ノ三英
加納安次郎(島根)	島根師	四〇ノ三英
金子喜代太(高知)	高知師	四〇ノ三英
河野喜作(長野)	長野松本中	四〇ノ三英
川島堰一(群馬)	群馬太田中	四〇ノ三英
河村武雄(山口)	山口師	四〇ノ三英
片山昇(長野)	松本中	四〇ノ三英
川本爲次郎(鳥取)	鳥取師	四〇ノ三英
加藤因(福島)	福島會津中	四二ノ三英
龜山與市(岐阜)	岐阜師	四二ノ三英
上條茂水(長野)	長野松本中	四二ノ三英

岸弘毅(岐阜)		一一ノ二小
木下邦昌(東京)		一四ノ七小
木村(富田)藏(東京)		一六ノ二小
木内藤吉(千葉)		一八ノ三英
木村賢藏(和歌山)		一八ノ三英
清野與三郎(東京)		一八ノ三英
北田幸兵(幸吉)(和歌山)		一八ノ七中
岸彌重郎(埼玉)		一八ノ七英
木田熊一郎(愛媛)		一八ノ七英
木山田謙三(栃木)		一八ノ七英
北川勘三郎(青森)		一九ノ六英
喜多村鏡太郎(三重)		二二ノ四英
菊田茂之丞(宮城)		二六ノ三英
木野崎吉辰(福島)		二七ノ三英
木村忠次郎(愛媛)		二九ノ三英
木下竹次(福井)		三一ノ三英
菊池孝太郎(岩手)		三一ノ三英
木下福七(和歌山)		三二ノ三英
(菊池)三瓶豊次(福島)		三二ノ三英
木村寅三(福井)		三三ノ三英
木村三郎(石川)	石川師	三三ノ三英
木船金雄(京都)	京都師	三三ノ三英
北島竹之助(兵庫)	神戶師	三四ノ三英
北山(小野坂)常作(香川)	香川師	三四ノ三英
木下豊太郎(愛知)	愛知師	三四ノ三英
北村政吉(高知)	高知師	三四ノ三英
木内菊次郎(千葉)	千葉師	三四ノ三英
岸田(小林)五郎吉(群馬)	東京師	三四ノ三英
岸房造(栃木)	栃木師	三四ノ三英
北村重敬(高知)	高知師	三五ノ三英
桐原熊男(熊本)	熊本師	三五ノ三英
菊池武理(胞次)(宮城)	宮城師	三六ノ三英
岸高丈夫(福岡)	福岡師	三六ノ三英
木村(半田)凱郎(愛知)	愛知師	三六ノ三英
木村保壽(栃木)	栃木中	三六ノ三英
北川鯉一(三重)	三重中	三六ノ三英
木下送吉(徳島)	徳島中	三六ノ三英
北川藤吉(岐阜)	岐阜師	三六ノ三英
北垣恭次郎(兵庫)	兵庫師	三六ノ三英
木村郁三(京都)	兵庫師	三七ノ三英

第七章 卒業生 五十音別 (キの部)

木橋多 薰(和歌山) 和歌田邊中 三三〇三英專	久米由太郎(東京) 七ノ一小
岸屋寅一(東京) 東京師 三三〇三英	黒井小源太(山形) 七ノ六小
北林徳次郎(奈良) 奈良師 三三〇三英	菅 眞教(島根) 八ノ一〇小
北澤種一(長野) 長野師 三三〇三英	黒木常經(茨城) 九ノ四小
菊池邦平(青森) 青森二中 三三〇三英	黒阪維真(奈良) 一〇ノ三小
(木村)佐藤真都知(廣島) 三三〇三博	久保田貞則(東京) 一一ノ七中
北村倉之助(福岡) 福岡師 三三〇三修教專	黒田定治(新潟) 一二ノ六中
(木下)大智剛三郎(岡山) 岡山師 三三〇三修教專	黒崎 信(東京) 一三ノ六體傳
北島美雄(福井) 福井師 四〇ノ三數物	(久保田)玉置勝次郎(兵庫) 一七ノ七小
北野喜祥(静岡) 静岡濱松中 四〇ノ三數物	熊倉七太郎(栃木) 一八ノ三體傳
水原 齋(廣島) 廣島恩海中 四〇ノ三數物	久保田 爲一郎(北海道) 一九ノ七小
水村榮吉(福井) 福井師 四〇ノ三博	栗山餘三郎(東京) 二〇ノ四中
木村 豐助(香川) 徳島中 四一ノ三研	倉塚源太郎(島根) 二六ノ三博
菊池紋平(愛媛) 愛媛師 四一ノ三英	昨柳定吉(静岡) 静岡師 二六ノ三博
北川毎助(愛知) 愛知一師 四一ノ三數專	久野木 榮(静岡) 静岡師 二七ノ三文
木村 敬吉(青森) 青森二中 四三ノ三數物	楠 品次(愛知) 愛知師 三二ノ三地歴專
岸川 正(長崎) 長崎師 四三ノ三農植專	桑原 俊那(岐阜) 東京學館 三二ノ三國漢專
北垣楨之助(兵庫) 兵庫御影師 四四ノ三地歴	窪塚元藏(群馬) 群馬師 三二ノ三國漢專

(夕の部)

黒田稔(團右衛門)(長崎) 振興館中 三二ノ一二數專	楠見尚文(和歌山) 奈良中 三三〇三研
(國枝)清水儀六(岐阜) 三三〇三文	工藤重五郎(青森) 青森師 三三〇三英
菅 吉道(直吉)(山形) 山形師 三三〇三國專	倉林源四郎(埼玉) 埼玉師 三八ノ三數物
久保田俊夫(千葉) 千葉師 三三〇三漢專	(久保澤)小山田寛(青森) 三九ノ三地歴
久保 哲哉(和歌山) 和歌山師 三三〇三漢專	黒澤 惇造(秋田) 秋田師 三九ノ三地歴
(草野)齋藤金松(福島) 三三〇三數物	栗原 隆吉(福島) 福島師 四〇ノ三研
國枝小三郎(岐阜) 岐阜師 三四ノ三數物	菅野 尊(福島) 弘法玉社中 三九ノ三英專
久保田 豊治郎(滋賀) 滋賀師 三四ノ三手專	久住 謹輔(埼玉) 埼玉川越中 四一ノ三英
栗原 源治(長崎) 長崎師 三五ノ三國漢	葛原 齋(廣島) 廣島福山中 四一ノ三英
口下部 重太郎(岐阜) 岐阜中 三五ノ三地歴	栗原 助作(群馬) 群馬太田中 四一ノ三地歴
國枝 壯孚(岐阜) 岐阜中 三五ノ三地歴	栗山 太平(兵庫) 大阪師 四一ノ三地歴
栗本榮之丞(大阪) 大阪師 三五ノ三地歴	黒田正之助(富山) 富山中 四一ノ三地歴
工藤 芳春(兵庫) 兵庫師 三五ノ三地歴	久保田一男(長野) 長野飯田中 四一ノ三地歴
工藤 齋(大分) 大分師 三五ノ三地歴	黒川多三郎(鳥取) 鳥取師 四一ノ三地歴
栗山 謙芳松(和歌山) 和歌山師 三六ノ三國漢專	熊谷梅太郎(滋賀) 滋賀師 四一ノ三地歴
黒澤 省吾(埼玉) 埼玉師 三六ノ三國漢專	熊坂 圭三(神奈川) 弘大成中 四二ノ三國漢
葛卷 行孝(青森) 青森師 三六ノ三英專	國枝 俊文(岐阜) 岐阜師 四二ノ三英
朽木 綱男(北海道) 京都師 三六ノ三地歴	菅野 新七(岩手) 岩手師 四二ノ三地歴
菅野 義之助(岩手) 岩手師 三六ノ三地歴	忽那 善一(愛媛) 愛媛松山中 四二ノ三地歴
桑原 常人(福岡) 福岡師 三六ノ三地歴	黒羽 英男(茨城) 茨城大田中 四三ノ三地歴

第七章 卒業生 五十音別 (夕の部)

久米茂登之(熊本) 熊本中 四三ノ三英
 工藤由之助(山形) 山形師 四四ノ三數物
 栗原徳長(島根) 島根師 四四ノ三數物
 黒田芳生(熊本) 熊本師 四四ノ三圖手寫
 菅野敬吉(靜岡) 靜岡師 四四ノ三撰

(ケの部)

元田脩三(岐阜) 岐阜師 三三ノ三國漢專
 源河朝達(沖繩) 沖繩師 三九ノ三研
 四一ノ三圖手撰

(コの部)

小林 元(千葉) 七ノ一小
 小林 義則(滋賀) 七ノ六小
 權太 政(山梨) 七ノ六小
 小林 常男(長野) 八ノ七小
 小菅 廉(靜岡) 八ノ七小
 小久保 直五郎(和歌山) 八ノ一一小
 合志 林藏(熊本) 九ノ一〇小
 鴻 純一(廣島) 一〇ノ七小
 小林 梅麿(愛知) 一一ノ二小

小林(新嶋)道清(東京) 一一ノ二小
 小西信八(東京) 一二ノ五中
 是石辰次郎(福岡) 一二ノ五中
 小柳三郎(山形) 一二ノ七中
 小林滿三郎(東京) 一六ノ二小
 小中文三郎(大分) 一六ノ七調
 兒玉鑑三(東京) 一七ノ四中
 小早川 潔(長野) 一七ノ四中
 今 助次郎(青森) 一七ノ六體傳
 許斐氏春(福岡) 一八ノ三體傳
 近藤繁治(岩手) 一八ノ七體傳
 小山元之助(長野) 一九ノ三體傳
 五味時三郎(長野) 一九ノ三體傳
 近藤 茂(新潟) 一九ノ六體傳
 小林清次郎(群馬) 一九ノ六體傳
 小林 瀧藏(千葉) 一九ノ一〇小
 (小村)後長松(島根) 二〇ノ四中
 小泉 又一(兵庫) 二〇ノ七體傳
 小杉 研吉(茨城) 二一ノ四中
 古久保立吉(京都) 二一ノ四中

(小林)落合初太郎(茨城) 二二ノ四撰
 小林 鼎(兵庫) 千葉師 二二ノ四撰
 小林弘貞(久平)(新潟) 新潟師 二二ノ四撰
 小林 慶助(鹿児島) 鹿児島師 二二ノ四撰
 小倉 敏行(山梨) 山梨師 二二ノ四撰
 小林 盈(長野) 長野師 二二ノ四撰
 小林 晋吉(群馬) 群馬師 二二ノ四撰
 郷野 基厚(愛媛) 愛媛師 二六ノ三博
 小林 知止(熊本) 熊本師 二六ノ三博
 後藤嘉之(嘉藏)(徳島) 徳島師 二六ノ三博
 小島 政吉(長野) 長野師 二七ノ三文
 小平 小平治(長野) 長野師 二七ノ三文
 小山左文二(岡山) 岡山師 二七ノ三文
 近藤英也(金次郎)(岩手) 岩手師 二八ノ三文
 小山 忠雄(秋田) 秋田師 二八ノ三文
 幸津國太郎(宮崎) 宮崎師 二九ノ三撰
 小山 光彦(和歌山) 和歌山師 二九ノ三撰
 小島秀之助(秋田) 秋田師 二九ノ三撰
 兒島千濤(淺次郎)(福岡) 福岡師 二九ノ三撰
 小林 健吉(長野) 長野師 二九ノ三撰

小室龍之助(茨城) 東京師 三一ノ三文
 (小林)植泉慶次郎(山梨) 三一ノ三文
 小島松之助(岐阜) 岐阜師 三二ノ三撰
 小松原 伊十郎(埼玉) 埼玉師 三二ノ三撰
 兒崎 爲植(福岡) 福岡師 三二ノ三撰
 込田(齋藤)喜次郎(新潟) 新潟師 三二ノ三撰
 小池 友七(群馬) 群馬師 三三ノ三撰
 兒島勘三郎(京都) 京都師 三三ノ三撰
 小菅 定吉(新潟) 新潟師 三三ノ三撰
 近藤鐵太郎(埼玉) 埼玉師 三三ノ三撰
 近藤 光次(岐阜) 岐阜師 三三ノ三撰
 (寛)竹田喜藏(石川) 三三ノ三撰
 今 竹男(青森) 三四ノ三撰
 近藤 耕藏(神奈川) 神奈川師 三四ノ三撰
 近藤九一郎(京都) 京都師 三四ノ三撰
 (小林)岸田五郎吉(群馬) 三四ノ三撰
 小林 岩助(香川) 香川師 三五ノ三文
 小沼 基(福島) 福島師 三五ノ三文
 近藤四十一(長崎) 三五ノ三撰

是石慶治(慶次郎)(福岡)	福岡師	三五ノ三博	小林慶太(長野)	長野松本中	三九ノ三英
小林次二郎(新潟)	新潟師	三五ノ三農地專	小林久次(長野)	長野諏訪中	三九ノ三英
近藤孫三郎(長崎)	獨逸館中	三五ノ三農地專	小阪辰雄(石川)		三九ノ三英
小平高明(長野)	長野師	三六ノ三地歴	小山保雄(長野)	長野師	三九ノ三英
近藤爲治(徳島)	徳島中	三六ノ三地歴	(小島)岩崎長思(長野)		三九ノ三英
小和田忠治(山形)	山形師	三六ノ三地歴	小林 信(東京)	東京師	三九ノ三英
鴻原真六郎(兵庫)	兵庫師	三七ノ三英	後藤 静(東京)	大分竹田中	三九ノ三英
小林文夫(三重)	三重師	三七ノ三英	駒野次郎(東京)	東京四中	三九ノ三英
子安善之助(岐阜)	岐阜師	三七ノ三英	小島美津次(福島)	福島會津中	三九ノ三英
小林和一(愛知)	愛知師	三七ノ三英	小林好日(東京)	東京一中	三九ノ三英
木場喜一郎(鹿児島)	鹿児島師	三七ノ三英	小玉新太郎(愛媛)	愛媛松山中	三九ノ三英
小池篤次郎(茨城)	茨城水戸中	三七ノ三英	近藤 康三(佐賀)	佐賀唐津中	三九ノ三英
越山和佑(東京)	東京中	三七ノ三英	小坂橋藤作(群馬)	群馬師	三九ノ三英
小松(征阿)武平(長野)	長野師	三七ノ三英	小酒井依三(岐阜)	岐阜師	三九ノ三英
小林爲助(愛知)	愛知師	三八ノ三地歴	小和田 忍(福島)	福島相馬中	三九ノ三英
小林隆助(香川)	香川師	三八ノ三地歴	小島 鐵藏(三重)	三重三中	三九ノ三英
近藤常次郎(香川)	香川師	三八ノ三地歴	近藤 正治(新潟)	新潟師	三九ノ三英
小島 紘一(宮城)	宮城師	三八ノ三地歴	小池 信一(和歌山)	和歌山中	三九ノ三英
小林 庸吉(大阪)	大阪師	三八ノ三地歴	兒島 基徳(大分)	字佐中	三九ノ三英
小林 圭三(群馬)	群馬前橋中	三九ノ三地歴	近藤源太郎(山形)	山形師	三九ノ三英

小林 政吾(岐阜)	岐阜大垣中	四四ノ三國漢	佐藤 龜世(青森)		一一ノ七中
小林徳太郎(京都)	京都四中	四四ノ三英	澤村 勝支(徳島)		一一ノ七中
小林 繁樹(島根)	島根一中	四四ノ三博	坂 彪太郎(茨城)		一一ノ七中
小林東一郎(兵庫)	兵庫姫路師	四四ノ三博	(坂本)多喜多喜造(長野)		一一ノ七中
木庭 源三(熊本)	熊本師	四四ノ三博	澤邊 慶作(愛知)		一一ノ七中
小島 芳衛(新潟)	新潟師	四四ノ三博	阪部 林三郎(新潟)		一一ノ七中
紺井彌三郎(石川)	石川師	四四ノ三博	佐々木 新太郎(山形)		一一ノ七中
(サ)の部			佐藤 貞雄(埼玉)		一一ノ七中
齋藤 壽藏(奈良)		八ノ七小	(酒井)寺尾捨次郎(福井)		一一ノ七中
佐野 安(栃木)		八ノ七小	齋藤 宇一(秋田)		一一ノ七中
齋藤 時泰(岩手)		八ノ七小	櫻井 庚太郎(東京)		一一ノ七中
佐藤元一郎(三重)		九ノ四小	澤田 殿鹿(三重)		一一ノ七中
櫻井 光華(東京)		九ノ四小	坂本 龍(新潟)		一一ノ七中
齋藤 時之助(東京)		一〇ノ三小	澤 幸次郎(千葉)		一一ノ七中
佐藤 孝治(埼玉)		一〇ノ三小	齋藤 清助(群馬)		一一ノ七中
佐久間 順美(東京)		一〇ノ七小	佐藤 慎一(岡山)		一一ノ七中
齋藤 哲太郎(兵庫)		一〇ノ七小	佐野 喜代吉(和歌山)		一一ノ七中
佐々木 綱(栃木)		一〇ノ七小	里村 勝次郎(福岡)		一一ノ七中
佐伯 右文(兵庫)		一一ノ七小	澤口 宮藏(山形)	山形師	一一ノ七中
			佐藤 慶次(山形)	山形師	一一ノ七中

佐野川泰彦(山梨)	山梨師	二四ノ四文	佐藤正男(群馬)	群馬師	三三ノ三文
佐藤孫六(山形)	山形師	二六ノ三博	澤實多(新潟)	新潟中	三三ノ三文
澤田彌義(神奈川)	神奈川師	二六ノ三博	櫻庭行藏(福岡)	福岡師	三三ノ三文
櫻井寅之助(岐阜)	岐阜師	二八ノ三博	坂田長愛(鹿児島)	鹿児島師	三三ノ三文
佐藤禮介(山形)	山形師	二八ノ三博	坂本逸男(大分)	大分師	三三ノ三文
佐伯秀太郎(廣島)	廣島師	二九ノ三撰	佐藤榮藏(山形)	山形師	三三ノ三文
佐藤順次郎(岐阜)	岐阜師	二九ノ三撰	佐藤義輔(青森)	青森師	三三ノ三文
佐藤正範(山形)	山形師	二九ノ三撰	佐藤修藏(長崎)	長崎師	三三ノ三文
佐村八郎(山口)	山口師	二九ノ三撰	眞松修藏(長崎)	長崎師	三三ノ三文
櫻田辰吉(宮城)	宮城師	二九ノ三撰	佐藤熊治郎(宮城)	宮城師	三三ノ三文
佐藤國二(新潟)	新潟師	二九ノ三撰	眞田幸憲(秋田)	秋田師	三三ノ三文
齋藤鹿三郎(福島)	福島師	三〇ノ三文	坂口揆次郎(東京)	東京師	三三ノ三文
齋藤三郎(群馬)	群馬師	三〇ノ三文	櫻井時太郎(愛知)	愛知師	三三ノ三文
齋藤斐章(岩手)	岩手師	三〇ノ三文	齋藤(草野)金松(福島)	福島師	三三ノ三文
佐々木吉三郎(宮城)	宮城師	三〇ノ三文	佐々木松藏(福島)	福島師	三三ノ三文
佐藤善治郎(千葉)	千葉師	三〇ノ三文	三浦升一(島根)	島根師	三三ノ三文
坂野藤之助(愛知)	愛知師	三〇ノ三文	齋藤金造(新潟)	新潟師	三三ノ三文
佐藤孫四郎(山形)	山形師	三〇ノ三文	佐藤幸信(福島)	福島師	三三ノ三文
(齋藤)込田喜次郎(新潟)	新潟師	三〇ノ三文	佐野正造(福岡)	福岡師	三三ノ三文
佐々木 民次郎(島取)	島取師	三〇ノ三文	佐々木秀一(青森)	青森師	三三ノ三文
(佐野)飯半登實義(鹿児島)	鹿児島師	三〇ノ三文	佐藤政資(宮城)	宮城師	三三ノ三文
			佐藤廉藏(山形)	山形師	三三ノ三文

佐藤乙次郎(福島)	福島師	三五ノ三動植專	佐藤猪之助(秋田)	秋田師	三八ノ三數物
坂江小善太(福井)	福井師	三五ノ三農地專	澤村大宇(熊本)	熊本師	三八ノ三數物
(澤田)森川藤八(熊本)	熊本師	三五ノ三農地專	齋藤欽二(宮城)	宮城師	三八ノ三博
阪部熊吉(愛知)	愛知師	三五ノ三農地專	坂本長藏(和歌山)	和歌山師	三八ノ三博
相良安太郎(佐賀)	佐賀師	三五ノ三農地專	坂井吉助(廣島)	廣島師	三八ノ三博
坂田文吉(福岡)	福岡師	三六ノ三數物	佐田信人(熊本)	熊本師	三八ノ三博
佐川春水(島根)	島根師	三六ノ三數物	齋藤末熊(熊本)	熊本師	三八ノ三博
坂田闌藏(和歌山)	和歌山師	三六ノ三數物	佐伯爲藏(山口)	山口師	三八ノ三博
坂井春彦(佐賀)	佐賀師	三六ノ三數物	坂本哲朗(兵庫)	兵庫師	三八ノ三博
(澤田)星野四郎(滋賀)	滋賀師	三七ノ三國漢	佐々木金久(高知)	高知師	三八ノ三博
定近曹一(山口)	山口師	三七ノ三國漢	櫻井賢三(岐阜)	岐阜師	三九ノ三撰
齋藤源四郎(千葉)	千葉師	三七ノ三數物	佐藤春治(北海道)	北海道師	三九ノ三撰
境野晋(宮城)	宮城師	三七ノ三英專	佐藤修一(山形)	山形師	三九ノ三撰
佐々木 眞(東京)	東京師	三七ノ三英專	佐藤正作(山梨)	山梨師	三九ノ三撰
崎山宗秀(沖繩)	沖繩師	三八ノ三國漢	佐々木精一(廣島)	廣島師	三九ノ三撰
櫻井久太郎(茨城)	茨城師	三八ノ三國漢	佐藤 充(徳島)	徳島師	三九ノ三撰
佐藤富三郎(岡山)	岡山師	三八ノ三國漢	澤山榮藏(兵庫)	兵庫師	三九ノ三撰
坂野 覺(愛知)	愛知師	三八ノ三英	佐藤(木村)良都知(廣島)	廣島師	三九ノ三撰
(征岡)小松武平(長野)	長野師	三八ノ三英	佐藤忠雄(北海道)	北海道師	三九ノ三撰
(佐藤)吉田梅治(岐阜)	岐阜師	三八ノ三英	佐藤寅三(福島)	福島師	三九ノ三撰

澤	正(大分)	大分師	三九ノ三修教專
佐藤	美造(大分)	大分師	三九ノ三數專
佐藤	廣治(福島)	福島中	四〇ノ三國漢
(佐藤)	神作政吉(千葉)	山形師	四〇ノ三國漢
佐々	磨礒四(秋田)	秋田師	四〇ノ三國漢
坂井	敬(石川)	石川師	四一ノ三國漢
坂本	潔(三重)	私立教中	四一ノ三英
佐藤	惠(千葉)	千葉師	四一ノ三國漢
澤田	藤十(靜岡)	千葉大成中	四一ノ三國漢
酒井	原熊治(山形)	山形師	四一ノ三數物
作井	彌三平(富山)	富山師	四一ノ三國手專
佐藤	左内(長野)	長野師	四一ノ三國手專
佐藤	平太郎(大分)	大分師	四一ノ三國手專
佐々	木文七(宮城)	宮城三中	四一ノ三撰
作間	(田中)富生(長野)	長野師	四二ノ三國漢
相良	左(福島)	福島相馬中	四二ノ三英
佐藤	順太(山形)	新潟佐渡中	四二ノ三英
佐藤	緒靨(新潟)	青森師	四二ノ三數物
櫻庭	嘉七郎(青森)	長野師	四二ノ三數物
佐藤	菊之助(長野)	京都一中	四二ノ三撰
櫻井	香織(京都)		

佐藤	利吉(岩手)	岩手師	四二ノ三撰
坂本	豐賢(熊本)	熊本師	四二ノ三文筆修
佐藤	永吉(岩手)	岩手師	四二ノ三文筆修
佐藤	正明(山形)	山形中	四二ノ三文筆修
齋藤	辰治(福島)	福島師	四二ノ三撰
櫻井	信郎(茨城)	茨城下妻中	四三ノ三英
齋藤	藤吉(千葉)	千葉師	四三ノ三國漢
坂口	繼輔(東京)	東京師	四三ノ三國漢
佐多	直見(鹿児島)	鹿児島師	四三ノ三國漢
佐野	隆壽(靜岡)	静岡濱松中	四三ノ三撰
櫻井	季(神奈川)	神奈川師	四四ノ三國漢
佐藤	半平(群馬)	群馬師	四四ノ三國漢
三田	主市(兵庫)	兵庫姫路師	四四ノ三數物
佐藤	嘉平(靜岡)	靜岡師	四四ノ三數物
佐藤	定吉(埼玉)	埼玉師	四四ノ三數專
佐藤	喜作(千葉)	野大多喜中	四四ノ三數專

シの部
六ノ七小
八ノ一小
八ノ一小

神保	(富來)龍玄(石川)		八ノ一小
素木	岫雲(東京)		一ノ七小
柴	直太郎(徳島)		二ノ二小
清水	政徳(千葉)		二ノ二小
篠原	行(千葉)		一ノ七小
白井	毅(山口)		一ノ七小
鹽谷	吟策(群馬)		一ノ七小
篠田	利英(長野)		一ノ七中
清水	猪六(山口)		一ノ七小
鹿田	熊八(島根)		一ノ七體傳
清水	錦太郎(東京)		一ノ七體傳
滋賀	庄三郎(長崎)		一六ノ二小
清水	新和(山形)		一六ノ七調
志田	貞三(三重)		一七ノ四中
滋賀	庄三郎(長崎)		一七ノ六中
白井	彦聖(東京)		一七ノ七小
柴崎	浪太郎(埼玉)		一八ノ三體傳
鹽原	久太郎(新潟)		一八ノ三體傳
島田	直厚(東京)		一八ノ三體傳
庄野	五郎(福島)		一八ノ七體傳
篠宮	(尾形)源次郎(千葉)		一九ノ二小

柴田	空次郎(富山)		一九ノ六體器
重富	龜一(山口)		二〇ノ四中
柴崎	鐵吉(岐阜)		二一ノ四中
新莊	義之(福岡)		二一ノ四中
下村	三四吉(兵庫)	兵庫豊岡中	二二ノ四中
清水	猪六(山口)	東京師	二四ノ四文
篠原	辰次郎(京都)	京都師	二六ノ三撰
莊司	萬六(北海道)	宮城師	二六ノ三撰
柴垣	則義(石川)	石川師	二七ノ三文
柴田	熊太郎(青森)	青森師	二八ノ三撰
四宮	憲章(徳島)	徳島中	二九ノ一國漢專
鹽谷	伴造(栃木)	栃木師	三一ノ三文
志村	伴次郎(埼玉)	埼玉師	三二ノ三文
篠原	市之助(山口)	山口師	三二ノ三國漢專
島田	敬恕(富山)	富山師	三二ノ一二數專
志保	田銚吉(京都)	京都師	三三ノ三文
清水	(國枝)義六(岐阜)	岐阜師	三三ノ三文
城	則之(和歌山)	和歌山師	三三ノ三撰
白坂	高重(秋田)	秋田師	三三ノ三撰
柴山	茂哉(群馬)	群馬中	三三ノ三撰
東海林	運三郎(宮城)		三三ノ三撰

シの部
三三
(七二)

第七章 卒業生 五十音別 (シの部)

柴宮八十彦(福島)	三三〇三英專	清水	清(東京)	東京師	三三〇三英專
下里俊吉(岐阜)	三三〇三英專	志手栗	清(大分)	大分師	三三〇三英專
(新宮)森岡格(京都)	三五〇三英專	鹽津環	岐(岐阜)	岐中師	三五〇三英專
謝花寛功(沖繩)	三五〇三英專	篠原助市	愛媛	愛媛師	三五〇三英專
鹽野進(山形)	三五〇三英專	清水哲次郎	山梨	山梨師	三五〇三英專
柴田勝熊(熊本)	三五〇三英專	神保格	高師附中	高師附中	三五〇三英專
篠田錦策(岐阜)	三五〇三英專	重田勘次郎	香川	香川師	三五〇三英專
島田民治(山梨)	三五〇三英專	清水義雄	山形	山形師	三五〇三英專
清水淳(福井)	三五〇三英專	神原利平	山梨	山梨師	三五〇三英專
神邊那(青森)	三五〇三英專	島崎豐	新潟	新潟師	三五〇三英專
庄野眞喜太(徳島)	三五〇三英專	推野誠一	山形	山形師	三五〇三英專
志水(高瀬)代次郎(愛知)	三五〇三英專	清水美滋	岐阜	岐阜師	三五〇三英專
鹽川佃(福岡)	三五〇三英專	清水常郎	三重	三重師	三五〇三英專
神四郎(青森)	三五〇三英專	(城戸)山森三郎	石川	石川師	三五〇三英專
重藤利一(廣島)	三五〇三英專	下位(井上)春吉	福岡	福岡師	三五〇三英專
重本治長(徳島)	三五〇三英專	庄司善吉	千葉	千葉師	三五〇三英專
芝野六助(和歌山)	三五〇三英專	下田禮佐	群馬	群馬師	三五〇三英專
篠原仁三郎(山口)	三五〇三英專	(重山)和田眞	福井	福井師	三五〇三英專
篠田眞道(山梨)	三五〇三英專	柴山(大森)健三	京都	京都師	三五〇三英專
		島貫作	宮城	宮城師	三五〇三英專
		重藤省一	山口	山口師	三五〇三英專

三四 (七二)

滋谷大慶(福岡)	四二〇三英專	鈴木坦一	愛知	一〇七小
椎名安藏(福島)	四三〇三英專	鈴木貞次郎	千葉	一〇七小
島岡浩一(群馬)	四三〇三英專	鈴木三友	北海道	一〇七小
白岩怡之助(兵庫)	四三〇三英專	鈴木則之	新潟	一〇七小
柴山林二(栃木)	四三〇三英專	鈴木敏勝	北海道	一〇七小
城本續(熊本)	四三〇三英專	鈴木敏	兵庫	一〇七小
島田金治(新潟)	四三〇三英專	住吉貞之進	福島	一〇七小
島内種吉(佐賀)	四三〇三英專	住田昇	鳥取	一〇七小
柴田寛(千葉)	四三〇三英專	須藤一多	群馬	一〇七小
白石龍太郎(栃木)	四三〇三英專	鈴木棟一	群馬	一〇七小
		須藤萬次郎	群馬	一〇七小
		鈴木誠治	埼玉	一〇七小
		鈴木壯藏	岩手	一〇七小
		(鈴木昌三郎)河村寛二	石川	一〇七小
		須永和三郎	埼玉	一〇七小
		角谷(宮本)源之助	和歌山	一〇七小
		鈴木梅太郎	岡山	一〇七小
		住野仙藏	鳥取	一〇七小
		鈴木尙三郎	三重	一〇七小
		杉浦要太郎	奈良	一〇七小
				一〇七小

第七章 卒業生 五十音別 (スの部)

三五 (七二)

鈴木光愛(貞次郎)(岡山)	二二ノ四中	杉田(三井)政善(山梨)	三五ノ三文
鈴木(桂壽)龜壽(福島)	二三ノ四撰	鈴木尙吉(靜岡)	三五ノ三物化專
杉山外世四郎(石川)	二四ノ四文	杉浦貞吉(滋賀)	三五ノ三動植專
鈴江團吉(高知)	二八ノ三文	須崎規矩二(三重)	三五ノ三農地專
砂崎徳三(三重)	二九ノ三理	鈴木禮助(秋田)	三六ノ三英
鈴木正治(長野)	二九ノ三博	住友彦太郎(徳島)	三六ノ三英專
鈴木利平(山梨)	三二ノ三文	菅倉(小野)政泰(東京)	三六ノ三英專
杉村英夫(熊本)	三二ノ三撰	杉野三治郎(愛知)	三七ノ三英
鈴木元吉(福島)	三二ノ一二數專	鈴木茂夫(和歌山)	三七ノ三英
末廣菊治郎(大分)	三三ノ三文	住江正(熊本)	三七ノ三國漢專
(鈴木)高藤太一郎(岩手)	三三ノ三文	鈴木半三郎(埼玉)	三七ノ三英專
鈴木(静)(宮城)	三三ノ三國專	鈴木安言(宮城)	三七ノ三英專
(鈴木)檜山友藏(茨城)	三三ノ三國專	鈴木正美(靜岡)	三八ノ三國漢
鈴木熊太郎(香川)	三三ノ三英專	鈴木正雄(茨城)	三八ノ三英
鈴木正士(山形)	三三ノ三英專	杉浦廣三郎(愛知)	三八ノ三數物
鈴木庄治郎(宮城)	三四ノ三數物	季長省三(愛知)	三八ノ三修體專
菅田茂郷(廣島)	三四ノ三體專	杉浦隆次(靜岡)	四〇ノ三研
菅沼松彦(和歌山)	三四ノ三體專	杉山蕃(茨城)	三八ノ三物化專
角種榮造(大阪)	三四ノ三體專	鈴木儀一(新潟)	三八ノ三物化專
		鈴木徳治(山形)	三九ノ三體專

三六 (七二)

鈴木濱吉(靜岡)	四〇ノ三英	鈴木宿吉(三重)	四四ノ三國手專
須甲理喜(福井)	四〇ノ三體專	妹尾(七)の部	
杉浦勝治郎(兵庫)	四〇ノ三博	尺(曾我)秀三郎(東京)	一一ノ二小
杉崎 瑛(神奈川)	四一ノ三英	瀬川彦四郎(石川)	一一ノ二小
鈴木克己(福島)	四一ノ三體專	芹澤政衛(靜岡)	一二ノ四撰
杉本熊太郎(岡山)	四一ノ三數物	仙波忠雄(愛媛)	一二ノ四撰
鈴木寅一(三重)	四一ノ三數物	關本幸太郎(和歌山)	一二ノ四撰
鈴木豐方(大分)	四一ノ三國手專	關原重雄(山形)	一二ノ四撰
鈴木一治(東京)	四一ノ三國手專	關榮太郎(青森)	一二ノ四撰
鈴木武平(愛知)	四一ノ三國手專	關口正助(栃木)	一二ノ四撰
鈴木重雄(滋賀)	四二ノ三體專	關山口石之助(栃木)	一二ノ四撰
須田秋之進(宮城)	四二ノ三數物	關口精一(山形)	一二ノ四撰
菅波恒典(宮崎)	四二ノ三體專	關口福之助(神奈川)	一二ノ四撰
鈴木治市(千葉)	四二ノ三體專	關亮一(岩手)	一二ノ四撰
鈴木靜穗(愛知)	四三ノ三農植專	關靖(茨城)	一二ノ四撰
鈴木鶴吉(茨城)	四四ノ三國漢	關野 榮(石川)	一二ノ四撰
菅原 融(山形)	四四ノ三英	關野耕治(岩手)	一二ノ四撰
杉浦徳治郎(兵庫)	四四ノ三博		
杉野秀二(愛知)	四四ノ三博		
砂川精一(東京)	四四ノ三數專		

第七章 卒業生 五十音別 (セの部)

三七 (七二)